

[12月31日\(木\) 晴・5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月31日(木)10時33分18秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

年末は、

日向八丁尾根～甲斐駒～黒戸尾根でした。参加は3名。

27日＝下土狩発13：30。駒ヶ岳神社着15：40。

荷物の点検を済ませ、トイレ下の広場で幕営。焼肉でイッパイやった。

28日＝天気はイイ。5：30、ヘッドランプで出発。荷物が重い。錦滝から日向八丁尾根に乗る。ただ、歩行は遅い。今日は、六合石室までである。大岩山を下る。以前より楽になった。

最低コルから烏帽子山に上る。上ったり下ったり、ラッセルがあったり、厳しい上りが続いた。

つづく。

本年もお世話になりました。ご愛読、有難うございました。

来年もよろしくお願ひ致します。





[12月27日\(日\)晴・5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月27日(日)07時07分41秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

テント

宿泊山行で厄介なのが、シュラフの下に敷くマット。丸める型にしても、折り畳み型にしても、どうしても軽いのが、がさばる。

概ね、ザックの横か下に付けるが、ザックからはみ出て、歩行時、枝などに引っかかって、苦戦する。

今回、マットを新調しようで買い出しに行った。写真のマットがモンベルから出ていた。

コンパクト。がさばらない。ただし、このマットは、エアー・マットだから、空気を入れる。入れるのは女性だと、少し大変。空気を抜くのも、スカッと抜けない。

だけど、コンパクト。ザックにスッポリ収まる。重さは500g。今までのロールマットは3

50g。価格は、8381-+税

シラトリで購入ですが、この価格は、ネット販売と同じでした。ま、使ってどうか??!!

明日から、2～3日、日記休みます。



[12月26日\(土\) 晴・8度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月26日(土)07時24分35秒

[返信](#)・[引用](#)・[編集](#)・[済](#)

昨日は

年末の大掃除で換気扇に挑戦。概ね、3ヶ月に1回やっているが、半年だと大変。一番厄介なのが、ファンで一枚一枚、羽根の油をふき取る。油は洗剤でも落ちない。シンナーが一番イイが臭いが強烈。次回から、ファンをもう1ヶ購入し、油ファンはゆっくり時間をかけ、脱脂する予定だ。

皆さんは、何か決定的な方法でやっていますか??!!





[12月25日（金）晴・7度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月25日(金)05時47分21秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

先日

窓外の道路で「ドン・ドン・ドン」の音。何かと思いきや、お坊さんが、太鼓を叩きながら歩いていた。

各家庭には寄っていないから、托鉢ではなさそう。たすきには、「長泉仏教会」とあった。

年末を控え、世の中の「安全・安心・安定」を祈願しているのだろうか??!!

こんな風景は昔は多く見たような気がするが、最近では珍しい。いずれにしても、なくなって欲しくないものの一つですね。





12月24日(木) 晴・8度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月24日(木)08時26分48秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

NZ

に行った時、マウント・クックの麓に、エベレスト初登頂のヒラリーのミュージアムがあった。ちなみに、写真・上の一番奥がクック山(3724m)。

ヒラリーは、NZでは英雄。彼を描いた紙幣も発行された。しかも、それは「生きている時」で、普通は死後作られるものだが、生存中に発行は、世界でも例はないらしい。

紙幣は日本円で500円位だが、彼が生前にサインした1000枚だかの紙幣は100倍くらいのプレミアという。

ミュージアムには、彼の銅像があった。やたら大きい。聞けば、ヒラリーの身長は、高校時代、既に195cmあったそうだ。大きい訳である。

そんな訳で、失礼だが台座に乗って、写真を撮らせて頂きました。そんな彼に少しでも、あやかりたいですね。(笑い)



[12月23日\(水\)曇・10度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月23日(水)07時16分29秒

旧聞で

恐縮ですが、先般、伊豆巡礼で三島の源兵衛川公園を通ったら、「カワセミ」がいた。

こんな街中で??の感じだったが、エサがあり、環境がイイのだろう。

「カワセミ」も、すっかり人間に慣れた様子。あたかも樹上でポーズを取っているような感じでした。



[12月22日\(火\)晴・10度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月22日(火)06時42分10秒

今朝の

ニュースで、登山家の谷口けいが、北海道で遭難したという。NHKBSなどにも、しばしば登場する実力のある方。バリバリの現役。詳細は不明だが、信じられない!!!

富士山のニッ塚北面の沢は、仮称で双子沢と呼んでいる。ここはニッ塚北面の水を集めるので、大雨が降ると、火山砂礫地形がしばしば変わる。

ここは、今まで狭い谷でスキーには向いていなかった。しかし、今回上ったら、何とブルで整地したような広い谷になっていた。

従ってこの冬、ここはいいスキーコースになりそう。楽しみが増えました。



[12月21日\(月\)晴・8度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月21日(月)07時15分44秒

昨日は

富士山・宝永山で雪山・歩荷（ぼっか）訓練でした。
コースは、洞門～下塚～上塚～赤岩下～御殿庭上～2352m峰
～上塚～下塚～洞門。天気は、無風快晴。参加は3名

雪を求めて、洞門から出発。天気はサイコー。下塚の雪はまあまあ。
グングン上る。下塚を降り上塚に上る。珍しく全く風がない。上塚
を下り、赤岩下を目指す。ここは雪が少なく歩きづらい。

赤岩下から御殿庭上を目指す。御殿庭上は窪地で雪は多い。
ここから2352mの雪は、まあまあ。最後の頑張りで登頂。
宝永山も行ける天気だったが、今日はここまで。

御殿庭上で昼食。ガスが出て来て、気温が急降下。午後は
洞門に下るが、訓練で再び上塚・下塚に上った。

結局、累計標高差は、上り＝1258m。下り＝1303m
だった。今日のキャッチ・フレーズは、
「上塚・下塚を2回上りで、ビックリぴょん」でした。(笑い)





12月19日(土) 晴・2度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月19日(土)06時30分16秒

[返信・引用](#)

昨日、今朝と結構寒い。

箱根・丹沢一周ウォーキングは、参加人数が少ないのでマイカーでやっている。片道150Kmくらいの距離なら十分対応出来る。

マイカー・ウォーキングで車が1台の場合は、必ず車を置いた所に戻らなければならないが、それでは効率が悪い。従って2台で対処。

しかし、2台の場合も、一台は回収に行かなければならない。先月は、歩いて回収したので、係りは大変だった。(ま、

一人だが、本隊と同じところを、歩けるはイイが・・・)

で、今回は小型自転車を用意した。同じところを歩く事は出来ないが、速く楽だ。もともと、上り坂は厳しい。全体的には、歩きよりイイと思います。

明日、日記は休みます。



[12月18日\(金\)晴・2度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月18日(金)07時02分59秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

一昨日

箱根・丹沢ウオークの帰着後、三島「はなの舞」で忘年会を行った。

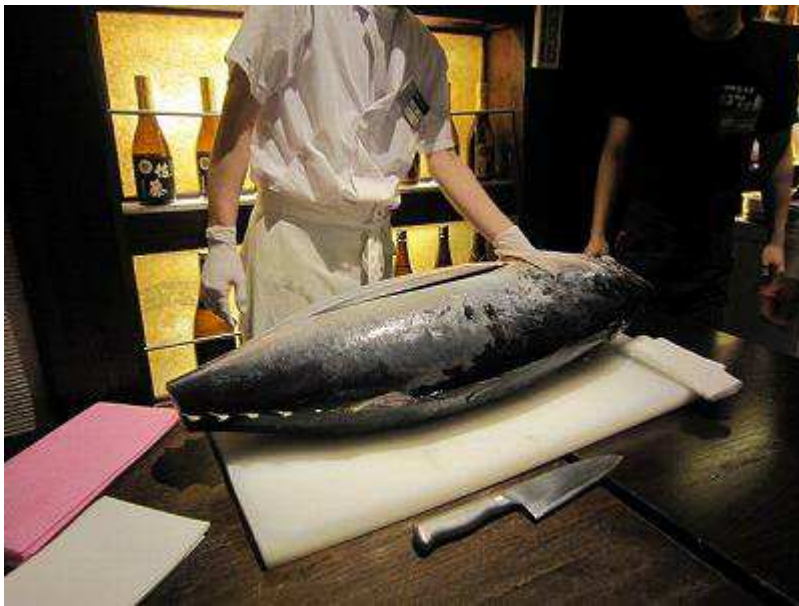
途中、店のご案内で「マグロ解体ショー」を行いますで、皆で見学に行った。

ま、マグロはメジマグロで大きなモノでなかったが、それなりに面白かった。

解体が終わり、最後は「スキミ」を無料で提供してくれた。

まあまあ、美味しかったデス。

写真は、Hさん提供。





12月17日(木) 晴・10度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月17日(木)07時15分26秒

昨日は

12月度・箱根丹沢ウォーキングでした。コースは、宮ヶ瀬ダム～大吊橋～津久井湖～相模湖。天気は無風高温。参加は12名。

前回最終の宮ヶ瀬ダム発。湖上の霧が綺麗だった。大吊橋を渡る。イルミネーションしてあったので、夜は光輝くだろう。ただ、看板には「有料」とあった。

虹の大橋を渡り、大橋まで、やや退屈な道が続く。三本木の7イレブンで11時になったので、昼食にする。車でちょっと移動して、関口付近でいただいた。対岸の相模湖リゾートプレジャーフォレストが大きかった。

午後は、予定通り相模湖まで頑張った。これで3月まで富士吉田市行ける見通しがつきました。



[12月15日\(火\)曇・10度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月15日(火)06時55分57秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

御殿場線

ウォーキングで、駿河小山駅前の「町の駅」に寄った。
中に接客のオバサマが一人。

小雨が降っているし、お客は少なくヒマそう。
見れば、店には美味しそうなモノが並んでいる。

ヨモギ饅頭があったので購入。
130-だった。

オバサマがお茶を出してくれた。寒い日だったので、
お茶が美味しかった。
ここから、また、頑張って御殿場に向かった。

明日、日記は休みます。



[12月14日\(月\)曇・10度](#)

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月14日(月)10時03分50秒

昨日は

朝から雨。忘年山行で矢倉山だったが、山行は中止。
しかし、それでメゲる連中で無かった。
雨なら雨なりの、活動がある。

結局、御殿場線・谷峨駅から富士岡駅までウォーキング。
天気は終日小雨。参加は6名。歩行数=約4万歩。
距離32Kmだった。

予定通り御殿場線一番で谷峨駅に降りた。
雨は続いている。
雨カッパは、下だけつけて、例の傘で出発。

御殿場線ウォークと名付け、取りあえず御殿場を目指す。
谷峨駅は標高約180m。御殿場駅は、標高約459m。
標高差は、思った程ない。

なるべく旧道・自然道を進む。透間(すきま)集落では、
鮎沢川に吊り橋があって渡った。小山駅では、駅前の
「町の駅」に寄った。

昼食は、足柄駅近くの宝鏡寺でいただいた。御殿場駅を
越え、まだ時間があるので、南御殿場駅、更に富士岡駅
まで足を伸ばし終了。

皆様、死んでいました。でも、沼津での忘年会は、サイコー
でした。(笑い)



12月12日(土) 晴・12度

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月12日(土)06時36分19秒

愛用の

傘は、モンベル「トレッキング・アンブレラ」軽量・堅牢で使いやすい。価格は、5000ー近い。

ただ、山では余り使わない。どちらかと言えば、トレッキング・ウオークなどが多い。しかも雨時でなく、日傘にも使う。

先日、ウオーク中、風がビューアーと吹いたら、センターポールがポッキリ折れた。購入して10年以上経つから仕方がない。もう廃品と思い、しばらく放って置いたが、ふと「修理は可能」が頭をよぎった。

すぐ、モンベルのHPを見ると、OKとのこと。早速、大阪に送った。修理代金は、安かった。972ー。極めて良心的だった。むしろ、往復の送料のが高いくらいだった。

モンベルは、製品もイイし、アフターサービスも完璧。優良企業と思います。





12月11日(金) 豪雨・12度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月11日(金)06時28分58秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日

久しぶりに、大根を掘った。立派な大根だった。

計量したら、何と4Kgだった。もっとも、以前は倍の8Kgあるものもあった。これからまだ大きくなるので、今年もそのくらいいくか??

さっそく夜、煮物でいただきました。





12月10日(木) 晴・5度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月10日(木)09時51分52秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

12月度・伊豆巡礼でした。コースは、県道函南原生林入り口～十国峠レストハウス～東光寺～熱海・般若院。天気は無風快晴。参加は25名。

前回最終の原生林入り口から出発。県道を十国峠に向かう。良く冷えた朝。霜がビッシリ。太陽が有難い。レストハウスは、丁度開店。トイレを借りた。なかなか親切。

ひと上りで東光寺。現在ここは無住職。以前は、いろいろあったが・・・。

ここから、岩戸山途中まで進み、仏の道を熱海に下る。天気は快晴。風はなく極めて快適。海に雲の影が映っていた。これは、珍しい現象か??!!

途中、遅れたグループが道を間違えたりしたが、無事、般若院着。ここは、紅葉が素晴らしか

った。時間がなく「足湯」に入れなかった。残念

午後から忘年会。伊東の「山喜旅館」に向かった。ここの応対も素晴らしい。支配人は、以前使ったことをよく覚えている。皆さんに、温泉も喜んで貰えた。

忘年会はまあまあだった。かくし芸でキーボードをやったが、酔っばらって、全然駄目だった。修行が足らん！！



[12月8日\(火\) 晴・7度](#)

[返信・引](#)

[用 編集](#)

[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月8日(火)07時13分49秒

昨夜

19:30～NHKBSプレミアムで北岳が放送された。案内は、芦安の後輩S君だった。彼とは結構古い付き合い。芦安から富士の大昭和製紙に就職し、山好きの先輩が「沼津山の会」を作って、その影響で山を始めた。

私もその会に入って意気投合し、よく山に上った。当時は、ヨーロッパALPS登山ブームで、ヨーロッパに行こうかに燃えていた。この場合のヨーロッパは、「三大北壁」を指していた。

国内の印象的な山は、冬の北岳（2回）とか、前穂高岳東壁Dフェース、毛無山の沢など。私の古い山仲間は、彼が唯一である。

昨日の絵は、何か妙にあらたまった感じで、ちょっと不自然だった。もう少し、自然体でやれるとイイですね。「出演者」が素人だから、ま、仕方がないですが・・・。

明日、日記は休みます。





[12月7日\(月\)晴・7度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月7日(月)11時06分1秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

ここ数週間

日曜日は、ほとんど登山だったが、昨日は何故かお休み。
で、何かしたかというと、何もしなかった。何もしないも
たまにはいいだろう。

桃・栗三年、柿八年、柚子の大馬鹿十三年、というらしいが、
今年は庭の柚子がたくさん実った。

我が家の柚子は「本柚子」。
皮が厚くて、種も大きい。

これから鍋、白菜のオシンコなどには、欠かせませんね。





[12月5日\(土\) 晴・4度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年12月5日(土)07時09分49秒

大瀬崎

には、「びやくしん」の巨木がある。ここの引手力命神社（ひきてちからのみこと）の御神木。樹齢は、1500年という。

すぐわきには、神池もある。御承知のように、この池は、海から20mの位置にあるが、淡水で淡水魚がたくさん住んでいる。

井田の明神池も海が近いが淡水。実際のところ、何故、淡水なのか説明はされていないという。いずれにしても、このような超自然は、むしろ説明されず、そっと置いて貰いたいものですね。

明日、日記は休みます。



[12月4日\(金\) 晴・強風・10度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月4日(金)06時46分31秒

ゴトウ講座の

[返信・引
用](#)

各行事の帰りのバスでは、必ず「今日の感想・反省・次回の要望」を話してもらっている。
ただ、今回は今年最後の、伊豆ウオーキングだったので、今年の自分に最も相応しい「一漢字」
を語ってもらった。

ある方は「平」だった＝平和な世界でありたい。平凡な人生
でありたい。定年になり平日行動が
有難い。

ある方は「孫」だった＝初孫の1年6ヶ月の孫に1ヶ月1回
会うのが楽しみ。生き甲斐。早くも
運動会があつて、ヨチヨチ歩きの競
歩だったとか。

ある方は「時」だった＝とにかく時間が欲しい。実母と義理
母のダブル介護で時間がない。時間
が貴重。時間が必要。時だ時だ。

で、私は「50」だった＝本格的な登山を始めたのが18歳。
今年68歳で、登山人生「50年」
登山回数は、先日の愛鷹山で「1
664回」。正に人生の半分以上は
「登山」だった。これが果たして「
馬鹿」なのか「馬鹿正直」なのかは
不明ですね。(笑い)





12月03日(木) 雨・10度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年12月3日(木)16時36分19秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

12月度・伊豆一周ウォーキングでした。コースは、戸田・出逢い岬～大瀬崎（昼食）～西浦・足保。約3万歩。20Km。天気は晴れ。参加は22名。

前回、最終地の戸田・出逢い岬発8:00。天気はまあまあ。寒くて丁度イイ。県道で大瀬崎に向かう。途中から、山道に入る。ここは、県道をショート・カットしている。

下れば大瀬崎海岸。ここから灯台に向かう。途中、何故か有刺鉄線で通行止め。ここは私有地か??無視して突破。灯台に着いた。現役灯台で、なかなかキレイ。

記念写真を撮って、崎を回って駐車場着。神池に寄らずに皆様から苦情。時間を取って行って貰った。ここで軽い昼食。食後は、県道をひたすら歩く。海岸線は、出入りが多く、効率が悪

い。午後は忘年会予定で13:30で終了。会場の駿河の湯に向かった。



う～ん、12月ですね！！

愛鷹連峰で、ブナ観察を始めて15年になる。ブナ観察は、春＝活力度、秋＝結実度を調査・観察。前者は、樹木の葉を観察し、元気度を五段階で評価する。後者は、ブナの実がどの程度、実ったか三段階で評価する。

観察は、2000年から始まった。当初は、愛鷹連峰を6ブロックに分けて、東部ブロックの山の会6団体で分担し観察した。

その後、10年を経過して、富士宮・あさぎり山の会、当会以外、観察を終了した。従って、15年続けているのは、2団体となっている。

では、何故ブナ観察なのか??元々、厳しい山岳で育つブナ（モミなども）は、環境に敏感で影響を受けやすい。地球温暖化・ブナ虫・工場排煙・自動車排気ガス・登山者利用過多、などがそれにあたる。

愛鷹連峰の場合、昔、富士市の製紙工場排煙が凄かった。また、第一東名に続き、第二東名の排気ガスも多い。それらは、いずれも西側に位置するので東側の愛鷹連峰への影響は大きい。

ブナを長い期間定点観察すると、それらの影響の傾向が、数値で、如実に判明する。今の所、15年で大きな変化は見られない。

しかし、例えば越前岳頂上など、私が登山を始めた50年前は、巨大なブナ林で、「展望が悪い頂上」だった。その後、様々な影響で、全て「枯死」し、「展望が素晴らしい頂上」になってしまった。愛鷹山では他所でも、それらは見られる。

そんなことで、登山も漠然とするのでなく、登山者として様々なことに、目を光らせて行いたいものですね。

で、今年はどうだった??!!結実度は、一昨年・昨年と良かった。毎年、結実はないので、今年はどうかと思いましたが、全体的には△で、＝普通・まあまあ・多くの少なくもないでした。ま、良かったデス。

明日、日記は休みます。





11月30日(月)曇・6度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月30日(月)07時12分6秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は、

労山静岡県連50周年記念山行で、山の神～鋸岳(2名)(山オヤジ～前岳～位牌岳=6名)～位牌岳～愛鷹山～柳沢～免許センター(3名)と愛鷹連峰・ブナ観察でした。天気は晴れ。参加は、8名+サポーター1名でした。

山の神神社6:55発。寒い。大沢の堰堤は工事中だった。山オヤジ登山口で、前岳隊と分かれる。2名、鋸に向かう。割石峠経由で蓬萊山着。ここから鋸に入る。

鋸は鎖はイイが、ロープが大分古くなり、やや心配。グングン飛ばし、位牌岳着10:15。前岳隊は少し前に到着していた。

時間が早いので、全員で袴腰方面に向かう。11:00、袴腰手前で昼食。温かく幸せだった。11:40、ここで前岳隊5名と分かれ、3名柳沢に向けて出発。

袴腰岳を經由して愛鷹山着。ここの上りは、キツかった。ここから、柳沢に向かって、長い長い下り。6ハンドレットゴルフ場まで、約2時間半。ここから更に、東名・免許センター手前まで1時間半歩いた。

足・腰はガタガタ。約25Km。7時間半の山だった。先週もキツかったが、今週も厳しかったデス!!! 来週こそ、少し楽をしよう!!! (笑い)



[11月28日\(度\)晴・4度](#)

[返信・引](#)

[用 編集](#)

[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月28日(土)06時43分5秒

昨日の

富士山は、見事でした。たった1日で一気に冬山に移行。劇的でしたね。冷え込みも、この冬一番の4度でした。

泊の山に行くと、携帯のバッテリーが、よく上がってしまう。バッテリーが弱いのか、電源を切っていても駄目な時もある。

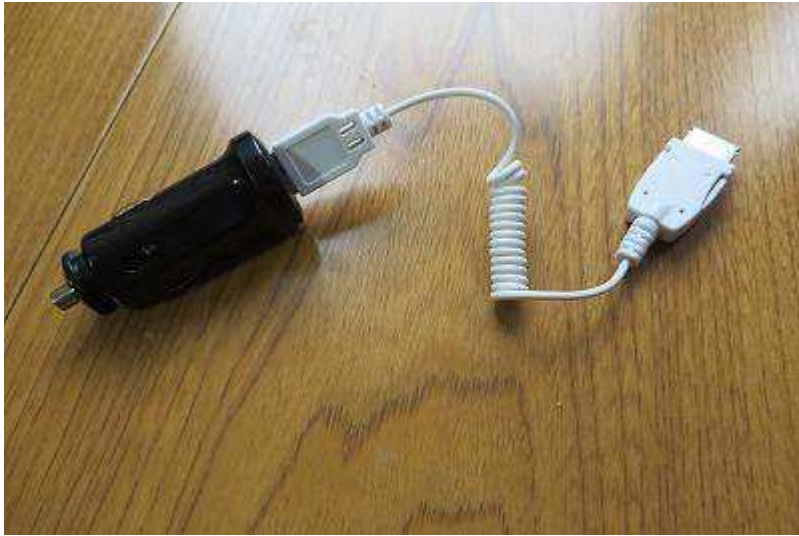
その場合、下山して留守本部に連絡出来ない。何かいいものかと仲間に聞いたら、車のシガライターから充電出来るモノがあるという。

早速、見に行ったらあった。オモチャみたいな感じだが、十分機能するようだ。しかも価格が500ーもしない。

何だ何だ、もっと早く買えば良かった・・・。と、思った次第です。

明日、日記は休みます。





[11月27日\(金\) 晴・9度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月27日(金)15時46分42秒

七面山

登山口の対岸に、大きな「白糸の滝」がある。カメラに収まらないくらい、大きな滝。35mといわれるが、それ以上に見える。

傍らには、七面山を見上げるように銅像がある。家康の側室だった、お萬の方という。

・・・お萬の方は、熱心な日蓮宗の信徒で、1616年家康死後、養珠院と称し、女人禁制だった七面山を解禁にしたという。お萬の方は、二子をもうけた。水戸黄門は、孫という。・・・この部分ネットから。

滝手前に小屋がある。滝行者の着替え場所。この滝行は半端でない。流れる滝は、物凄く冷たい。夏でも5分打たれると厳しいね。



[11月26日\(木\) 雨・7度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月26日(木)09時01分2秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

11月度・箱根（丹沢）一周ウォーキングでした。コースは、R6 4分れ道～別所温泉～土山峠～宮ヶ瀬ダム。天気は小雨・低温。距離約12Km。

初めてマイカー2台で出発。三島は雨だった。箱根峠から神奈川を見ると晴れているので、改めて進む。

小田原・厚木道路は、ガラガラ（帰路も完璧に空いていた）。マイカーでは、初めての道だったが、なぜこんなに空いているのか、不思議な道路だ。

伊勢原ICからR63に乗り、R64分岐の「分れ道」交差点からウォーキング。左手に雲の大山。曇り空だが、まだ降っていない。気温も低く手袋をする。

七沢の7イレブンで雨が落ちて来た。傘羽出す。清川村に入る。神奈川はまだ村がある。道志村もそうだ。そして、ここは、何故か「田舎の香水」が続く。聞けば、昔から養豚が盛んだったという。かなり、長時間・広範囲で匂った。

清川村役場近くに「煤ヶ谷（すすがや）」という所があった。最初、読み方が分からなかった。ここで、カッパのズボン履く。この辺りから、ダラダラ上りが始まった。今回はマイカー二台なので、車の移動が大変。Hさんが、上ったり下ったり奮闘。

坂を上り切ると、土山峠で向こうに、待望の宮ヶ瀬ダムが見えた。風が出て傘を持つ手がかじかむ。11:30、やまびこ大橋までの中間にパーキングがあって今回は、そこで終了した。





[11月24日\(火\)曇・13度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年11月24日(火)06時01分46秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

箱根

山麓に作っている、日本最長の釣り橋が、12月14日オープンのようなのだ。

長さは400m。総事業費は40億。高さが70mあるからバンジーもOkかな。

入場料は、大人1000円という。以前、伊豆ウォーキングで北側を通過した。来年、再び通過するので、入る機会はある。希望者には渡ってもらおうか。

明日、日記休みます。



[11月23日\(月\)晴・12度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月23日(月)08時48分3秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

敬慎院

から下って行くと、下から「お経」「太鼓」の音が聞こえて来た。

近づくと、白装束の老若男女が、「南妙法蓮華経・南妙法蓮華経」を唱えながら、太鼓をドン
ドン叩きながら、上って来た。総勢、79名。

千葉から来た、立正佼成会という。若い男女・少年少女もいた。皆さん、明るく元気イッパイ
で、幸せそうだった。この日は、敬慎院に泊まるようだ。

敬慎院は、一泊二食で5200ーという。こんな行列もたまには参加もイイかと思った次第。





[11月22日\(日\)曇・14度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月22日(日)09時40分59秒

昨日は

七面山～先の最高峰～希望峰でした。コースは、白糸の滝から往復。標高差は、 $1489\text{m} + 60\text{m} = 1549\text{m}$ 。天気は無風快晴。参加は5名。

下土狩発5:00、登山開始7:00。グングン上る。ここの登山道は、標高差は大きいですが、上り易い。敬慎院着9:33。ここまで標高差約1220mを2時間半。ここから頂上に向かう。残りの200mが案外厳しい。大ガレを見学して頂上着10:23。約3時間半だった。

この先に最高峰があるので向かう。ここは七面山より6m高い。頂上に着いたが、標識も何も無かった。七面山は全く展望がないが、ここもゼロ。

この先の喜望峰は展望がイイの情報で行ってみる。少し下がって60m上って到着。確かに南ALPSの展望が素晴らしかった。右から白根(峰)三山、塩見、赤石、聖、上河内岳と続いていた。ただ、全く雪がなく、今秋の温かさを象徴していた。

七面山に戻り昼食。無風快晴で幸せな時間。帰りは敬慎院を見学。御坊さんが丁寧に説明してくれた。来週は、ここで山岳マラソンがあるようだ。下から1時間で来るという。

下山は長かった。膝はガクガク・ガタガタ。往復約1550mの山は、なかなか厳しかった。



[11月20日\(金\)曇・12度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月20日(金)06時19分29秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

NZ の報告

生活

NZ ドルは、約 80 円。物価は高い。ガソリンは、1L 20 ドル位。日本よりやや高い。

レストランのビアは小瓶で 10 ドル。ワインは、グラス半分で高いものは 15 ドル。チップは不要で安気。

物価が高い分、最低賃金は時給 1400 円くらい。給料は週給。最賃が多い時は、年に何回か上がるそうだが、同時に物価も上がるという。

アルコールは、日本のように何処でも売っていない。酒屋でしか販売されていない。ある意味、専門店が保護されたいる。自販機は全くない。ビアは瓶が殆どで、缶はない。

消費税は 15%。他税金は高い。ただし、65 歳で年金・住宅を得られるようだ。

現地在住のガイドは、就労ビザで仕事をしているが、税金は NZ 市民権がある方と同じ。しかし、年金の恩恵は得られない。

ちなみにスーパーで JCB のカードが使えなかった。American Express か Visa カードが主。また、NZ は、完璧なカード社会。

TV は、マウント・クックのハーミテージホテルのみ、NHKBS が入った。「朝が来た」を観ました。器械は、東芝製だった。

交通

イギリス系だから、日本と同じ左通行。ただ、右折優先。バス運行中は、飲み食いは禁止。安全バルトを締めていないと、運転手でなく「個人が罰金を受ける」そう。

有料道路はないようだ。鉄道はあるが、殆ど使われていないようだ。完全な車社会。車の 75% は日本車。しかも、古いものが多い。中古車が良く売れるとのこと。

写真・上 今盛りのルピナス

・中 サザン ALPS の山々

・下 マウント・クック (3724m)・・・以前はもっと高かったが、山頂が崩壊した。

明日、日記休みます。



[11月19日\(木\) 晴・13度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年11月19日(木)09時21分49秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

1 1 月度・伊豆巡礼。コースは、三島広小路・蓮馨寺～龍沢寺～宗福寺～山中城跡～函南原生林～県道。天気は晴れ～雨。参加は23名。

朝から雨が心配されたが晴れ。広小路から市内を通過し龍沢寺着。修行僧が修行中で境内は入れなかった。山門でお勤め。

ここから富士見台～山田小学校を通過し、旧国1に出て宗福寺着。ここも境内でお勤め。旧国1を上ると、伊豆札所でないが、大きな松雲寺着。ここはキレイな寺で、トイレも完璧。

本堂前には、狛犬でなく獅子像がある。それには「遊行・・・」とあった。ネットでは、

遊行（ゆぎょう）とは、仏教の僧侶が布教や修行のために各地を巡り歩くこと。空海、行基、空也、一遍などがその典型的な例である。「少欲知足」を主旨とし「解脱」を求める。

過去の有名な僧侶の遊行先には数多くの伝説などが存在する。また僧侶自身が知識人であるため、寺の建立、食文化の普及、農作物の普及など地域文化に数多くの影響を与えることもある。と、あった。

箱根旧街道を上る。工事中の箇所が多かった。山中城址で昼食。空模様が怪しくなって来た。45分で出発。函南原生林から県道を目指す。半分ほどのところで雨になった。大した雨でなかったのが良かった。全員無事県道着。伊豆巡礼で最難関部が終わった。





[11月17日\(火\) 晴・13度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月17日(火)06時57分2秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日

書き忘れましたが、NZと日本の時差は4H。日本が朝6時は、NZは、午前10時です。

飛行機

成田発。待ち時間でユナイテッドのロビーに入る。
ここは豪華。軽食とビア・ワインがある。全て無料。
ビアは、サッポロとアサヒの生。自動機がグラスに入れてくれる。軽食も美味しい。
ただ、トイレは、ウォッシュレットで無かった。以後、
帰国までNZも全てそれで無かった。飛行機内は食事は勿論、ワインも出る。ただ、ビアはない。

キャビンアテンダントは年配の女性が多かった。以後、国内線もその傾向。NZは、年配の女性でも尊重されているようだ。ちなみにNZは、女性上位で男性は子育てもシッカリやるそうだ。それらを「キューイ・ハズバンド」と呼ぶそうだ。人口が少ない分、女性も頑張っている訳。

NZの国内線も3回搭乗。2回はプルペラ機。以前、屋久島でYS11に乗ったが、怖かった。1回は、搭乗券を自分で出す方式だった。機械があつて、パスポートを読んで、質問に答えるて行くと、自動発券される。なかなか、上手く出来ている。1回は、キャプテン（主操縦士）が、女性だった。

つづく(明日、日記は休みます)





11月16日(月) 晴・16度

[返信・引](#)

[用 編集](#)

[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月16日(月)08時25分20秒

井上君、投稿ありがとう。

「朝ドラ」を観て、9日ぶりの日本を感じています。ニュージーランドに行って来ました。海外旅行は、一昨年ハワイ以来で6回目。NZは、初めてでした。

東京からオークランドまで、約8800Km。約9時間。結構遠い。オーストラリアより南で、南緯45度を越える。季節は、日本と真逆で今が春。丁度、日本の5月の気候で爽やかで快適。

天気は良くないと聞いていたが、結局、全日晴れでした。有名な、ミルフォード・サウンド（サウンド=波で浸食された入り江・地形は、誤りで、本当は、フィヨルド（氷河で浸食された入り江・地形）は、雲一つない、完璧な弩ピーカンでした。

NZの国土は、日本の四分之三。（北海道を除いた位）そこに、427万人暮らしている。ちなみに、東京の人口は、1335万人だそうです。従って、ちょっと郊外に行けば、「羊」しかいない。（笑）

時速100Kmで4時間走っても、延々と丘陵・草原が続く。南島は山岳景観が素晴らしい。氷河で作られた山々だから、2000m級でも鋭く尖った岩山で、上るのは可なり難しいと感じました。逐次、報告します。

写真は、帰国したら「京都状態」だった、我が庭です。



[映画エベレスト観てきました](#)

[返信・引用](#)

投稿者：井上弘二郎 投稿日：2015年11月8日(日)16時36分24秒

後藤さんの指摘の通り、14時に下るルールを人情で破ってしまったことがグループ全体に最悪の事態を招いてしまったと思います。痛々しくて見てるのがつらかった。冬山での登りのしんどさを思い出しながら見ました。

[11月8日\(日\)曇・10度](#)

[返信・引用](#) [編集](#) [済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月8日(日)06時57分32秒

昨日

話題の3D「エベレスト」観ました。ズバリ「重たい映画」だった。1996年、エベレストで実際起こった遭難事故の映像化。

それには、日本女性で二番目にエベレストに登頂し、その後遭難した、難波康子も登場する。遭難原因は、勿論、悪天候がある。しかし、決定的だったのは、上れなくても、14時下山の「ルール」が、守られなかった。

それは、ある意味「商業登山」の弱みだった。当時、65000ドル（約800万円）支払って参加した「顧客」は、当然「登頂する権利」をかざしている。

登頂できなければ、みすみす、「大金をドブに捨てる」ようなものだ・・・の図式。だから、タイムリミットの14時が守られず大きな遭難を引き起こした。この出来事は、ジョン・クラカワーの「空へ」に詳しい。難波康子は、サウスコルにたどり着いたが、見捨てられ亡くなったとある。本の一読をお勧めします。

日記は、来週、月曜日まで休みます。



[11月07日\(土\) 晴・10度](#)

[返信・引](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月7日(土)06時32分11秒

[用 編集](#)

戸田港に

一台のオープンカーが止まっていた。多摩ナンバーだった。
年配の方が、釣りに来たようだ。釣竿を準備していた。

聞けば、メーカーは、外国でなく、日本の何処かのメーカー。でも、左ハンドルだった。
排気量は、何と「6000cc」といっていた。

価格は不明。いずれにしても、ハンドメイドでは、相当額だろう。こんな車があったら、楽しいですね。





11月6日(金) 晴・10度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月6日(金)05時39分41秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

伊豆ウオークで

土肥からゴミ焼却場に向かっていたら、旅人岬で一人の若者（といっても、30何歳ですが）に会った。

聞けば、「歩いて日本一周」の途中という。本名は不明だが、ハンドルネームは、「ベーすけ」さん。ブログは下記にある。

<http://besukesuke.blog.fc2.com/>

既に3年半、歩いているそうだ。その間、一度も故郷（東京？）には、帰っていないそうだ。これから、石廊崎を回り、熱海に行って、東京に戻り、この旅を終わるようだ。

ブログを見ると、四国も回っている。それにしても、時間・お金・健康・精神・体力と、全てが揃っていないと、出来ない旅。

「最後まで、頑張っ」のエールで別れた。





11月5日(木) 晴・15度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月5日(木)04時49分17秒

昨日は

11月度・伊豆一周ウォーキング。コースは、土肥・松原公園～ゴミ焼却場～御浜岬（昼食）～戸田～出逢い岬。天気は無風快晴。距離約18Km。参加は26名。

朝、土肥・安楽寺の「まぶ湯」に寄り、松原公園先のセブンから出発。天気は風もなくサイコーだった。旅人岬から御浜岬に向かう。

歩きで到着予定だったが、11時半時間切れで、バスで向かう。御浜岬は、富士山が素晴らしかった。ここで昼食。

午後は再びバスで午前最終地に戻り出発。戸田港から県道を歩く。県道の急坂を上り、14:30出逢い岬で終了。気温はやや高かったが、湿度が少ない、快適なウォークだった。



[11月3日\(火\) 晴・11度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月3日(火)07時06分23秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

雲取山

ヨモギ尾根は、標高差約1367m。最近上った山では、最上級に属する。頂上まで、5時間弱だった。なかなか、手強いコースだった。

上場はガスで気温は7～8度で寒かった。昼食は頂上直下の避難小屋で摂った。小屋は温かく、清潔だった。

よくある小屋のように汚くなく、床は何故かワックスを掛けたように、ピカピカで、サイコーに気持ち良かった。小屋は、このようにありがたいものです。

流石は、東京都最高峰??!! (笑い) 明日、日記、休みます。





11月2日(月) 雨・15度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年11月2日(月)09時07分18秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

久しぶりの雨。結構寒い。

週末は、雲取山・大月岩殿山でした。土曜は、片倉ゲート～塩沢橋～ヨモギ尾根～石尾根～雲取山～三条ダルミ～三条の湯(泊)

日曜は、三条の湯～林道～片倉ゲート～大月・岩殿山でした。天気は、土曜・曇り、日曜・晴。参加は9名。

土曜、片倉ゲート発6:48ーヨモギ尾根ー奥多摩山荘10:46。ここまで4H。紅葉は素晴らしかった。霧に中、雲取登頂11:40。ここまで標高差は、1367m。ゲートから5Hは、なかなか手ごたえだった。気温は4度くらい。寒かった。避難小屋で昼食。ここは温かった。

午後は、三条ダルミから快適に下り、三条の湯着14:12。さっそく温泉に入る。ただ、25年前木製だった風呂は、タイルになって風情はなかった。アルカリ系の泉質で、気持ち良かった。

温泉後、食堂で交流会。沢山の酒が出て来て、賑やかに交流。夕食後も個室で交流会。しかし、19時半。いささか眠くなり、早めに就寝した。

つづく。



[10月30日\(金\)晴・12度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月30日(金)06時34分2秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

現在

履いている夏靴、スカルパ・ミラージュ GTX の靴底が減ったので、張替に出したいと思った。しかし、そこ間、困るので、この際、新調した。

以前は、赤しかなかったようだが、今回は緑があった。仲間も赤を履いていて、時々、間違ったりしたけど、今度は問題なさそう。

それにしても、消費税込みで41,040-は高い。しかも、底の減りが速い。(笑い)
昔は、もっと遅いような気がしたが・・・ま、昔以上に、山に行っていることもあります・・・でも、新品は気持ちがイイね～！！

しかし、水泳女子の池江さんって凄い。あれで15歳！！信じられない。

明日・明後日、日記は休みます。





[10月29日\(水\)晴・17度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月29日(木)11時41分12秒

昨日は

第3回・箱根一周ウォーキングでした。コースは、国府津～二宮～平塚～伊勢原でした。天気は晴れ。参加は16名。歩行距離は、約24km。

前回最終の国府津駅手前、親木橋からスタート。R1を東進する。二宮から90度方向が変わり、北に向かう。平塚で金目川を渡る。町中の川の割にキレイな川だった。調べて見たら、源流は、丹沢・大山、塔ノ岳だった。

昼食は、大光院というお寺の境内を借りた。この寺は、真言宗だった。アボなしだったが、五月蠅いことは言わず、イイ感じだった。ちょっと高台で、渡る風が気持ち良かった。

午後は、再びR63を北上。伊勢原に入り、東名を潜って、分れ道という、交差点で終了した。歩行距離は、約24Km。皆さん、良く頑張りました。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/kiroku-8.html





10月27日(火) 晴・16度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月27日(火)09時47分56秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

滝子山

頂上に着くと、山名板が二枚あった。ところが、両板の標高表示が、1610mと1620mで10m違っていた。

国土地理院2万5千図の頂上標高表記は、実際の頂上でなく、少し東の1590.3mになっている。

これは、国土地理院の2万5千図では、よくあることで、必ずしも、その山の最高点が、その山の標高表記になっていない。そもそも、国土地理院の標高表記は、地理院が測量上都合のよい場所を表記するので、このような事が起きる。

実際の最高点を地図で読む限り、標高は1610mから1620mの間。つまり、等高線は10m間隔だから、1615mとかの表記は出来ない。あくまで、1610mから1620mの

間なのだ。

結局、1620mの等高線はないので、1620m表記は、誤りでしょう。ま、あいだをとって、1615mって、ところでしょうか??!!

国土地理院の地図は、下記で見ることが出来ます。

<http://maps.gsi.go.jp/#17/35.630096/138.852076>

明日、日記、休みます。





[10月26日\(月\)晴・15度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月26日(月)06時25分19秒

昨日は

大月・滝子山（1610m）でした。コースは、桜森林公園～寂梢尾根（じゃくしょう）～滝子山～大谷ヶ丸～桜森林公園。天気は上部風、快晴。参加は6名。

桜森林公園7：00発。しかし、寂梢尾根入り口が分からず、30分ロス。快適な寂梢尾根をグングン上る。上るに従って、紅葉がよくなる。

快適な岩場をこなせば、背後に富士が大きかった。吉田大沢の雪が目立つ。外人さんが一人上っていた。この方は、赤いジャージで足元が、だらしなかった。

2時間半で滝子山着。写真を撮り、大谷ヶ丸に向かう。この間の自然林が素晴らしい。途中、巨大なブナがあった。（写真・中）11：30大谷ヶ丸着。5年前の記録の時間と全く変わらなかった。

ここで昼食。ビアを一本いただく。美味しかった。午後は、ここから凄い急坂を下山。ここの自然林も素晴らしい。山梨森林100選にもなっている。落ち葉が凄く、時々、道を失う。

急激に下り、すみ沢を渡り、林道に出て終了。標高の割になかなか手ごたえのある山だった。



[10月24日\(土\) 晴・17度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月24日(土)04時47分9秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

登山靴修理の話でしたが、今回、可笑しいと思ったことは、この際だから、スカルパ・ミラー
ジュ GTX を、(この名称はちょっと、車みたい) もう一足新調しようと思った。

価格は、一年前下記だった。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/page180.html

靴は、35985-だった。今回、いろいろ調べたら、静岡石井スポーツ=41040-、ネ
ット通販=41040-、清水町スエン=41040-だった。しかも、来年、また上がると
いう!!! (スエンは、カードの場合、2%引き)

つまり、今回は、38000-+消費税=41040- 昨年は、34000-+消費税-2%
=35985-

一年前より、大幅に値上がりしている上、価格が何所も同じは変だ。石井スポーツで聞いたら、
販売元の「ロストアロー」が、「安売りするな」の圧力を掛けているという。ちなみに、社長
は、元山学同志会の坂下直枝氏。

これって公取違反??!! オカシイんじゃないかな??!! 何でもかんでも、安売りは、如何
と思うが、本来、販売価格は、小売りが決めるものではないか??!! と、思った次第。皆
様は如何ですか。

明日、日記、休みます。





10月23日(金) 晴・16度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月23日(金)06時20分45秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

現在

夏、履いている登山靴は、スカルパ・ミラージュ GTX。購入したのは、昨年7月末。

この靴を購入するまで、登山靴は、49年間「革登山靴」だった。

以前も書いたが、「革登山靴」の衰退で、思い切って、この手の靴を選択した。結果、総合的に履き易い、イイ靴だった。

ただ、冬を除く、約一年履いたが、靴底のビムラムの減りがかなり早い。調べたら、約一年で、山行回数は、33回だった。靴底を張り替えるなら、イメージ的には、三年くらいと思っていたが、早くやらないとダメかも知れない。

張替は、13000-掛かる。登山靴は、登山の生命線だから、その程度の出費は、仕方がない。ビブラムも、踵の後ろの減りが一番顕著。ズックなども、ここが極端に減って、駄目になる。

だから、量販店にある、靴修理用のプロテクターを踵に張る。これで、踵のビブラムの減りは、かなり、軽減できる。ま、生活の知恵でしょうか??!! (笑い)

貼り付けは、アロンアルファ（瞬間接着剤）で、OKです。



[10月22日\(木\) 晴・14度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月22日(木)07時00分47秒

[返信・引用](#)

県界尾根

の第一展望台と大天狗に、写真のお札があった。見れば、まだ新しく、「真言宗智山派修験行者有志・霊峰八ヶ岳登拝修行碑」とあった。

日程は、9月17日～18日と記されている。一泊で来たようだ。ネットを見たが、関連記事はなく、人数・コースは不明。

山岳修行とは・・・

山岳修行のルーツは古代日本人がもっていた山岳信仰の修験道にあります。修験道の開祖は役小角(えんのおづね)といわれています。

修験道とは、日本古来の山岳信仰が仏教などの影響のもとに習合された日本独特の宗教です。それは大自然そのものを神とし、その顕現を仏とし、霊山を修行の場として過酷な苦行を行い、超人間的な験力をたくわえて衆生の救済を目指す実践的な宗教です。・・・ネットから

以前、富士山頂で祈祷している方は見たことがある。

他山岳では、余り見ない。

どんな感じか、一度、見てみたいものです。





[10月21日\(水\) 晴・14度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月21日(水)05時40分41秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

労山

全国連盟機関誌「登山時報」から抜粋

8月10日＝マッターホルン・ヘルンリ尾根から登頂後、
悪天候に見舞われ凍死。東京67歳男性。
同行者2名のうち、神奈川岳連の一人も滑
落し墜死。この報道は、家族の要望で氏名
が公表されなかったが、労山関係者とは、
知らなかった。・・・・ヨーロッパ・アルプスは、
当然、夏でも降雪がある。
悪天候は、要注意。

8月24日＝東京都連盟・副理事長（58歳・男性）が、
剣沢から源次郎尾根に向かったが、誤って
手前の東尾根に取り付き、下降中にアイゼ

ンを岩に引っ掛け滑落し、頸椎損傷で死亡。

・・・・・・天候が悪かったか不明。

結果、今年に入って、労山関係、死亡事故は10名になった。2万人弱の組織で二桁は、多い
数だろう。ほか、下肢骨折3、手首骨折5、筋骨骨折2、腰・尾てい骨骨折2、など多数。

事故は、疲れが出る、下山中、ちょっとしたタイミングで起きる場合が多い。

- 下山中は、1. よそ見・わき見しない 2. 足元に集中
3. 後傾でなく前傾で下る





[10月20日\(火\) 晴・17度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月20日(火)06時44分42秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

赤岳で

二つの動物を見た。もっとも、一つは「自然物」でなかったが。一つは、星鴉（ホシガラス）。カラスというと、黒のイメージだが、真っ黒ではない。斑模様。

尾根道を上っていると、「ガーガー」と五月蠅い。下界のカラスのように、「カア、カア」でない。その声は、秋の澄み切った、山岳によく響く。

もう一つは、「黒猫」だった。何と、赤岳頂上にいた。誰かが連れて来たは、考え難いので、頂上小屋に住み着いているのか??!!

いずれにしても、頂上付近は、霜柱がある季節。小屋終いと共に、下界に帰ったほうが、イイね。

写真・下は、K橋さん撮影





10月19日(月)晴・18度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月19日(月)07時15分20秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

八ツ・赤岳の県界尾根～真教寺尾根でした。天気は、無風快晴。参加は4名。

下土狩、4時半発。清里サンメドウスキー場発6：50。天気は無風快晴。唐松の紅葉が見事。最初から急登が続く。下部は歩き易い道が続く。

上部は、物凄い上り。まずは、40m程の鎖場がある。腕力でグングン上る。その後も、頂上まで鎖場が続く。いささか急登に辟易したころ、頂上小屋の一部が見えた。

最後に若い衆3名に抜かされ。なかなか元気がよらしい。ただ、ヘルメットを被っていないの

で、落石は心配。物凄い人の北峰着。

4時間掛からなかったのも、なかなかイイタイム。写真だけ撮って南峰に行く。ここも凄い人・人・人。いささか、うんざりで昼食は、摂らずに下山。

下りは、やはり鎖場連続の真教寺尾根に行く。県界尾根より、こちらの鎖場は多い。11時40分、ようやく悪場を終え、平坦地で昼食。美味しい食事だった。

午後は、下るのみ。無事、駐車場着で厳しい登山が終わった。足が揃ったメンバーで、イイ山でした。





10月17日(土) 雨・18度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月17日(土)06時00分55秒

昨日から

鋸～甲斐駒の予定だったが、予想外の雨で中止。代わりに今日から、赤岳・県界尾根～真教寺尾根になった。天気図は、帯状の高気圧が東西に二つ。一見、暫く好天と思いきや、HとHの間の気圧が弱く、そこにL部が出来、雨を降らせている。でも、長続きはしない・・・。

甲斐駒の鋸は、過去、冬を含めて数回、上っている。一番最初は、20代前半だから、相当古い。あの時は秋だった。石室まで辿りつけなくて、途中でテン泊。乾かしていた靴下が、トン汁に落ちたことを、何故か、覚えている。

甲斐駒頂上は、薄っすらと雪があった。が、問題はなかった。黒戸尾根は長かった。当時は、まだ五合の小屋が健在だった。逆に七条小屋があったか、どうか覚えていない。

五合の小屋主人のF氏は変わった方で有名だった。登山者に「何しに、来た」など、平気でいう。現在も白根三山・N小屋主人もこれに似ているが、昔は、可笑しい方が多かった。黒部の平の渡しの主人など、朝から、酒の臭いが凄かった。それで、フラフラしながら、船を操る。

駒ヶ岳神社からバスがなくて、国道まで歩いた。長い道だったが、ダラダラ下りで気にならなかった。ここの田園風景から仰ぐ甲斐駒は、いつ・何度見ても、感動的。日本の山岳の原風景のようだ。

明日、日記、休みます。



10月16日(金)曇・17度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年10月16日(金)05時52分2秒

今年も

この季節がやって来た。

お酒の友で、これほど美味しいものが、あるだろうか??

昨夜は、ちょっと食べ過ぎて、お腹が可笑しかった……。何でも、銀杏は、食べる量が決まっているとか??!!

■銀杏の栄養価

ぎんなんの食用部分は殻の中の胚乳部分で、脂質、糖質、たんぱく質、ビタミンA・B群、ビタミンC、鉄分、カリウムなどを含みます。

滋養強壮、強精効果のほか膀胱や肺をあたためる働きがあり、頻尿や夜尿症の改善、ぜんそくの治療、せき止め、たん切りなどに効果が

あるといわれています。

中国では、昔からスタミナ食や薬用としても知られ、ごま油に漬けたものは強壯食、また、空いりしたものは夜尿の薬としても有名です。

■ 食べ過ぎた時に起こる症状

ギンナンを食べ過ぎると1～12時間後に、腹痛・嘔吐・下痢・頻脈・消化不良などの食中毒様症状が出るほか、ひどい場合にはふらつき・痙攣・呼吸困難・意識消失・ショックなどを引き起こします。最悪の場合、死に至ることもあるのです。

■ 中毒が起こる量の目安

小児 = 7粒以下、 成人 = 40粒以下されています。・・・以上ネット

昨夜は、40は食べませんでした。食べ過ぎ注意のようですね美味しいから、要注意です。
(笑い)





[10月15日\(木\) 晴・15度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年10月15日(木)06時39分15秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

10月度・伊豆巡礼でした。コースは、江間・北條寺～慈光院～岩高院～養徳寺～興聖寺～泉福寺（昼食）～宗徳院～広小路・蓮馨寺の約23Km。参加は、23名。

天気は快晴。湿度が少なく快適。北條寺でお勤め後、順次歩いて行く。高岩院の木犀は、年3回咲くそうです。養徳寺は、本堂の窓がサッシに変わっていた。以前は、立て付けが悪かったが、今度は、スムーズだった。

興聖寺から、長伏・泉福寺に入る。参加者に檀家の方がいた。ここで、お勤め後、昼食・休憩。午睡が気持ち良かった。

午後は、宗徳院から三島に入り、源兵衛川を遡って、広小路・蓮馨寺に到着。ここは参加者の方の墓があった。外でお勤めをして今日は終了。温泉は、三島スプリングを利用した。

今回は、長い距離でしたが、平らなコースだったので、快適に歩きました。



[10月13日\(火\) 晴・17度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月13日(火)06時43分23秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

五竜山荘

に着くと、入り口に大きな紋章が描かれていた。この紋章は、「菱紋」と呼ばれるもの。

・・・菱紋（ひしもん）は、日本の家紋の一種である。主に菱形を単数または複数組み合わせで用いる。花菱紋も菱紋に加えることがあるが、ここでは区別して主に菱紋について記した・・・(ネット)

入り口に描かれていたものは、武田家の家紋で「武田菱」と呼ばれるもの。

・・・「武田菱」は武田氏が用いたことで知られ、同様の「割り菱（四つ割り菱）」と区別することがあるが、元は同じものである。菱形同士の間隔が狭くとられているものを「武田菱」として区別する・・・(ネット)

五竜岳を遠見尾根から見ると、頂上右にこれが見れる。夏でそれとすぐ分かるが、雪が付くと、更に鮮明になる。昔は、この辺りは、武田の勢力圏だった訳。今度、観察してみてください。

明日、日記は休みます。





10月12日(月)晴・15度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月12日(月)06時07分13秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日、

やっぱり富士山が初冠雪だったようです。甲府市から観測出来たようです。この「初冠雪」は、定義があつて、決まった観測所から目視出来ないと、駄目があります。

従って降雪しても、下界から目視出来ないと認められない訳ですね。以前は、河口湖測候所でしたが、現在は、甲府市から観測のようです。

白馬のガイド、Tさんからも、この連休に白馬岳で降雪の便りがありました。先週、降らなくて良かったです。季節的にはギリギリ。五竜岳では、うっすらとありましたが、本格的な降雪ではなかった。いよいよ、岳は冬ですね。

白馬ガイド・Tさんの便り・・・

晩秋の白馬岳でしたが朝は晴れていましたが大雪溪の途中ごろから風が急に荒れだし立っているのも難しく雪も混じってきました殆どの登山者は雪溪途中から下山していました 然し翌日は風は強かったのですが綺麗に青空になりました。



[10月11日\(日\) 雨・18度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年10月11日(日)06時28分59秒

登山中の皆様には、申し訳ないが、イイ、お湿り。この時期の雨は、富士山に雪をもたらすね。ちょっと、気温が高いかな??

遠見尾根をつめて行くと、最後は、白岳（しらたけ）の上りになる。夏でもかなり、急峻な上り。五竜岳の冬は、1981・82年と2年続いた。

81年暮れは、悪天候で上れなかった。当時の記録を紐解くと、「白岳に立つと表現出来ない程の風雪が吹く」と書いている。今回もそうであったが、ここの風は半端ではない。

8 2年暮れに再挑戦し、雪辱を果たした。ただ、この白岳の上りは、怖ろしかった。ここは雪崩の巢。夏でも半端な上りでない所に、強烈な季節風の風下に雪が積もったら、どんな状況だろうか。考えただけでも怖ろしい。

五竜そのものの上りも悪かった。夏でも岩稜が続く。先日は、オバサマ達がザイルで下っていた。五竜の冬は、二度と行きたくない山ですね。

写真・上＝逆さ五竜。ここしか撮れなかった。





10月10日(土) 晴・13度

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月10日(土)05時29分41秒

遠見尾根で

鉄材を背負子で背負った方に抜かれた。遠見尾根の何処かの修理用のようだ。

程なく、その方がいた。遠見尾根下部で崩壊があり、その修理に使うようだ。重さは、20Kgと言っていた。

五竜小屋関係の方ではないが地元の方。自分の手が空いているので、ボランティアで来たようだ。

遠見尾根は花崗岩の風化した崩れやすい地質。いたるところで、崩壊が進んでいる。崩壊は早めに手を打たないと、どんどん大きくなる。

私たちが安全に登山を楽しめるのも、これらの方のお陰。感謝・感謝ですね。



[10月09日\(金\)晴・13度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月9日(金)06時12分1秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

遠見尾根で

リフトを降りると、何やら、余り見慣れない物を用意している方がいた。

聞けば、グーグルのストリート・ビューのカメラという。下界は、グーグル社で写真にして、アップしている。所が山岳の場合、グーグル社は、まだ、そこまでやっていないらしい。

そこで、山小屋などの関係者たちが、山岳ポイントの写真をアップすべく、カメラを借りてきて、グーグル社に写真を提供し、アップを図る、ということらしい。

更に聞けば、機材は20Kgあるそうで、なかなか大変だ。普通のカメラでは駄目かと思うが、例のグーグル社写真は、360度カメラだから、特殊なモノなのでしょうね。

若い方に「頑張って」と、エールを送って別れた。そのうち、遠見尾根周辺の写真が、アップされるかも知れません。ちょっと、楽しみです。

(今朝現在、白馬五竜テレキャビン駅は、写っていますが、山は全くありません。そもそも五竜山荘・冷池山荘など、地図に表示されていませんでした)





10月08日(木) 晴・15度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月8日(木)06時19分42秒

昨日は

10月度・伊豆一周ウォーキングでした。コースは、安良里～黄金崎～恋人岬～最福寺～土肥。天気は無風快晴。参加は、27名。

前回最終の安良里から出発。天気は素晴らしい。程なく、黄金崎トンネルに入る。約1Kmのトンネルは長い。抜けて、黄金崎に寄る。富士山が見えた。限りなく透明な海が素晴らしい。

ここからR136を恋人岬に向かう。手前で西伊豆歩道に入る。上ったり下ったりの階段が、なかなか厳しい。岬ではしゃぐ。恋人同士でなく、皆さんオジ・オバ。

最福寺まで頑張り、ここで昼食。食事前に巡礼関係者でお勤めを済ませる。気持ち良かった。昼食後、皆は住職の説明で展示館見学。私はピアノがあったので弾いた。なかなかイイ音だった。

午後は、R136旧道を歩き土肥まで、足を伸ばした。概ね計画通り歩けた。7・11で終了。温泉は、初見の戸田・道の駅で入った。ただ、何故かビアがなく、皆さんガックリでした。
(笑い)



10月6日(火) 晴・21度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月6日(火)08時15分31秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

先週、土曜日から昨日

まで、五竜岳～鹿島槍ヶ岳に行って来ました。五竜は、遠見尾根を上り、鹿島は、赤岩尾根下

山。天気は、土曜・快晴、日曜・午前霧強風、昨日・快晴でした。参加は3名。

03日＝下土狩4時発。テレキャビンで1600mまで上がる。

8:50、ここから登山開始。天気は無風快晴。紅葉が素晴らしい。白岳を越えると強風。五竜山荘着13:03。

04日＝五竜はガスの中。強風が吹きまくる。雪もパラパラ。

昨日の天気は何処に行った??五竜に上る。鹿島に行くか止めるか迷う。しかし、時々、上空が明るくなるので出発。五竜の下りは、思ったほど厳しくなかった。キレット小屋まで長い。多くの方とすれ違った。が、皆さん、驚くほどの軽装。

厳しい鹿島の上り。標高差は、300mだが、それ以上に感じた。キレットは、難しくなかった。北峰から南峰に上り、冷池小屋に向かうと、グングン晴れて来た。小屋着14:46。9時間弱の厳しい山は終わった。700-の生ビアはサイコーだった。

05日＝小屋窗外は、満天の星だった。小屋発6:08。鹿島

槍が大きい。赤岩尾根を下山。上部はやや悪いが、他は歩き易い尾根。2時間半で降りた。ただ、林道が長い。大谷原から、小屋で予約のタクシーでテレキャビンに戻る。厳しいがイイ山でした。

明日、日記は休みます。





[10月2日\(金\) 雨・24度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月2日(金)07時02分21秒

いやはや、昨夜の風は半端でなかったです。

お蔭で、やや寝不足ですね。あれで30mくらいだから、81mは、想像できませんね。

昨夕は、結構、寒かった。となると、ビアは「温めて」飲みます。

寒いとき、冷たいビアはイヤな訳です。正に「爛ビール」です。これが、結構、美味しいんですよ。

明日から、月曜日まで、日記は休みます。



10月1日(木) 晴・16度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年10月1日(木)06時50分26秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今朝は、今秋最低気温でした。
しかし、風速8.1mって、どれ程の風かな。

このところ「温故知新」で、古い記録を紐解いているは、先日報告しました。
正直、日記のネタがない時は、以前の記録を見てアップしたり、また、一日の終わりに再読し、「ああ、昔はヨカッタ」など、悦に入ったりです。

昔はネット時代でなかったもので、写真はフィルム、報告は紙媒体で、記録を残すのは、なかなか面倒だった。ただ、紙媒体は、電子媒体と違う良さがあるのは事実。ただ、時間と経費が掛かる。その辺りの塩梅が難しいですね。

写真は、2001年8月、槍ヶ岳北鎌尾根の記録です。北鎌尾根は、春・夏・冬を含め、数回上っています。

大きなスイカがたくさん売られてあり、8分の1切れ800円。大きいので、3等分してもらい軽く、甘くておいしかった。

谷戦小屋を出るときに左に主稜線に楡の穂先が見えた。楡はいつでもどこから見ても異様だ。すぐ森林限界となり、花が多くなる。高山荘からはヘリコプターが忙しく離陸している。まるで自由飛行のようだ。ヘリがあんな飛び方



高山荘前にて、楡を見ながら蕎麦のお食事

できるのかと驚く。下山して来た人に聞くと、4日間も天気が悪くて飛べなかったので、荷物の上げ下げに忙しらしい。お花畑を過ぎると高山荘に着く。高山へ行ってないという加藤さんは、車をさして走って往復した。

大天井岳へ向かう縦走路は、花がいっぱい。女王コマクサ、チシマギキョウ、イワツメタサ、タカネナアソコ、ウサギギク、ハクサンフウロ、タカネスミレ、キバナノコマノツメ、シオガマの仲間、コゴメグサ、高嶺の花とはよく言ったものだ。どれも繊細可愛で実に美しい。私は大柄で丈夫そうな人が好きだが、あっ、関係ないか。

右の谷底、湯僕のあたりに鮮やかな青いプールのようなものが見えた。発電用の取水用小ダムか。越く(げえる)岩の割れ目の中にも人間のものとは思えない、直径5cm以上はあるかという太いウチがあった。そばにティッシュがあったからやはり人間か。紙を扱うイェティか。こんなところでやるな。

大天井岳へ近づくとしたがって、楡と北嶺がどんどん大きくなり、不安も大きくなってきた。片手で岩場をちゃんと登れるだろうか。大天井岳は北嶺山腹をトラバースする。結構急な岩場だ。厚膜に出たら、急降下して大天井ヒュッテに着く。石を落としたり、小屋の窓に飛び込みそうだ。

ヒュッテ前のテーブルで大休止。雨は強いが、風は秋風のように涼しく乾燥している。行動食の他に、小屋に生とカップラーメンを注文する。大きなリュックを担いだ、高校生くらいの女子のかわいい顔がいた。また、男女それぞれ3人ずつのヘルメットを持った50代のパーティーがいて、話をすると今日はこのヒュッテに泊まり、明日北嶺へ行くらしい。広島から来たそうだ。小屋で酒とビールをたくさん買い込み、出発。



大天井ヒュッテから20分ほどで、

霧ヶ沢への下降点であるコルに着く。

霧ヶ沢の上流はブッシュがひどく、また

岩がぬれていて滑るいやな下りだ。これは

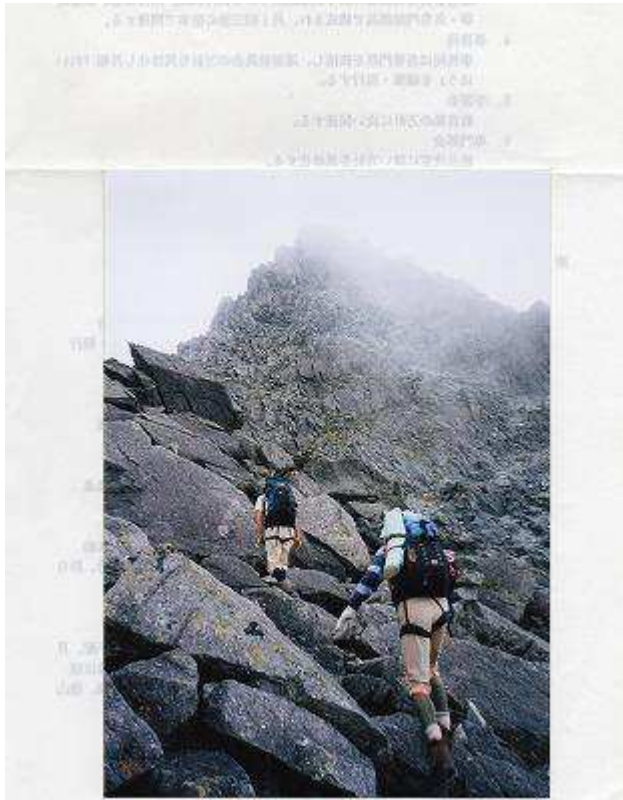
早朝、ヘッドランプでは苦勞するだろう。

下り始めてまもなく登ってくる人に会う。

こんなとこ登る人がいるのかと不思議に思っ

たら、仲間が滑って膝をひどく傷め、動けないので





9月30日(水) 晴・21度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月30日(水)06時31分16秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

畑日記

先日、サトイモを初収穫した。

今年は雨が多かったのか、成長が良く、葉が物凄く大きくなった。今回、一株だけ掘った。親イモに、食べきれないくらい、子イモが付いていた。話によると、この子イモの子供、つまり孫イモが、美味しいらしい。

孫イモは、よく分からなかったが、味はまあまあだった。山伏で仲間にも食べて貰った。これから、寒くなると、美味しさが一段と増すでしょう。



[9月29日\(火\) 晴・19度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月29日(火)06時54分21秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

北海道で雪景色。冬は近い。

「山伏」に上ったが、このように、「山・岳・峰」が付かない山は、珍しい。丹沢は「丸」が

付く山が多い。畦ヶ丸・檜洞丸など。丸は何となくイメージが沸く。

四国の山には、「三嶺」（みうね）があり、秩父には、大菩薩嶺があるが、「嶺」は、「山」と思っても、イイでしょうね。また、次郎笈（じろうおいずる）がある。これは、修行僧などが背負う背負籠の意味のようだ。三本杭などもある。

滋賀県には、「日本コバ」という山がある。これもちょっと変わっている。他、中国山地は、「山」を「せん」と読ませる。氷ノ山・扇ノ山など。

いずれにしても「山伏」は、変わった山名ですね。頂上山名標柱が「岳」になっていたのに、「帽子」を被せ、「防止」しました。（笑い）





[9月28日\(月\)晴・19度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月28日(月)08時33分25秒

昨日は

安倍奥・山伏（やんぶし・2014m）でした。コースは、大谷崩登山口～新窪乗越（しんくぼのっこし）～山伏～西日影沢登山口。天気は曇り・霧。参加は10名。

下土狩発5：00。第二東名から安倍奥は、連絡がイイ。昔に比べると相当入りやすくなった。2H弱で登山口着。天気はハッキリしない。

ガラガラの大谷崩を上る。この崩れは、1707年10月（宝永4年）の大地震で崩壊が始まったという。同年11月は、宝永大噴火があったから、噴火は、この地震が引き金になったのは明白だ。

1Hちょっとで、一気に新窪乗越まで上る。霧が深く、大谷崩れの景観が見られず残念。ここから、上り下りの多い稜線を山伏に向かう。稜線は、キノコが多かったが、食用かどうかは不明。

11時前、山伏着。頂上でちょっと早い昼食。美味しいものが、回ってくる。小一時間で西日影沢に下る。このルートは「キケン」の看板があったが、確かに荒れていた。

下山後は、「黄金の湯」に入る。ヌルヌルのアルカリ泉質だサイコーだった。ここは静岡市営で立派な施設。これで700-は安い。帰路も100Kmを2H掛からず帰着しました。

山伏は、2000m以上の山ですが、渋い山です。日曜日でしたが、登山者はチラホラ・・・。



[9月26日\(土\)曇・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月26日(土)06時27分9秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

先日

久しぶりに、西穂高に上って、昔の西穂高岳・西尾根の記録を紐解いた。ついでに、HPに上がっ

ていない、他の記録をアップした。

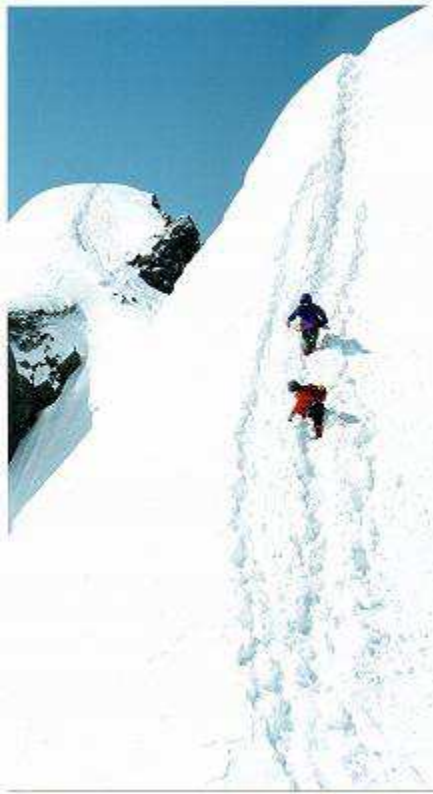
過去の記録も、まあ、それなりに面白く、意外な発見もある。正に「温故知新」で、若い人にも、イイ刺激と思います。

第一弾は、1997年4月の剣岳記録です。下記、URA から検索して下さい。なお、同ページの赤太字が、今回アップした記録です。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/page181-1.html

明日、日記休みます。





[9月25日\(金\) 雨・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月25日(金)08時17分13秒

[返信](#)・[引用](#)
[編集](#)
[済](#)

一年

振りに、ジゴボウ（ハナイグチ）を食べた。美味しかった。

秋はやっぱり、キノコでしょうか。やっぱり、味噌汁がイイですね～。





[9月23日\(水\)晴・23度](#)

[返信・引用 編集 済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月23日(水)08時27分2秒

畑は、

夏から秋・冬に向かっている。白菜を植え付け、大根を間引いて、冬に備える。

他にブロッコリー・カリッコリー。葉物は、適当に蒔いた。

中型トマトは、これから霜が来るまでが、案外イイ。何故なら、雨が少ないから。元々、中南米生まれのトマトは、雨に弱く、乾燥に強い。昨年も、霜時期まで、結構収穫した。

大根・白菜は、必ず、虫除けの覆いを施す。かなり面倒だが、これをする、しないで状況は、かなり違う。野菜の幼葉は、虫にとってサイコーのご馳走らしい。

また、一度食われると、後からいくら消毒しても、絶対、元に戻らないから、大変なことだ。無農薬の安全で美味しいものを、頂くのは、中々苦労します。

明日、日記は休みます。



[9月22日\(火\) 晴・23度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月22日(火)06時50分27秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨夕、
隣の畑のババさまにいただいた、ゴーヤを食べた。ゴーヤは、沢山出来て大変だから、私は作っていない。

長手半切りにして、種を抜き、半輪切りにする。レンジでシャキシャキ感がなくなる程度、熱する。あとは、シーチキンを添えて完了。

濃緑がキレイで、独特の味とシャキシャキ感。ビアの友にサイコーですね。勿論、全て調理する。当たり前。

ゴーヤを見直しました。来年は作ろうか。



9月21日(月)晴・22度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月21日(月)14時51分14秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

先日

久振りに、西穂高岳に上ったが、西穂高は、昔から縁がある山だった。同じ穂高でも、上り易い山ですね。

1. 1982. 07. 30~8. 1・・・夏山登山学校。20名？
2. 1985. 04. 27~29・・・6名。5月の山は案外難しい。素人が遅く、

下山遅れでロープウェイ間に合わず。
スキー場を歩いて下る。

3. 1985. 12. 30~31.....4名で冬山登山
4. 1992、07. 24~26.....夏山登山学校。32名！！
5. 1997. 10. 09~11.....西穂高岳西尾根。5名。雪の中、
西穂山頂でテン泊
6. 1998. 10. 09~11.....西穂の隣の天狗岳西尾根~奥穂。5名
7. 2003. 12. 29~30.....悪天候で独標まで。
8. 2015. 09. 12.....今回、久しぶりの、西穂だった。3名

写真=K 又さん





[9月20日\(日\)晴・22度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月20日(日)05時48分12秒

2～3日前

大根をおろぬいた。この、「おろぬき大根」が、サイコーに美味しい。
この時期、しかも畑をやっている人しか食べられない。貴重なモノです。

苦みがあって、シャキシャキ。ポン酢で、サッパリいただきたい。やっぱり、お酒の友ですね。
(笑い)

今日は、連休の日曜日だが、何故か山はお休み。ま、連休は、何所も混むから、動かない方が
イイですね。





[9月19日\(土\) 晴・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 9月19日(土)05時17分21秒

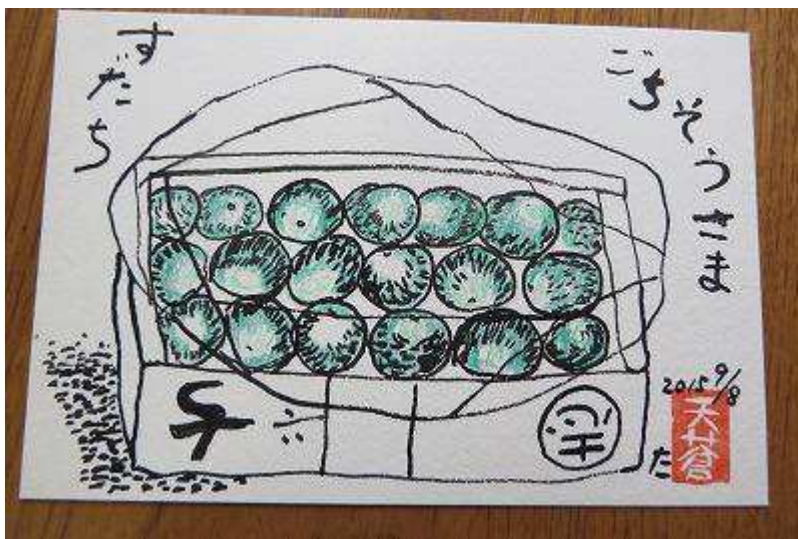
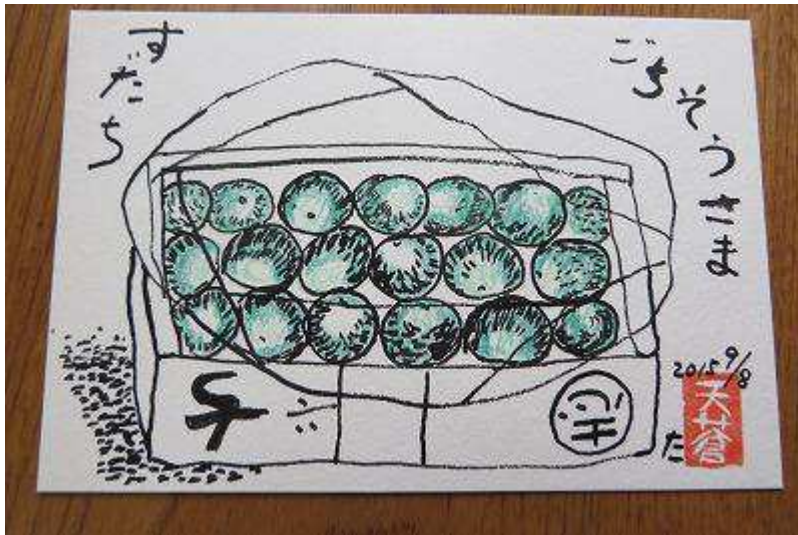
[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

先日

ウォーキング仲間に「すだち」をいただいた。久しぶりに、絵手紙を描いた。

余りに、緑がキレイだったので、初めて色をつけた。本来は、白黒で表現出来れば、サイコーですが……。結局、色に頼ると楽な訳です。

周りの線は、ビニール袋です。ちょっと、分かり難いかな～。



9月18日(金) 雨・23度

[返信・引](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 9月18日(金)08時32分25秒

[用](#)

今朝というか、

昨夜から、カミナリが酷く、パソコンは、開けずじまい。結局、日記は、書きそびれました。

朝の静けさの中で書く習慣があるので、時間が経過すると、案外駄目なのですね。

箱根ウオークでは、彼岸花が綺麗でした。



[9月17日\(木\) 雨・22度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年9月17日(木)06時49分36秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

第二回・箱根一周ウォーキングで、真鶴駅～小田原城～国府津でした。天気は晴れ。参加は1

0名。距離は約22Km。

真鶴駅でトイレを済ませ、7:00発心寺脇から出発。迷路のような住宅街を歩く。岩集落の瀧門寺で大きな岩を彫って作った五層の塔を見学。ネットには以下の記述。

・・・瀧門寺参道の右手にある五層の石塔は江戸時代初期の承応三年（1654）の造立で、石材を積み重ねた構造ではなく一つの石から彫り上げた精緻な作として知られており、元は萬寿丸を葬った岩松山光西寺（既に廃寺）にあった塔を移した、と伝わっている。光西寺の遺構に関する資料は皆無だが、新編相模風土記稿が「萬寿丸の魂を祀ったのが兒子神社」と書いている事から推測すると光西寺と兒子神社が神仏習合の関係だった可能性もある・・・。

R135に出て根府川駅着。ここから旧道を辿る。ここは真鶴～小田原のウォーキングコースとなっているようだ。途中、「ミカン狩り」を楽しむ??!!まだ、青く若いミカンだが、美味しかった。

石橋山古戦場を抜けて、早川を渡り、小田原城に入る。時間は、11時半で昼食。暑からず寒からずで、気持ちの良い昼食だった。午後はR1をひらすら、北上し、14:00国府津駅手前の親木橋交差点で終了した。

バスに乗ったら、丁度雨が落ちてきて、幸運だった。温泉は箱根の予定だったが、温泉には目がない、Tさんが、すぐ近くの「コロナ温泉」を見つけ、そこを利用した。

新しく大きな温泉で700ー。しかも、生ビアが、通常550ーを「水曜日ビール日」で、何と390ー。これまた、ラッキーでした。





[9月15日\(火\) 晴・23度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月15日(火)05時37分1秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日のつづき

独標から一旦下ってピラミッド・ピークに向かう。ここから、本格的な岩稜コースが始まる。西穂は冬・5月を含め、何回も歩いているが、独標の下りが妙に易くなってしまった。

以前は、ここの通過が、一つのチェック・ポイントで、ここでモタモタするよだと、その先に行かない方がよいと判断された。近年、鋸岳～甲斐駒・日向八丁尾根・北鎌など、遭難防止の見地から、鎖を増やしたり、ペンキ・マーキングなど施した。

確かに、鎖・マーキングがあれば、安心・安全かもしれない。しかし、本来、登山は「自然の中の行為」だから、自然が当然。人工的なモノは、不自然になる。

それと、一見、安心・安全は、逆もあり知識・訓練もしていない登山者が大挙して来る結果になりかねない。今回も山は大勢の登山者で溢れていた。中にはズック靴・ノーヘルメットも多い。ロープウェイで簡単に来れるも原因。

ピラミッド・ピークに向かっていると、ヘリが飛来。奥穂方面からこちらに来た。(写真・下＝Kさん撮影) 後で知ったが、この日、8時ころ、都留市の55歳の方がピラミッド・ピークで滑落し亡くなったと報道があった。

明日、日記休みます。





[9月14日\(月\)晴・22度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年9月14日(月)06時25分32秒

今朝は、涼しい。22度は、初めてです。
最も西穂は、既に初秋模様で、夜は寒かったです。

天気は快晴だった。鍋平から始発ロープウェイで、西穂高口に上がる。ここの標高は、既に2156mある。昔、というか、1985年、冬に西穂を上った時、ここにBCを張った。

6:13、一番で上り出す。イイ時間だ。山はやっぱり早出早着でなきゃ。朝の気持ち良い冷気の中上る。所が、若い衆、山Gなどに、10名位抜かされた。特に我々が遅い訳でもなかったが……。尤も、殆ど帰りは一緒だったが……。

決してユックリとは思わなかった証拠に、西穂山荘まで1時間掛からなかった。この時間なら、まあまあだろう。少し水を補給して再出発。独標まで、やっぱり1時間掛からなかった。稜線に出ると、涼しい西風が吹いていた。上っ張りを1枚着た。手も岩用の手袋で丁度イイ温度だった。お山は既に初秋だった。

独標で下って来る、オバサマがいた。慣れない腰つきで下って来た。聞けば、小屋泊で独標往復とのこと。メットもないので、落石が危ない。独標にも何人かたむろしている。ここから、先に行けない方が展望を楽しんでいる訳。

明日につづく。



[9月13日\(日\)曇・25度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月13日(日)07時27分18秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

金曜日から

本来は、焼岳の計画でしたが、道中、「噴火リスク」があるで、急遽、西穂高岳(2909m)に変更登山でした。確かに、焼岳は活火山で、安心は出来ません。「リスク回避」は、当然の結果でした。そもそも、計画した私が問題だった??!!

夏の槍登山の思い出がまだ残る鍋平駐車場着23:30。超久し振りの「夜行」だった。この時間は、普段なら、トイレに起きる時間。30分飲んで就寝。所が例によって、車は五月蠅い、人間は騒がしいで、全く眠れない。

悶々としたまま、朝五時前起床。西穂ロープウェイの始発は6時。実は、この始発6時は、今週土日だけの措置。夏でも始発は、6時半。この週末、山岳フェスティバルが開催されるからだった。

これは、非常にラッキー。定時の7時半では、下山が遅く、帰静が厳しくなる。狙った訳ではないが、たまたまだった。ロープウェイは、JAFF割引が、通常の割引より、優位だった。

明日につづく。





[9月11日\(金\) 晴・22度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月11日(金)06時08分6秒

いや～、凄い雨ですね。

幸い静岡は良かったですが、東北方面は大変でした。昨日のヘリ救助の実況は、思わず、拳に力が入りました。それにしても、「電信柱のオジサン」が、無事救助されて良かった。オジサンも頑張りました。

ヘリといえば、山で私が参加したパーティーも二回世話になった。一度は、5月の剣岳。Y君が前剣から東大谷（ひがしおおたん）に滑落した。たまたまアマチュア無線を救助隊が聞いていて、すぐ飛んできた。救助は早かったが、残念ながらY君は亡くなった。1989年の出来事だった。

もう一件は、黒部上の廊下だった。前日、黒部ダムから入山し、沢で一泊。翌日、事故は起きた。泳いで渡るところで、N君の肩が脱臼した。元々、左手に障害があって脱臼し易かった。そこで変な態勢で泳いだら、肩が外れてしまった。

柔道なので慣れている人は、入れる事も出来るようだが、そんな知識も技術はなかった。脱臼はモーレツに痛いという。Y君は顔をしかめている。所が黒部の谷の中では、携帯もアマチュア無線も届かない。

結局、奥黒部ヒュッテまで歩いて下り、救助依頼した。再び事故現場に戻った時は、既にN君はピックアップされていた。翌日、大町でN君と合流。治療は2～3秒と聞いた。慣れた方は、簡単に入るらしい。（その代わりに、抜けもし易い）我々は、そのまま帰静した。

その時、ヘリに言われたのは、狭い谷で遭難者を捜すのは、至難の技らしい。位置を知らせるに一番いいのは、GPS。ただ、当時は誰も持っていなかった。器械がない場合は、

「煙」が一番と言う。「煙」は、上空からも一発で分かるという。要するに「のろし」である。

ヘリ救助を見ると、いつもそんな事を思い出します。明日・明後日日記は休みます。



[9月10日\(木\)曇・24度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月10日(木)08時51分50秒

[返信・引用](#)
[編集](#)

菰釣山

で、節黒仙翁を見ました。毎年、この時期、晩夏に咲く花です。

本物は、もっと色がイイのですが・・・。



[9月9日\(水\) 台風・24度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 9月 9日(水)06時59分52秒

[返信](#)・[引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今日は

9月度・伊豆巡礼でしたが、台風で中止。これで、8月からウォーキングを含み、5回連続中止。猛暑のあとは長雨。御祓いをしないとダメですね。それと、余りに雨が続き、畑にも悪影響だ。

先週、土曜日の理事会が終わったのは12:00。弁当は出ないので、東プロの方々と、藤枝

駅前で昼食。男性軍は、マグロ丼=売りは、マグロが20枚入っている、とのこと。
女性軍は、近海物天ぷら=新鮮な魚介類の天ぷら。流石、焼津が近いので、マグロはいいだろう。

マグロ丼のマグロは数えなかったが、丼に入り切れず、中央にてんこ盛りになっていた。ご飯も美味しかった。

普段、昼食を余り食べると、夕方の酒がマズくなるので、それ程食べないが、このような場合は仕方がない。美味しく頂きました。

ま、不慣れな土地に行くのも、楽しみですね。



9月8日(火) 雨・23.5度

[返信・引](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月8日(火)06時53分48秒

[用](#)

日曜日

の登山の駐車場は、道志の森キャンプ場。ここは公立キャンプ場でなく私立キャンプ場。
駐車は、道路脇に置くことも出来るが、迷惑が掛かるので、正規の駐車場に置く。

道志の森キャンプ場は、以前、今ほど整備されていなく、駐車も適当に出来た。ある年、今回

と同じ場所に駐車した。その時、その空き地は、普通の空き地で、駐車場の表示は、なかった。

登山を終え、帰ろうとしたら、自称「地主」が来て、駐車代500-を払えと言う。車は3台だった。ここで揉めた。駐車場の表示がなにもなく、500-はおかしい、が当方の主張。「地主」は、ここは、あくまで駐車場だから、払えと譲らない。

結局、一人は面倒なので、支払って、そそくさと帰った。あとの二台は、根気よく交渉して、払わず帰って来た。これはお金の問題ではない。ある意味、契約問題である。始めから、駐車場表記があつて、有料なら、それはそれで納得出来る。何も表示がなく、払えは、納得出来ない。

そんな問題があったためか、今回は、表示があつた。500-も支払って来た。これなら、お互いに気持ち良い。ま、いろいろありますね。



[9月7日\(月\)雨・25度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月7日(月)05時59分11秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

西丹沢・菰釣山（こもつるしやま・1379m）でした。コースは、道志の森キャンプ場～三ヶ瀬川林道（西沢林道）～頂上。天気は、曇り～雨。参加は7名。

道志の森キャンプ場から出発。この時期、まだキャンパーは多く賑やか。皆、朝餉の支度で忙しい。林道を上る。計画は城ヶ尾峠から縦走して、頂上着の予定だった。

しかし、気が付いたら、三ヶ瀬林道を歩いていた。「まだか、まだか、変だ変だ」と思いつつ、参加の〇に言われるまで、気が付かなかった。リーダー失格である。

今年は、瑞牆山でも、「カンマンボロン」の看板を見落とし行かずじまいに終わってしまった。その時も、今回もメンバーは気が付いていたらしい。ま、一言が欲しかったところだが、言いにくかったか??!!

しかも、三ヶ瀬林道の登山口も見落とししてしまい、往復30分程時間ロスをした。全くなっていなかった。言い訳になるが、登山口は、西沢林道が立派になり、昔のイメージと違っていたがあった。リボンはあったが、看板はない。

また、城ヶ尾峠に至る、東沢林道に入口は、看板もなく、立派な西沢林道に、引っ張られた感がある。よく考えたら、以前も間違ったような気がする。確かに間違いやすい部分だが・・・。

気を取り直し、登山口から菰釣山に上った。濃いガスで富士山は見えない。記念写真で下山。城ヶ尾峠まで行くつもりだったが、雨が近いので、往路を下山。最悪の山でした。皆さんには、申し訳けなかった。





9月4日(金)曇・25度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月4日(金)07時12分38秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

9月号・登山時報

(日本勤労者山岳連盟機関誌)に長野・大阪労山有志登山隊2015のネパール・ニレカピーク(6159m)登頂記録があった。

女性1名を含む、総勢6名。平均年齢=57歳、最高齢=68歳、最若齢=41歳。隊長の長野県連の池田さんは、1999年、世界9位、8125mのナンガ・パルパットに登頂している。

しかも、この登山時、池田さんは、1953年、ヘルマン・ブールが初登頂時、頂上に残したピッケルを発見し持ち帰った。実に46年後のことだった。

8000m峰を上った方が、6000m峰に上りのは、簡単だっただろうか??!!いずれにしても、日本では最高峰の富士山以上は上れない。それ以上は、海外に行くしかない。

私の海外登山は、ネパール・ヤラピーク（5520m）、ヨーロッパ・モンブラン（4811m）、ヨーロッパ・オートルートである。遊びでハワイ・ダイヤモンドヘッド（232m）もある。（笑い・1）

で、静岡県連は来年、結成50周年を迎える。ここに来て俄かに海外登山の最後の夢が膨らんできた。目指すは、ネパールのメラ・ピーク（6470m）。ただし、このところの、円安で参加費は高騰。ま、しかし、お金を残して死んでは、悔いは残るね。（笑い・2）

明日、明後日、日記休みます。





[9月3日\(木\) 晴・26度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年9月3日(木)06時12分42秒

先日

「サンマ」を食べた。家で食べるのは最初。まだ、少し高いし、大きさもやや小ぶり。

味はマアマアだった。焼く係りは私だ。何故か、魚を焼く場合、他人に任せられない??!!
(笑い)

ま、出来れば、外で七輪で、ガンガン焼きたいですね～。やっぱりコンロでは、イマイチでしょうか。





9月2日(水) 雨・26度

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年9月2日(水)09時14分36秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

カミナリが酷く、日記が遅れました。今日は雨で、伊豆ウオークは中止。これで、8月から伊豆ウオーク・巡礼・箱根ウオーク・伊豆ウオークと4回連続で中止。猛暑の後は、長雨ですか……。 (とほほ)

岳界展望

1. アラスカのマッキンリーが「デナリ」に名称変更だって。過去にソビエト(当時)、中国とか「特殊な国」では、ままあった。が、自由圏では珍しい。そもそも、そんな個人的事情で山名が決まっていたなんて……。
日本では、聞いたことはない。ただ、秩父の金峰山・きんぷさんは、甲斐の名称、信州は、きんぼうさんと呼ぶ。ちなみに、エベレストもサガルマータ、チョモランマと三つの呼び方がある。

2. 東大天井岳でライチョウの幼鳥が、日本猿に捕食されていると、写真入りで新聞報道があった。ちょっとショックですね。猿はイメージ的には、草食で肉食ではない、と思っていたが……。ま、食べないにしても襲っているのは事実のようだ。夏、猿は槍ヶ岳付近まで上ってくることは、昔からよく知られている。鹿害ならぬ猿害だね……。



[9月12日\(火\)曇・27度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年9月1日(火)06時31分32秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日の続き

清水町卸団地のナガシマにパソコンの本体を持ち込んだ。Yさんは、やっていた DELL の修理を後回しにして、私のを診てくれた。

回線をつなぎ、テスターでモニターを見る。やっぱり、「ビ・ビ・ビ」と落ちてしまった。しかし、Yさんは、慌てない。「フムフム、ハハー」とか言っている。実は異音の回数で、ある程度問題が分かるらしい。

裏蓋を外し、外に持ち出し、コンプレッサーのエアで中の埃を除去する。凄い埃だった。こんなに入っているとは意外だった。ほか、緩んでいる所・接触不良・電池など、チェック。

実はパソコンに電池が入っているのは、今回まで知らなかった。時計などと同じ、ボタン電池が入っている。急に電源が落ちた時など用という。普通は、4～5年持つらしい。だけど、ついでだから交換した。240ーと安い。

再び店内に持ち込んでセットして電源を入れる。そしたら、どうだろう、修復モニターが出て復活を開始しだしたのではないか。特に何をした訳ではない。ま、強いて言えば「埃りを払っただけ」(笑)

そして、暗証番号を入れたら、見事に治った。狐に摘ままれた、とはこのことか。Yさん曰く「今年は猛暑だったので、この手が多かったね」だって。あと、湿気もあるらしい。兎に角、全てデータは残ったまま復活。メデタシ・メデタシ。神様・仏様・Yさんである。これで、5000ーは安いだろうね。

ついでに、ウイルス・セキュリティーも購入した。これが今回のパソコントラの顛末です。いろいろ勉強になりました。皆様も参考にして下さい。



おっと、涼しい涼しいと騒いでいたら8月も終わりか……。暑く・熱かったが、案外、短い夏だったナ……。

その、モーレツな暑さ・熱さが原因ではないと思うが、ここ一か月、主パソコンが最悪の調子だった。症状は、「オンしても立ち上がらない」だった。

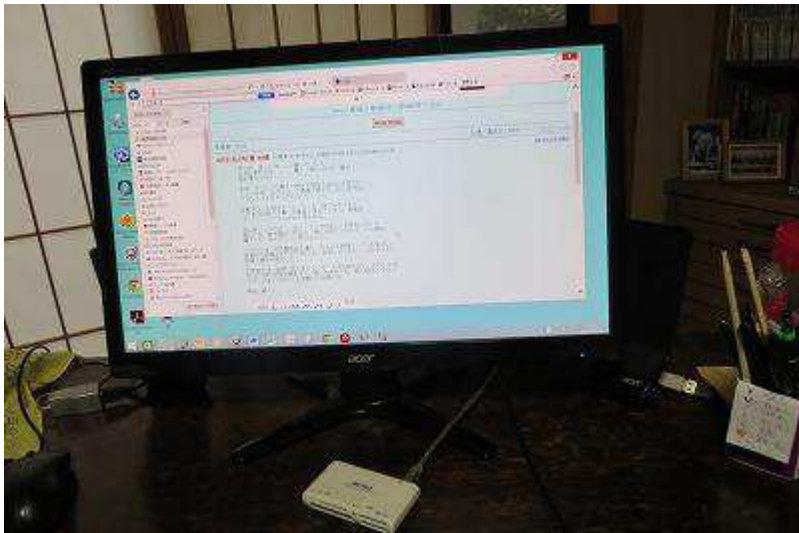
起動ボタンを押すが、ビ・ビ・ビ（後で分かったが、この音の回数が大事）の異音で落ちてしまう。画面は「ノー・シグナル」が出る時もある。

兎に角、一か月近く、従パソコンで検索し、対策をいろいろ講じたが、結局駄目。昨日は、朝から雨だったので、いい機会。購入した、OA ナガシマに持ち込んだ。

ナガシマは、大型量販店と違い、ちゃんと修理コーナーがある。俳優の六角精児さん似の Y さんが、応対してくれた。この Y さんが物凄く親切で感心した。

大型店では、修理に送りましょうで、ラチはあかない。そういえば、TEL した時の女性店員もすごく感じが良かった。個人店はイイな～、ナガシマはイイな～、と感動した次第です。パソコンを買うなら、絶対、ナガシマですね。

明日に続く。





[8月29日\(土\) 晴・24度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月29日(土)06時29分25秒

今、

畑が多忙だ。夏から秋・冬への端境期。今、準備するのは、白菜・大根・エシャレット・ニンニク・ブロッコリーなど。

白菜は種を蒔き、すでに、二葉が出ている。大根は、マルチを施し、三本の畝を作った。この作業は、結構大変。このまま、9月初旬まで置く。マルチで畝を蒸すと、殺菌作用がある。殺菌が終わったら、種を蒔く。

イイものを作るには、何でも適当に済ませたらダメ。やっぱり、しっかり基本通りが大事。

それと、畑の経緯・結果を6年記録してある。過去の記録を踏まえて、新たに始めると効果は大きい。

9月中旬まで、作業は続きます。仕込んでしまえば、あとは楽になります。

明日、日記休みます。



[8月28日\(金\)晴・24度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月28日(金)06時23分9秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨夜は

第三回・東部ブロック会議だった。長泉コミセンで14:00～16:30。メンバーは、労山静岡県連・東部6団体の代表。

東部ブロック会議は、年間4～5回開催される。今年は私がブロック長なので、長泉で開催されることが多い。代表は、まだ働いている方がいるので、本来、夜の会議になるが、年配者も多く、わがままを言って、昼間の会議となっている。

議題は、前回からの全国連盟・静岡連盟の報告事項、各会の報告、今後の予定、当面の課題、懸案事項、そのほか等。話題・問題は多く、盛り上がる。

会議時間は、おおむね2～3時間。ま、3時間以上の会議は、ヤメタほうがイイ。長ければイイってものではない。終了後は、近くの居酒屋でイッパイ。これがなければ、やってられない。

ついでに、近くに住む会の仲間も呼ぶ。昨夜は、K夫妻が来てくれた。富士宮のS氏と19：30までやって終了。遠路、ご苦労様でした。





[8月27日\(木\)曇・24度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月27日(木)06時05分6秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

山の珍借景（ちんしゃっけい）

山に上っていると、時々、変わった面白い現象に出会う。珍百景ならぬ、珍借景だ。

今回は、檜林にあった「曲がり檜」。何故、こんな風になったか??!!
木がへそ曲がり・誰かが曲げた・病気、などなどやっぱり病気かな～。

ちなみに、何本かありました・・・。





8月26日(水) 雨・23度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月26日(水)06時11分14秒

東京は、20度を割ったそうです。富士山は-4度で、下手をすると降雪です。最も富士山は積もらないだけで、真夏でも降る場合があります。

富士見山は、戦時中は、「不死身山」とも呼ばれ、出征する人たちが、「五銭」を奉納し願掛けをした。

「五銭」は、つまり「死線（四銭）を越える」の願いだ。本来の頂上には、古銭が残っている。

誰も戦争はイヤだ。誰も死にたくないの本音だろう。今国会で集団自衛権可決されれば、戦時中と同じことが、繰り返されるかもしれない。





8月25日(火)曇・24度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月25日(火)05時46分58秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今朝は、半ズボン・半袖・素足では、寒いです。それにしても、石垣島の風速7.1mって、どんな風??!!

秋が近づき、「初もの」をいただく機会が増えた。まず、晩夏に出て来る「ミョウガ」これは、貰い物ですが、ソーメンに入れたり、酢味噌でいただいたり、美味しかったです。

次は、畑の「サトイモ」を初収穫。煮ころがしでいただきましたが、美味しかったです。柔らかいので、すぐ煮えます。

収穫の秋。今後が楽しみです。



[8月24日\(月\)曇・25.5度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月24日(月)06時43分18秒

[返信](#)・[引用](#)・[編集](#)・[済](#)

今朝の気温は、25度台でした。いいね～！！

昨日は、河内筋(富士川沿いの山)・富士見山(1640m)登山でした。天気は曇り、高温・

多湿。参加は8名。

長泉から第二東名で新清水 IC を降りる。ここから R52 を走る。清水まで30分掛からない。快適だった。標高約700mの平須登山口発8:35。天気は曇りで、モーレツに蒸し暑い。

「我慢」「忍」で黙々と上る。下部は人工林が多い。蝉が五月蠅い。上部は感じのよい、自然林が広がる。秋は紅葉が良さそう。蝉は、いつの間にか、いなくなった。

稜線から一旦下って上れば、富士見山(1635m)展望台。本来の頂上は、往復1時間の向こうに見えるピーク(1640m)らしい。でも、昨日は、ここで終了し昼食。沢山の美味しいおかずが回ってくる。

下山は堂平コースを下る。こちらは下りやすい道で有難かった。この山は、上りは=平須、下りは=堂平が正解。下山し、入った「なんぶの湯」は、アルカリでヨカッタです。

明日、日記休みます。





[8月22日\(土\)曇・28度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月22日(土)04時39分46秒

昨日は

畑の「落花生」を初掘りした。畑も、ぼちぼち秋～冬バージョン。夏物で大分混んでいる。

少し片づける意味で、「落花生」を掘った。昨年の初収穫は、8月12日だから、今年は少し遅い。

で、出来は「まあまあ」ってところでしょうか。味は「美味しかった」。あの、落花生独特の「臭い」多分、嫌いな方は、最悪でしょうが・・・。

水汲みて 稜線に重なる 落花生・・・・・・(登山して、一休みし、落花生を食べたら
落花生の凸凹が、眺めた山々と同じだった)
(う～ん、駄作かな=笑い)

明日は、登山。日記休みます。





[8月21日\(金\) 晴・27度](#)

[返信・引用 編集 済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 8月21日(金)08時36分12秒

高校野球も終わっちゃたね。

M氏とは冬山に良く上った。三伏峠で出会った1975年、私はM労山に入会した。最初の冬山は暮れの12月29日～1月2日、白根三山（白峰とも書く）・間ノ岳弘法小屋尾根～農鳥岳～北岳～吊尾根だった。

普通、冬の北岳は、吊尾根を往復する。しかし、それでは残る農鳥岳・間ノ岳登頂が難しい。どうせ上るなら、三山を上りたい。そこで出て来たのが、弘法小屋尾根。

白根三山東面のバリエーションは、他に農鳥岳・大唐松尾根がある。ただ、当時は、余り上られていなかった。弘法小屋尾根とは、昔、弘法大師に関わる、小屋があったのだろうか？不思議な名称だ。

1日目・晴 = 下土狩10:05ー荒川伐採小屋15:00 (泊)

2日目・晴のち雪 = 出発3:15ー北沢監視小屋6:20ー2386m峰11:00 (泊)

3日目・雪のち風雪 = 出発2:00ー間ノ岳10:50ー農鳥小屋12:25 (泊)

4日目・猛風雪　＝出発2：30－農鳥岳4：15－BC発7：25－間ノ岳9：35－
北岳稜線小屋（現在の北岳山荘）11：40（泊）

5日目・快晴　＝出発5：30－北岳7：20－池山小屋11：30－下土狩18：30

だった。パーティーは、44歳のM氏を入れて、平均年齢30.4歳だった。以後、続く。

写真・上　瓢箪木・・・・・・・・実が瓢箪の形。これは草でなく木。

・中　弟切草・・・・・・・・弟を切った悲しい伝説。薬草。

・下　小梅蕙草・・・・・・・・この花は、よく観察すると、一つひとつ綺麗な花。





8月20日(木)曇・25度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年8月20日(木)06時40分50秒

今朝は、遂に25度台を記録。楽になりました。昨日は、伊豆巡礼の予定でしたが、結局、延期でした。

M氏とは、その後、86年に前穂高岳東壁・右岩稜古川ルートに登攀している。この山行は、上高地を朝出発し、前穂から北尾根を3・4コルまで下って上った。

M氏が打ったハーケンに乗ったら、モロに抜けて私は奥又白の空間を5m舞った。生涯、最初で最後の「墜落」だった。右岩稜を終了すると前穂の頂上に飛び出る。ザルをつけた突然の闖入者に、頂上にいたギャラリーが沸いた。

仲間がDフェースを上っていたが、なかなか上って来ない。天気が良く暖かい。思わず横になったら、本格的に寝てしまい、起きた時、一瞬何処か??だった。

やっと仲間も来て、縦走隊がいる、岳沢ヒュッテに下った。岳沢テ場で15名の宴会はサイコーに盛り上がった。この山行は、現在でも「イイ山だった」と思っている。もう一度、ヤレといわれても、出来ないし、イヤですね。

- 写真・上 車百合・・・・・・・・・・・・・・夏山の象徴的な花
・中 御前橋・・・・・・・・・・・・・・名前がイイ
・下 鳥足升麻（とりあししょうま）・・・・・・と思ひますが??



[8月18日\(火\)曇・27度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年8月18日(火)06時37分6秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

その後、

M氏とは、よく山に上った。当時、M氏は43歳、私は29歳。その頃、私はまだ岩をやっていたので、43歳のM氏を誘い、北岳バットレスに行った。

M氏は、どちらかと言えば、小柄で岩向きではなかったが、若いころ、スケートをやっていたとのことで、体は柔らかく、俊敏だった。その時は、2日間で、四尾根～Dガリー奥壁～城塞～頂上と中央稜をやった。

現在でもこのルートは、一級のルートで色あせていない。M氏は、生涯最初の「本チャン」だったが、無事にこなし、「感動・感激・感心」は、相当なものだった。その後、M氏とバットレスは、77・80・85年と計4回登攀した。

ちなみに、当時は、まだ広河原まで車が入れた。必ず前夜発で行った。M氏の仕事用のトラックで行ったこともある。その頃、広河原の対岸に国民宿舎があった。その夜の宿は、宿舎入り口の「階段の下」と決まっていた。ここは「穴場」で、必ず「泊まれる」イイところだった。

明日、日記休みます。明後日につづく。

- 写真・上 宵待草（待宵草）・・・・・・・・三ッ峠の太宰治で有名。月見草でない。
・中 山荷葉の実・・・・・・・・早くも、来年の備え
・下 溝酸漿（みぞほうずき）・・・・・・・・低山にはない。ちょっと可愛い花





8月17日(月) 雨・26度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 8月17日(月)06時34分47秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

バンザ〜イ、26度だ！！！！

M 労山 M 氏は、2005年7月21日夕方、飯豊山石転び沢雪溪で滑落し、クレバスの落ちて負傷、同夜、脳挫傷で亡くなった。72歳だった。

私が M 氏と初めて会ったのは、1975年1月、塩見岳三伏峠の下りだった。その時、私と O は、仙丈岳から二人で仙塩尾根（当時は、せんえんおね、現在は、せんしおおね、と呼ぶらしい??!!）を縦走し、前夜、本谷山で宿泊し、下山途中だった。

M 労山は、塩見岳往復。ただ、登頂したかどうかは不明。M 氏の姪が、私の勤務していた会社において、あらかじめ情報を得ていたのので、それとすぐ分かった。バス停がある、鹿塩（かしお）まで一緒に下った。

バスの時間は2時間くらいあった。見ればバス停は酒屋だった。幸か不幸か、アツという間に盛り上がり、「初対面の酒盛り」が始まった。

以下=明日。

写真・上 姥百合（うばゆり）なお、姥桜＝娘盛りを過ぎても、なお美しさや色気が残っている女性を指す、褒め言葉・・・悪い意味の誤用が多い

中 杜鵑草（ほととぎす）

下 千手岩葦（せんじゅがんぴ・千寿とも書く＝千寿ヶ原から来ている）



[8月16日\(日\)晴・25度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月16日(日)08時34分32秒

[返信・引用](#)
[編集](#)

今朝は、涼しいです。朝夕は少し楽になったかな。

先日、マッターホルンで邦人が遭難死した。ただ、氏名公表はなかった。家族が公表に同意しなかった。ま、遭難も個人情報ということか。ひょっとして特殊な方かも知れない。一般人の場合、どこまで抑えられるか不明ですね。

昨日の続き

・・・・・・結局、その夜は、穂高平小屋で風呂に入ったり、買って来た酒をたらふく飲んだり、夜中まで騒いだ。何故、私と K が新穂に下ったか今でも不明。もっと若い衆がいたのに・・・・。

翌日は、M が朝からやっと思い、フラフラで歩けない。若い W が荷物を持ち抱きかかえて下った。先頭との差は1時間だった。帰途は、U ターン渋滞で、三島まで12時間掛かった。この山行の「流行語」は、「肩まで貸して」「隠し酒」「ニンニクと牛サシ」。

そしてこの話は、これで終わらなかった。飯豊で亡くなった M が、再び穂高小屋平に行ったのだ。別に忘れ物をした訳ではない。実は、穂高平小屋の娘さんは、物凄くキレイで可愛かった。それを見た M が、わざわざ「息子の嫁に」と貰いに行ったわけ。27年前、そんな「子供思いの親」がいたわけ。

「貰いに来られた方」も、困ったし、ビックリしただろう。勿論、M の思いは成就しなかった。先日、その話を主人にしたら、「そんな事、あつたけ」と笑っていた。件の娘さんの子供は、既に大学を出たそうだ。ま、27年前の話ですから・・・・。

その時のメンバーは、既に2名亡くなった。依然として山を続けているのは、私だけになった。





8月15日(土) 晴・27度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 8月15日(土)08時10分55秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨夜

長ナスを焼きました。余りに見事なので、カメラに収めました。長ナスの味は、サイコーに甘いです。

何か皮も太いほうから剥いた方が、イイような感じでしたが、如何ですか??写真は、何かサンマみたいですね。

以前も書きましたが、槍ヶ岳の冬は過去二回上っている。最初は、1986年年末、槍平～中崎尾根～西鎌尾根～槍。二回目は、1988年年末、大町～高瀬～七倉～湯俣～天上沢～P2～北鎌尾根～槍～西鎌尾根～槍平～新穂高。私は41歳。飯豊で亡くなったMは、55歳だった。

北鎌尾根、5日目の1月2日、槍～西鎌尾根～千天乗越～槍平～穂高牧場へ下る。穂高牧場で奥さんと娘さんに、泊まって行きませんかと誘われる。15:30だった。私とKは、買い出し(酒??!!)と新穂高に迎えに来た、Y氏に連絡の為、新穂高に一旦下って、再び上り返した。

以下=つづく



8月14日(金)曇・27度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月14日(金)06時41分50秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨夜は、後半、冷房を切った。少し楽だった。ただ、まだ、虫は鳴かない。

昨日、話題の槍沢「殺生ヒュッテ」に泊まったのは、随分、昔のこと。調べてみたら、1968年6月、初めて槍に上った時だった。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/page006-1.html

6月とはいえ、雪が随分多く、難儀した。何と言っても今から47年前。装備はロクなものはない。金もなかったのでサングラスは、溶接作業用の遮光眼鏡を借りた。アイゼンは、梶田のスクリュウ式鍛造アイゼン。ピッケルは、門田のスペシャル。

この時、6月なのに降雪に遭い、驚いた。槍はベツタリ雪が付き、大きな「バケツ」を掘って上った。そうしたら、後続の大阪の女子大パーティーに、大いに感謝された。女子大パーティーは、言ってみれば、元祖「山ガール」か。私は21歳。同じくらいの年頃だった。しばらく、今では死語になった「文通」が続いた。

無事登頂を果たし、槍沢を「尻セード」で下った。上高地から松本まで時間が掛かった。奈川ダムはまだなく、梓川沿いの昔の道をバスは進んだ。途中、大きな「夫婦滝」(??!!名称はハッキリしない)があった。

槍ヶ岳は、50周年で、また、上ろうかな??!!「殺生ヒュッテ」とは、凄い名称と思った。その昔、猟師の小林喜作が猟の小屋としたためとあった。

サイトに超面白ページがありました。参考まで。

<http://mountains8848.blog.fc2.com/blog-entry-107.html>

でも、この方、今8月に雷鳥沢でテレマークやってんだ。凄い!!!

写真は、全てH道さん。





[Re: 8月13日\(木\) 雨・26度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：和田喜美枝 投稿日：2015年8月13日(木)06時30分53秒

> [No.2741\[元記事へ\]](#)

たかちゃんさんへのお返事です。お早うございます！今朝目覚めて 雨の音に生き返る思いでした。野菜のみならず 人間にも恵みの雨ですね。

でも ほどほどの雨で有れかし！ と願うのは贅沢でしょうか？各地の報道を見ていると自然はやんちゃすぎますもの。この所の猛暑が少しは緩和されると良いのですが・・・

ししとう 焼いて食べると美味しいですね。たまに超辛いのが混ざったりしていて同じ苗木に美味しいのと辛いのと 両方成るのかな？

世間的には 今はお盆 {うちは7月でしたが} お盆の時は野菜・果物。高騰して買いにくい

です。

昼間の暑さでは到底歩けそうに有りません。私は早朝の2時間を当てていますが それでも帰りは汗みどろ。

26日はやりますか？この暑さだと 私は持ちません。又 ご連絡ください！

8月13日(木) 雨・26度

[返信・引](#)

[用 編集](#)

[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月13日(木)05時54分7秒

いや～、雨音がイイですね～。日記で調べてみたら、最終の雨が、7月16日でした。(この辺は、日記は素晴らしい) 従って、約1ヶ月振りの雨です。

この雨を、一番喜んでいるのは、畑の野菜です。このところの猛暑・干ばつで、シシトウ・ピーマンが一本づつ枯れてしまいました。

あれは水をやっていても、ある日突然枯れます。不思議です。同じ種類を数本植えてありますが、それだけ枯れる訳です。原因は分かりません。野菜も自然の中に生きているわけですから、いろいろあるのでしょう。

いずれにしても、この雨は、危機一髪だった野菜に命を再び与えてくれました。水道の水をいくら撒いてもとても雨にはかないません。やっぱり自然は凄い、偉大です。

昔の方が、雨乞いをやった気持ちが良く分かりますね。感謝・感謝・感謝です。あ～、何か雨の中を、歩きたい心境ですね。裾野のOさんは、今朝も「徘徊」だろうか??!! (笑い)

写真=H道さん撮影の「槍ヶ岳三題」それにしてもツンツン尖っていますね～!! 写真・中の右下の赤い屋根の小屋は、「殺生ヒュッテ」それにしても、怖い名称です。



[8月12日\(水\) 晴・27歳](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月12日(水)06時46分24秒

槍登山で

飛騨沢と南岳～槍平の下りで(H道の報告)救急箱を見た。山でこんなものを見るのは初めて。

飛騨沢は、千丈乗越分岐。南岳は、今回、行ってないのでハッキリはしないが、写真から推測のところ、2700m下付近のようだ。

中身は、救急用品・非常食・水・ヘッドランプ・電池・ビニールテープ(靴修理用)。利用した場合は、補充する必要があるので、必ず最寄りの小屋に連絡をする。

提供者は、最寄りの小屋と高山警察署。どの程度の利用があるかは不明だが、最近では靴底剥がれなど多い。非常食って何だか興味があるが、確認しなかった。

通常、救急医薬品等は、隊で必ずワンセットは持参する。しかし、近年の登山者増で必ずしも、そんな登山者だけとは限らない。

救急薬品・非常食・緊急装備は、必携です。ヘッドランプは、365日持参が常識。しかし、昨今、なかなか常識は、通用しないようですね。

こんなモノが山に設置は、ま、時代でしょうか??いっそのこと、「緊急ピア」なんか、あると嬉しいですが・・・。(笑い・失礼)

写真・上 飛騨沢・千丈乗越分岐

・下 南岳下(H道撮影)





[8月11日\(火\) 晴・27度](#)

[返信・引用 編集 済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月11日(火)06時14分16秒

今朝も、結構涼しいです。

愛知の72歳の方は、静岡の永野夫妻とか沼津の加田さんも良く知っていた。深南部に興味があるから、永野さんは、神さまみたいなものだろう。永野さんの本は、主に奥様が書いているといった。

<http://koyaban.asablo.jp/blog/2011/08/05/6024853>

<http://www.neowing.co.jp/product/NEOBK-166881>

飛騨沢でそんな話をしていると、もう一人の高齢者がやって来た。こちらの方は、松本の方で77歳。先ほど、飛騨沢の下りで追い抜いた方だった。飛騨沢の下りは、かなりゆっくりで約2H程度。ここ方は、6H掛けて下ったという。

山が好きで、この歳まで「辞めれない」という。槍は50回位上ったそうだ。兎に角、下りが厳しいようだ。先輩の山の格言に「上りは心臓で上れ、下りは眼で下れ」があると説明。

まだまだ、若い衆には、負けられないの雰囲気だった。しかし、家族がよく出してくれます。また、松本在住だが、「カモシカ・スポーツ」は、行かないそうです。

裾野市のヤクルトに勤務する若い衆とも交流しました。いずれにしても、私は現在68歳。まだまだ、大先輩が健在。当分、引退は出来ませんね。(笑)



[8月10日\(月\)晴・28度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年8月10日(月)06時34分18秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

ここ2～3日、朝は涼しい。朝、30度以下だと楽。30度以上だと厳しいですね。

槍ヶ岳で隊は、南岳経由槍平チームと飛騨沢チームに分かれた。私は、疲れが見えるH嬢と飛騨沢を下った。途中、ヨボヨボの年配者を抜いた。槍からゆっくり歩き2Hで槍平着。

まだ14:00と時間は早い。早々、ビアを購入し飛騨沢で一杯やる。勿論、16時ころ南岳から下ってくる仲間用のビアは、ビニール袋にいれ飛騨沢で冷やす。

槍平は昨日までの喧騒はなかった。ほぼ満杯だったテン場は、何と6張しかテントがない。グダグダしていると、一人の年配者がやって来た。愛知から来た72歳の方で、明日、槍の上り南岳でテン泊し槍平に下るといふ。いつも単独でテン泊という。70歳を越えたら、力が相当落ちたという。

南アルプス・深南部情報も凄く、また、私が知らない「塩見岳東尾根」(北尾根??)を知っていた。

以下、明日に続く





8月7日(金) 晴・30度

[返信・引](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 8月 7日(金)06時30分34秒

[用](#)

この時期

山々は、百花繚乱。華麗な高山植物が咲き乱れる。でも、今年は季節の進み具合が速く、何所も良くなかった。飛騨沢も、黒百合が観察出来なかった。

花の時期は、難しい。毎年違う。プロに言わせると、毎日違うそうだ。生き物だから、それはそうでしょうね。

写真・上＝車百合。この花を1966年8月、生まれて初めてのアルプス登山の転付峠（でんつくとうげ）で見た時は、感動した。

- ・中＝ソバナ(岨菜)。高山域でなく中山域に多い。ソバナの「岨」は、切り立った崖の意味。確かに急な傾斜地に楚々と咲いている。派手な花ではないが、好きな花。
- ・下＝衣笠草。名前は貴婦人が用いた衣笠を例えたもの。以前、この飛騨沢で70Cmくらいの巨大なモノを観察した。何となく、面白い花。名前も覚えやすい。

花の名称は、何回も山に足を運び、「足で覚える」のがコツでしょうか。

明日、日記休みます。



[8月6日\(木\) 晴・30度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年 8月 6日(木)06時09分47秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

70回目の「原爆の日」その時、私はまだ生まれていなかった。昨日、朝日に函南の画家の話が出ていた。以前、広島の方を白根三山案内時、8：15、皆で西に向かって合掌した。二度あってはならないこと。

槍ヶ岳・2日目

5：02 槍平を出発。陽が昇らない涼しいうちに、ある程度上りたい。飛騨沢の花はまあまあだった。ただ、2006年観察した、巨大な「衣笠草」は、なかった。沢が土砂で埋まってしまったようだ。ほか、黒百合もなかった。

今回は最後まで飛騨沢を上らないで、千丈乗越から西鎌尾根を上る。縦走感覚で楽しい。乗越に上ると、向こう側の山々が素晴らしかった。鹿島槍の向こうに白馬。更に左手に剣岳。そして振り返れば、薬師・黒部五郎・三俣蓮華・双六。背後には白山も。全て懐かしい連山。

ひと上りで槍の肩に出る。西鎌尾根は、ここが始点。一部のメンバーは、ここに荷物を置き、ヘルメットを被りアタック。当日は日曜日の朝なので空いていた。昨日は多かったようだ。登山者が多いと、落石が怖い。昔は槍程度なら、ヘルメットは不要だったが、最近は、そうはいかない。

緊張しつつも、「怖い適」（怖いと快適の造語）で9：15頂上着。皆さん、よく頑張りました。流石は槍頂上。凄い展望に酔う。特に水蒸気が少なく、大気は澄み遠くまでスッキリ確認できた。

下山は上りより楽。ただ、落石を起こさないように注意。簡単に小屋着。空腹で参った。腹を満たす。期待はこの「生」（1000円）と「ラーメン」（1000円）。ところが、どうしたことか、10：30からだと言う。まだ30分あった。粘って交渉したが駄目。結局、缶ピザとカップラーメンで我慢。ああ、残念！！

隊はここで二つに分かれた。私は疲れたH谷と飛騨沢を下る。ほか3名は、頑張っ南岳まで縦走。3名を見送り、飛騨乗越で別れた。飛騨沢上部は、ガラガラ下りで、油断は禁物だった。

槍ヶ岳・デジブックが出来ました。ご覧ください。

<http://www.digibook.net/d/4114893b9199a074f5ee5f96e1066130/?m>



[8月5日\(水\) 晴・29度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年 8月 5日(水)06時45分51秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今朝は、朝から熱いです。槍の疲れで6時まで寝てしまった。(笑)

槍平のテン場は、標高約1990m。飛騨沢カール(氷河)の底で広々とした場所。ヘリも時々物資を下す。目の前の飛騨沢の水は超冷たく。10秒手を入れると痺れてしばらく使えない。足を入れるなど論外。

ここのテン泊は久しぶり。2011年は予定したが、ある「事件」(!!??)で未遂。(注=1) その前は、2006年、さわやかハイクで、槍沢～槍～飛騨沢時だった。

冬も泊まったことがある。1986年、中崎尾根～槍時泊まった。天気が悪い年で苦勞し槍を落とした。往復12H掛かった。冬の槍は、その後、1988年に北鎌からも上っている。従って、私は冬の槍に2回上っている訳。他にここから見える、涸沢岳に1987年、涸沢岳西尾根～奥穂も冬上っている。(注=2) 当時一緒に上っていた仲間は、既に誰も上っていない。何でも永く活動することは、困難な事ですね。

注=1 http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/37.pdf

注=2 写真・上のバック、右手に延びるのが、涸沢岳西尾根





8月4日(火) 晴・28度

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年8月4日(火)09時21分28秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

1日から3日まで、

槍ヶ岳でした。コースは、新穂高～槍平から往復。一部、大喰岳～南岳～槍平。天気連日快晴。参加は5名。

早朝発は辛いから、私は金曜日先発。栃尾の栃尾荘に宿泊。8000+消費税だが、ゴハンがマズい。こんな酷いゴハンを経営者も食べているのか??!!

翌日、本隊4名と合流。駐車場がなく鍋平駐車場に停める。何回も来ているが、こんなことは初めて。ここから、新穂高バスターミナルまで、徒歩で30分以上掛かった。

9時過ぎ出発。穂高平の牛乳がウマイ。午前中は、日陰の道が続き有難い。白出沢（しらだしさわ）を無事通過。実は、私は2011年ここで遭難に近い状態で、新穂高登山補導所に車でピックアップされたことがある。

白出沢から山道が始まる。木陰の気持ち良い道。順調に進み早い時間に槍平着。2名は小屋泊。3名はテント泊だった。

テン場は北穂高・涸沢岳が大きい気持ち良い所。水は近くて豊富。夏休みなので、高校生が多い。ただ、隣のテントは、顧問と生徒二人でした。





[7月30日\(木\) 晴・28度](#)

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月30日(木)06時40分33秒

最近

山・ウオーク・巡礼ネタが少ない。こう暑いとしばらく開店休業です。

今朝の話題は、「焼きナス」。「焼きナス」は、やっぱり「長ナス」でないとダメ。

「長ナス」は、味も違うし、焼いた後、皮が剥き易い。皮を剥き易いように、あらかじめ、首の所に切り込みを入れておきます。

ちょっと熱いので、ピンセットで剥きます。焼き加減がイイと、上手にス〜っと剥けます。あとは、ショウガを擦って、オカカを掛ければOK。「焼きナス」は、サイコーに美味しいですね。

明日から、日記、夏季休暇です!!! よろしく。



[7月29日\(水\) 晴・28度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年7月29日(水)06時55分26秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

毎日、

暑い、というか熱いか??!!しかし、この暑さは、農作物には欠かせない。

暑ければ、暑いなりに、喜びもある。いま、「ショウガ」が美味しい。キレイな色をしている。不思議な野菜だ。この暑さに、ピリりと辛いものとビアがイイ。

しばらく、収穫が続きます。





[7月28日\(火\) 晴・28度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月28日(火)06時26分27秒

先日、

忍野にモロコシを買いに行った折、近くの「くらや」ソバ店に寄った。

ここのソバは、美味しくて有名らしい。この辺りは、標高が高いので、良いソバが育つのだろう。私も一応、ソバは打つので、関心はあるが、最近は少し怠けている。

忍野には、他にも楽しいソバ屋がある。富士山ウオーク時、丁度、小腹がすぐ時間で、この店で数回いただいた。何が楽しいかという、目の前で、ソバ・うどんを茹で、タダで食べさせてくれる。これが、結構美味しい。

勿論、タダで済まず、食べたものと同じ、ソバ・うどんが売っていて、購入する仕組み。ま、要領がイイ方は、そのまま帰ってくる訳ですが・・・。

「くらや」のソバは、生（一人前80ー）5人前と半乾燥（2週間くらいOK）600ーを買った。翌日、さっそく頂いた。味は??!!

正直、良く分からなかった??!!というか、ソバの味は案外難しい。自分で打った物は、甘くて本当に美味しい。しかし、売っているものは、余り美味さを感じないのです。何故だろう。皆さんは、如何ですか??!!



[7月27日\(月\)晴・26度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月27日(月)06時53分14秒

昨日は

[返信・引用](#)

八ッ・根石岳（2603m）でした。コースは、林道途中～桜平～オーレン小屋～夏沢峠～根石岳～オーレン小屋～桜平。天気は快晴・高温・稜線風あり。参加は7名。

桜平に上がる林道の途中で、何処かの輩が、車はここでお終い、ターンも出来ないと騒いでいる。エエ～、と思ったが、ここは信じて、遥か下に駐車。

しかし、歩き上ってみたら、これは全くガセネタで桜平まで全く問題なかった。結果、40分ロスだが、標高差は増えて、夏山訓練としては、良かった??!!

順調に上り、夏沢峠着。夏山らしい名前。ここは、45年振りだった。硫黄岳が大きい。ここから根石岳に向かう。期待の「コマクサ」は、既に遅かった。今年は、何所も花が早咲きだった。

頂上で昼食。西・東の天狗岳が見事。黒百合ヒュッテからの天狗は平坦だが、南面からは標高差があり、素晴らしい景観。更に昨日は、水蒸気が少なく、来週の槍もハッキリ見えた。

記念写真で下山。途中で M 労山に会った。車を回収で一人飛ばした。上り40分の道だったが、意外と掛かった。車で上り返し、仲間を乗せ終了。山は夏休みで、子供連れ・佐久の中学生集団登山など賑やかでした。





7月25日(土) 晴・30度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月25日(土)06時15分20秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

I君の金時山一筆書き報告書が上がりました。HPからお入りください。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/

畑の「マクワウリ」が食べごろです。冷やして、朝、いただくとサイコーです。優しい甘さが、何とも言えません。

明日、登山のため、日記は休みます。



[7月24日\(金\) 晴・25度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月24日(金)06時09分49秒

今年も

モロコシの季節がやって来た。モロコシは、やっぱり忍野がイイ。昨年まで、富士山一周ウォーキングで忍野を通過時購入した。今年は、富士山ウォークが休講だから、わざわざ買いに行った。

忍野は、標高が約950mあり、昼と夜の寒暖の差が、美味しい野菜を作る。販売している方は、「渡邊高原野菜 FARM」の渡邊正彦さん。腰が痛いとか、もうお終いと、いいつつ毎年頑張っている。

私は畑があるから作ってもイイが、モロコシは、残骸処理が大変で一回で止めた。毎年、20本購入。一本百円。茹でて冷凍して、冬まで使う。

この時期、まだちょっと早い感じだった。お盆のころがベストか。御客は遠方から来る。この

日も裾野から来た方がいた。もう一回行っても、いいだろう。



昨夜は

御殿場・時之栖で18:00～、實川欣伸（よしのぶ）さんの講演会がありました。タイトルは、「富士山に1800回登って男の講演会・阿保ほどでかいことをする」

ちなみに實川さんは、この日も富士登山で1803回になったそうです。講演は、生い立ち～富士登山の動機～六大大陸最高峰登頂～エベレスト挑戦～今後のこと。

話で印象的だったことは、

1. 何でも「真剣にやれば」道は開ける
2. 年間200回登山を、8年続けた・・・・・・これだけで1600回！！
3. 今年は、全く調子が上がらない・・・・・・余り上る気にならない
だった。

話の進め方は、相変わらずで、決して上手いとは言えない。また、滑舌も悪く、メリハリがない。しかし、富士山に対する真摯な態度には脱帽。ここまで、のめり込むのは原動力は何か
???

夜の講演会はちょっと辛かった。終了後の交流会は、3000円会費だが、食べるものがなくて参った。講演会に会員の高岡さん、金時山（神奈川側）小屋夫婦などがいました。





7月22日(水) 晴・29度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月22日(水)05時55分48秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今日は、第二回・箱根（丹沢）一周ウォーキング
でしたが、余りの暑さに、延期しました。

金時山頂上には、二軒の山小屋がある。私がまだ10代のころは（??!!）西側の静岡県側（金時娘の小屋）の小屋しかなかった、ような気がする。この小屋は、昭和22年から営業というから、既に68年。私の誕生年からで、凄いものだ。

東側の神奈川県側は、その後、出来たように思う。今はどうか知らないが、以前は、二軒の小屋は、ライバルで非常に仲が悪く、登山客の前で、平気で口論をした。

客はひいきの小屋があつて、両方行き来する人は少ない。私は神奈川県側が間口が広く入りやすいので、こちらを利用する事が多い。先日は、酷いガスと風だったので、久しぶりに小屋に

入った。

現在、こちらの小屋の女主人は二代目。聞けば、先代は今年5月91歳で亡くなったという。先代は、気さくな方で私が歩荷訓練で水を10リッター持って行くと、「御苦労さま」と、オデンを出してくれた。

先代は、沼津市大岡の出身。家は私が定年まで勤務したK電機のすぐ前。そして私の上司が、先代の弟だった。そんな関係で、「定年になったら金時山をやったら」なんて、冗談とも本気ともつかない、話があった。

しかし、現実に山小屋をやることは、非常に大変。そもそも、そんなことをしたら自身が山に行けなくなってしまう。定年の年齢で山に行けないのは、考えられない。

山の頂上に山小屋があると有難い。365日、そこに勤務することは、損得抜きだ。山小屋には感謝・感謝です。





7月21日(火) 晴・30度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月21日(火)05時44分9秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

イヤ～、暑いですね～。十里木の仲間が羨ましい。

写真は、先日の金時山・新柴コースのモトクロス。このコースでこんなのに会ったのは初めて。突然、上からバイク音でビックリした。転倒して登山者にぶつかったら大事故だ。

新柴コースは、足柄コースまで、比較的なだらかで地形的にはバイクなど走り易い。また、乙女・神社コースのように、途中、岩場もない。

コースは、バイクの轍（わだち）が痛々しかった。こんなのが仲間に広がり、大勢やって来たら、どうしょうもない。

これらの行為は、違法行為だ。即刻、退去せよ！！ナンバーも分かっていますよ～。





7月20日(月)晴・26度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月20日(月)06時04分16秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

先週に続き金時山でした。これは先週、I君送別会時、「金時山を2回やりたい」の緊急提案があり、実行したもの。ただ、私は2週続けて2回はやらなかった。2回=6名(1名は、熱中症のため乙女バス停でリタイヤ)。1回=4名。天気は下部=晴れ、上部=ガス強風。

2回隊=7:15足柄駅発。1回隊=9:30ゴルフ場発。

2回隊=9:501回目登頂。1回隊=11:50登頂

2回隊=13:17、2回目登頂。ここで両隊合流。

2回隊=15:30、足柄駅着。

2回隊は2回の頂上休憩を引いて、実働7:42だった。私の先週の時間は、7:34だから、人数が多い割になかなかイイ時間だった。皆さん、相当へばっていましたが、よく頑張りました。

I君は、下山した足で転勤先の岐阜に向かった。I君にとって、今回の山行が実質、最後の山行

だった。御苦労様でした。

金時山 2回・データ・バンク

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/526.pdf



[7月18日\(土\) 晴・26度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月18日(土)05時56分15秒

台風は、大したことがなくて良かった

伊豆ウォーキングで、西伊豆歩道は大田子から今山を経て安良里（あたり）に向かった。この辺りは、西伊豆の中でも、秘境中の秘境。

車道を進む。辺りは、大田子湾を見下ろす高台で、雄大な景観が広がる。アロエ畑の中に一軒家がある。オジサンが出てきて、歓迎の演歌をかけてくれた。

聞けばオジサンは、藤井恵義という方で、漁船・祐祥丸船長という。船長だが昼間は陸にいるのだろうか???そこは聞きそびれた。

家は田子にあって、ここは農業を行う、一種の別荘みたいなものだった。畑に立派なナスが実っていた。会員のTYとTKが、今年は長雨でナスが駄目になったので、オジサンに分けてくれと頼んだ。

オジサンは、立派なナスを4本100円で分けてくれた。こんな楽しみもウォーキングならのものである。もっとゆっくり話を聞きたかったが、いかんせん行動中。そこそこに引き上げました。また、いつかゆっくり訪ねたいですね。

明日、日記休みます。





7月17日(金) 台風・24度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月17日(金)06時22分11秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

会員の

I君が今月末、岐阜に単身赴任が決まった。サラリーマンに転勤はつきものだが、突然の話で想定外だった。まだ、子供さんが高校生だから、ちょっと大変だ。

I君は、私が主宰する、長泉さわやかハイキングに2006年入った。最初の山は、甲府・小檜山だった。その年の夏は、槍に上った。参加者は15名と賑やかだった。槍沢から飛騨沢に抜ける、充実した山だった。I君には、報告書をお願いした。これは今、読んでも面白い。

その後、燕・蝶～常念・伊豆の山の研究・山岳スキーなど、こなした。また当時、宿泊登山は、必ず「テント泊」だった。丹沢でなくなった、Mさんもいつも一緒。三人は、それぞれの個性で三者三様。年齢も段々で、最高に面白かった。酒もよく飲んだ!!!

年末の甲斐駒・黒戸尾根も楽しかった。アタック日は、モーレツな悪天気で、頂上の写真は、顔にツララが下がる、「ボンダラゲー」(山形弁でツララのこと)状態だった。下って来るとにわかには晴れだし、ここで撮影したカッコイイ写真は、山岳雑誌「岳人」に掲載された。黄色のヤッケが目につく。

思い出は尽きないが、I君はまだ若く、私としては「息子」がいなくなる心境で、極めて残念。これでスキーを一緒に行く会員が少なくなってしまった。

I君は物凄い読書家。同時に書くことも得意。I君には沢山の報告書をお願いした。私が主宰する山は、「読み・書き・上る」がポリシー。I君は、それを見事に、果たしてくれた。I君の報告書は、我々の「宝物」です。

ま、しかしながら、「可愛い子には旅をさせろ」。更に大きくなって帰ってくることを期待しよう。I君、「また、登ろうぜ!!!」

2008年＝甲斐駒・井上君の報告書

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/kaikomainoue.pdf





[送別会ありがとうございました](#)

[返信・引用](#)

投稿者：井上 投稿日：2015年7月16日(木)08時46分47秒

先日は、温かい送別会を開いていただきありがとうございました。

みなさんの温かい言葉をいただきました。

寄せ書きも最高です。

スペシャル檜の木ストックもありがとうございました。当面、長泉のアパートには男子がいなくなるので、嫁さんには不審者が来たらこれで撃退するように言ってあります。

[7月16日\(木\) 雨・22度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月16日(木)06時10分28秒

昨日は

7月度・伊豆一周ウオーキングでした。コースは、仁科漁港～堂ヶ島～燈明ヶ崎～大田子～今山歩道～安良里。天気は無風快晴超高温。参加は、31名。

朝から暑かった。7:40、仁科漁港から出発。沢田の露天風呂見学後、堂ヶ島に寄る。トンボロは、今日も結構、引いていた。浮島に降りて、燈明ヶ崎を歩く。海がキレイ。夏雲が凄い。兎に角、暑い。

大田子着。既に11時なので、堂ヶ島に戻りレストランで昼食。ここのレストランは持ち込みOkで、サービスが良かった。31名も来れば食事をしたり、ビアを飲んだり、それなりにお金は落ちる。商売は、これでもなくてはいかん。久しぶりに大ジョッキのビアがサイコーでした。(笑い)

午後は今山歩道に進む。何人かは余りの暑さで、バスに乗る。ここも兎に角暑かった。まるでサウナに入ってる感じ。熱中症にならないのが不思議なくらい。それでも皆さんは頑張る。こ

の頑張りは凄い。

14:30、無事、安良里着。長い一日が終わった。温泉は、船原「ほたる」。冷たい温泉が気持ち良かった。



7月14日(火) 晴・25度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月14日(火)06時02分33秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今朝は、既に25度でした。

目立ちたがり屋か信念か??!! 写真を見て下さい。「ついに」というか「とうとう」と言うべきか、登山もここまで来た。

50年の登山生活で、初めての体験だった。金時山を「ハダシ」で上っている輩がいた。聞けば、小山町のSさんだった。ハダシ登山の頻度は、週1~2回という。「何故」には、「ポリシー」と答えた。

確かに昔、マラソンのアベベ選手は、「ハダシ」だった。舗装された完璧の道でも、普通、ハダシでは、負担は大きいだろう。それが登山である。

アベベは、元々の生活がハダシだから、それ程問題はない。しかし、今の日本人は、100%生まれたから、「靴を履く人生」を送っているはずだ。

Sさんが現在の生活で靴ナシなら、少し話は分かる。しかし、下界の生活で靴なしは、多分ないだろう。この部分は、聞きそびれたが、今度確認する必要がある。

いずれにしても、ハダシ登山はキケン。怪我をする確率が高い。実際、金時山は昔のゴミのガラス破片が道に多い。破傷風なども怖い。「気は確か」と言いたかったが、本人は、至って真面目だった。

ま、ハダシは気持ち良いことは、気持ち良い。いっそのこと、奇をてらうなら、ハダシの「シ」を「カ」に変えて上ったら……。こちらは、本当に気持ち良さそうですね〜。(笑い)

明日、日記、休みます。





7月13日(月)晴・24度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月13日(月)05時55分3秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

一昨日は

金時山＝2回。一人旅でした。会の連中は、誰も行かなかった。土曜日は、I君の送別会があった。運動なしで、飲み会でイヤだからどうしても山に行きたかった。

朝起きると、雨だった。「嘘だろ～」。しかし、全体的には高気圧圏内。これは、駿河湾の地域的な低気圧の現象。兎に角、出掛ける。ハンドルを握りながら、何処に行くか検討。

低山は暑いので富士山を目指すが、コンビニの看板に、「10日(金)からシャトルバス利用」が目飛び込んで来た。「難じゃ～」である。既に、マイカー規制は始まっていた。

一瞬、「實川さんは、いつもどうしてる??!!」だった。以前、聞いたら「超法規(??!!)」で、「顔パス」とのこと。だから、「今日は、實川さんのサポート」で入れないことはないか??!!

結局、金時山＝2回を決定。金時山2回は、過去2回やった。何回やってもなかなか厳しい。上り下りは、トータルで1534m。黒戸尾根・七条小屋に上る標高差と、ほぼ同じ。訓練と

してはいい。詳しくは、下記データ・バンクにあります。見て下さい。

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/



7月12日(日) 晴・24度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 7月12日(日)09時07分6秒

昨日は

[返信・引用](#)

金時山=2回登山。一人旅でした。う～ん、疲れました！！
詳細は、明日です。



[7月10日\(金\)曇・20度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月10日(金)06時11分8秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

巡礼

はお寺で「お勤め」がある。「お勤め」とは、すなわち「お経」。これは、言ってみれば、スポーツ選手の選手宣誓みたいなもので、仏様に様々な誓い・心構え・感謝の気持ちを表す。

伊豆巡礼は、今年で9年目。当初、お経は何となく恥ずかしく堂々と出来なかった。ましてや、手を合わすことも、素直な気持ちを表せなかった。

当初、お経も簡単で、開経偈（かいきょうが）・般若心経・光明真言・大師宝号・回向文のみだった。しかし、年数を重ねるごとに進化し、現在はそれに、奉納経祈願文・懺悔文・舍利禮文を追加し、何とか「お経」と呼べるレベルに達した。

寺が少なく、「お経」を唱える回数がないと、案外、つまらない。皆で気持ちを合わせたお経は、気持ちが良い。数十名が合わせるの難しい。他の方の声を聴きながら、阿吽の呼吸で「合わせる」ことが大切。

最近は、「もっと長くやりたい」の希望もある。更に研鑽を極め充実したお経を目指したいものですね。写真は、8日、伊豆長岡温泉・長温寺にて撮影。

明日、日記は休みます。





[7月9日\(木\)曇・20度](#)

[返信・引用 編集 済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月9日(木)07時02分57秒

昨日は

7月度・伊豆巡礼でした。コースは、8番・益山寺(ましやまてら)～9番・澄楽寺(ちょうらくじ)～十番・蔵春院～十一番・長源寺～十二番・長温寺～十三番・北條寺前。天気は午前晴・午後雨。参加は23名。

朝は晴れていた。足元が危なっかしい、益山寺に上る。坂道は水が流れているところの方が、苔がなく滑らない。狩野川を渡り、澄楽寺着。ここまで新ルート歩いたが、こちらが合理的だった。

蔵春院に上る。参道は苔むして滑りやすい。この寺の山門には、伊豆札所では珍しい、仁王様が佇立している。長源寺に進む。ここも、前回まで、立花台の峠を越えたが、今回は西に迂回し、上りが少ないルートを歩いた。少し楽な感じだった。

長源寺は高台にある立派な寺。住職は若く友好的。ここで昼食と午睡。気が付けば外は雨だった。傘をさして午後の巡礼。すぐ下で、忘れ物に気が付く。丁度、葬儀を終えた住職にバツタリ。誠に恐縮だが、住職に忘れ物をバスに届けて貰った。

狩野川を越えて長岡温泉に入る。次の長温寺は、温泉場の中。一般の方は、気が付かない所。雨なので先達、1名以外、外でお勤め。激しい雨の中、14:30まで頑張る。結局、北條寺前まで駒を進めた。

雨の中、皆さま頑張りました。ご苦労様でした。合掌。



7月7日(火)曇・20度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月7日(火)06時18分30秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

しかし、

よく降りますね～！！。野菜が困ります。特にトマトは長雨が苦手。玉が割れてしまいます。明日は晴れそうですが・・・。

・・・二名には、辛く長いビバークだった。特にONの足は「丸太」のようにパンパンだった。しかし、我々にはどうすることも出来なかった。ようやく夜が明けて、早川本流まで降りた。ところが、連日の長雨で早川は渡れない。橋は遥か上だった。

対岸に畑仕事の方がいたので、何回も大声で緊急事態を伝え、タクシーを呼んでもらった。二人は身延の病院に向かった。OKは、比較的軽傷だったが、ONは、即入院だった。我々は、重い足を引きずって帰った。

この事故は、1970年。今から45年前。私には、初めての大きな事故だった。原因はいろいろある。そもそも、雨が多い梅雨に沢登は無理があった。何故、そうだったのか不明。若気の至りだったか・・・。

装備も問題があった。45年前は、現在の様な沢装備はなかった。特に足回りは、フェルトの足袋はなく、ワラジが主流。所がワラジは入手し難く、すぐ痛み使い勝手が悪かった。従って、「登山靴」で上っていた。沢登りを登山靴では、どんな上手い人でも無理がある。

結果は悲惨だった。OKはそれが原因で退社を余儀なくされた。ONは、複雑骨折が酷く、二度と山に復帰できなかった。そんなことがあって、私は山の事故に相当、トラウマになったことは事実。今でも、山には「慎重・臆病」です。

明日は、日記、休みます。写真は、瑞牆山の「根性キノコ」です。





[7月6日\(月\) 雨・20度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月6日(月)06時47分34秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日

カウンターが、111111、の「1」が6桁で格好良かったですね～。これも、皆さまのお蔭です！！

さて、昨日は「温故知新」でしたが、1970年7月11日～12日の南ア・黒桂河内（つづらごうち）は、今でも記憶に残る山行だった。

黒桂河内は、策ヶ岳北の稜線の這松尾山（2539m・2万5千円には、山名表記はない）を源頭に早川（富士川）にそそぐ長大な沢。中間部は壮絶なゴルジュ（喉の意味）で知られる。

10日、身延線最終で身延駅着。三里小学校（現在廃校）にタクシーで入る。11日（雨）出合10:00-F113:00-直瀑10m14:00-ここで最初の事故=OKが滑落して腕を骨折-14:30-同じ滝で二回目の事故=ON 滑落して足首を骨折。

F1に戻ったのが、16:00。下りきれず、雨の中、18:30ビバーク。ONの骨折は酷く、骨が足首から飛び出していた。辛い一夜だった。

以下、明日につづく。





[7月5日\(日\) 雨・19度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 7月 5日(日)06時45分53秒

こう、

長雨では、山も行けなくて参りますね～。昔は、こんな時期、どんな山に行ったか調べました。

- 1969年07月06日・・・・・・・・・・ 鷲頭山岩トレ＝4名
- 70年07月10日～12日・・・・・・・・ 南ア・黒桂河内＝4名・・・2名滑落骨折
で遭難。ワンビバーク後、生還。
- 71年07月10日～11日・・・・・・・・ 谷川連峰＝土樽～茂倉岳～谷川岳～土合（単独）
- 72年06月30日～07月02日・・ 鳳凰三山（単独・悪天候夜叉神まで）
- 73年07月08日・・・・・・・・・・ 丹沢・小川谷＝2名
- 74年07月19日～21日・・・・・・・・ 鳳凰三山＝2名（甲斐駒目指したが、白鳳峠まで）
- 75年07月13日・・・・・・・・・・ 鷲頭山＝2名
- 76年07月02日～4日・・・・・・・・ 弘法小屋尾根～北岳＝単独
- 07月09日～11日・・・・・・・・ 安倍奥・山伏岳ヨモギ沢＝3名
- 07月16日～18日・・・・・・・・ 北岳バットレス・四尾根～北岳
・Dガリー奥壁～シュバルツカ
ンテ～北岳
＝4名
- 07月23日～25日・・・・・・・・ 北岳（ピークハント）＝6名
- 77年07月10日・・・・・・・・・・ 城山（ハイキング）＝十数名
- 16日～17日・・・・・・・・・・ 西丹沢・石小屋沢、ザンザ洞＝全12名
- 21日～23日・・・・・・・・・・ 甲斐駒・鋸岳～黒戸尾根＝2名
- 78年07月01日～02日・・・・・・・・ 丹沢・小川谷＝5名

という、感じで、梅雨時ですが、昔は結構、上っていたことが窺える。

69年～78年といえば、今から46年前で私は22歳～32歳。一番元気な頃だったでしょうか。

ま、たまには「温故知新」もイイでしょうね。





[7月4日\(土\)曇・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月4日(土)06時26分27秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

大分

前、以前も書きましたが、橋の名称板は、その道路の始点側が「漢字」、終点側が「ひらがな」と、一応、そんなルールになっているようです。

で、先日の阿弥陀岳の林道歩きに「広河原橋」があった。見れば、始点側は、漢字だった。では、終点側は、どうだったか??!!

期待通り、終点側は「ひらがな」だった。こんな山中でもしっかり基本通り、やってあった。ま、ただ、それが意識的か偶然かは不明ですが。

しかし、立派な銘板を付けてあるものですね……。 (笑い)



[7月3日\(金\) 雨・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 7月 4日(土)06時18分27秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は、

「マッド・マックス」を観ました。

ま、

娯楽映画です。それなりに面白かったです。



[7月2日\(木\) 晴・22度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年7月2日(木)06時51分58秒

先日

瑞牆山の帰り、拙車で籠坂峠を下って来たら、見慣れない警告ランプが点灯した。何だ何だと大騒ぎだったが、そのうち御殿場地先で、エンジンが停止した。

丁度、左側に日産のディーラーがあったので入った。診て貰ったら、「燃料噴射装置がオカシイ」だった。その後、無事帰宅し、後日、沼津のディーラーで診て貰ったら、結局、「エンジンの回転数を検知する装置の不具合」だった。

長い下りなど、アクセルを踏まない。だからエンジンの回転数は上がらない。そこで回転数検知装置が不調だと、エンジンが回っていないと装置が判断し、燃料を切ってしまう。故にエンジンが停止するの図式のようなのだ。

新しい燃料噴射装置は約20万、回転数検知装置は約2万。2万円で済んで、ヤレヤレでした。ま、車も人間も、いささか年代を踏むと、故障箇所が出てきますね。ご注意くださいね～。



[7月1日\(水\) 雨・20度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 7月 1日(水)05時12分3秒

[返信](#)・[引用](#)・[編集](#)・[済](#)

今日は

7月度・伊豆一周ウオーキングでしたが、あいにくの雨。中止＝延期でした。完璧な雨中止は、久しぶり。8年くらい月5～6回の野外活動ですが、案外、雨中止は少ないものです。

阿弥陀の帰りに、御坂で「モロコシ」を購入。まだ、走りで7本で1000円だった。ただ、最近のものは、甘く柔らかいので、やや物足りない。オジさんは、普通の甘さで、硬いのがイイのだが・・・。

モロコシは、これからが本番。何と言っても、忍野のが一番。ただ、ここは標高が高いので、8月に入らないと出てこない。富士山ウオークで、大量にゲットが懐かしい。

この御坂のモロコシは、思い出がある。40年くらい前、谷川岳で亡くなった、当時、東京電機大学生だった、沼津のK君、S君と鳳凰三山・シレイ沢に行った時、ここで「焼モロコシ」を買って食べた。その醤油味のモロコシが美味くて、いまだに記憶が残っている。

何故か分からない。人間はある特定の部分を、いつまでも「思っている」ものだ。あの時、白鳳峠で飲んだ、コーヒーの香り、K君、S君の笑顔。そして鳳凰の山々。いつまでも残っている。不思議なものだ。

カウンターが、「111000」です。オ・メ・デ・ト・ウ～!!!
(自分で言っていれば、世話ないね=笑い)





[6月30日\(火\) 晴・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 6月30日(火)06時43分59秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

阿弥陀岳の

花は、まあまあでした。この時期、天気心配はありますが、花的にはイイ時です。

下部から、蓮華躑躅（れんげつつじ）・郡内風露（ぐんないふうろ）・白山一華（はくさんいちげ、写真・中）・小梅蕙草（こばいけいそう）・岩鏡・深山塩竈（みやましおがま・写真上）・深山大根草・岩梅・深山金梅（盃・写真下）・苔桃など。

じっくり観察すれば、まだまだ、見れたと思います。
今年も、しっかり学習したいですね。





[6月29日\(月\)曇・18度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月29日(月)07時09分6秒

昨日は

阿弥陀岳・中央稜でした。標高差＝1255m。天気は無風快晴。参加は3名。

富士山の予定だったが、急遽、山域を変更。7：22舟山十字路から出発。冷たい風が吹き快適。

標高約2200mまで物凄い急登が続く。しかし、ここからも楽ではない。そもそも、中央稜は阿弥陀南面で一番短い尾根。その分急なわけ。

兎に角、摩利支天まで平らな所は全くない。しかも、この日は男子のみなので、無駄口なしで黙々と上る。私より若い二人もゼイゼイハーハー。「こんな厳しい山は久しぶり」を連発。

摩利支天で南稜をやった男女が下って来た。男性はガイド？の感じだった。女性は若かった。

下を6：30発といった。その時間では、日帰りではないだろう。10：58、頂上着。時間的には速かった。

それにしても、今日の頂上は無風快晴、素晴らしい展望だった。しかも、梅雨の晴れ間か登山者が殆どいなく実に静か。こんな山は久しぶり。15分ほど昼寝も楽しんだ。

下りの御小屋尾根は長い。ショートカットを探したが、分からなかった。昔、下った記憶はあったが……。前回は「ジゴボウ」を収穫したが、今日は何もなし。温泉もなしで帰った。





[6月27日\(度\)曇・21度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月27日(土)07時05分7秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

真鶴岬

から北道路を辿ると、琴ヶ浜に出る。波はなく、キレイな磯が広がる。家族が磯遊びに興じていた。

ここは人工的な磯で、随分整備されていた。堤防はコンクリでなく、巨岩を積んであった。これだけの工事は、相当のお金が掛かっている。ここまでやる必要は・・・??!!

この先は、真鶴漁港で、食堂やお土産屋が並ぶ。今回も一角にある「高橋水産」に寄った。お目当ては、「イワシの丸干し」。

ここでは、オバアさんと孫(??)が応対してくれ、イワシがカゴ山盛りで500円。このイワシはない時もあるので、今回はラッキーだった。各地を歩き、安く美味しいものを頂くのは、幸せですね。

明日、日記は休みます。





[6月26日\(金\)曇・22度](#)

[返信・引](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月26日(金)06時17分16秒

[用](#)

東の

静岡・神奈川県境は、湯河原手前の千歳川に架かる千歳橋。この橋の真ん中にある「0」（ゼロ）標識が県境。

普通、県境などは山稜が多いが、ここは川。本来、岩戸山から東に延びる尾根が自然な線と思うが、何故、下の川になったのか。

尾根下の北側の町は、熱海の泉地区。山の北側に少しだけスペースがあるが、行政的には、わざわざ山を回り込まなければ、行けないので、やり難い。わずかな戸数だから、いっそ神奈川で面倒みて貰ったほうが、何かとやり易いはず。

ここは県連20周年記念山行＝静岡県の県境を歩く、で飯豊で亡くなったMと歩いた、思い出の地でもある。





6月25日(木) 晴・25度

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月25日(木)06時50分11秒

昨日は

第一回・箱根一周ウォーキングでした。コースは、熱海駅～湯河原～真鶴半島～真鶴駅。天気は無風快晴。参加は12名。

今回は、諸般の事情で参加者が少ないので、電車で移動した。結果的には、電車移動は安く、非常に速いことが分かった。今後も検討する要あります。

7:00、熱海駅発。R135を歩く。車が多く閉口。特にダンプは最悪。身代わり不動尊に寄る。勉強不足だったが、ここは真言宗の立派な寺だった。ご本尊は不動明王。ここに真言宗の寺があるのは意外だったが、伊豆札所に入っていない理由は、出来たのが比較的新しいからだった。

湯河原で千歳橋を渡る。ここは静神県境。ここから神奈川県に入る。吉浜を歩く。平日だが、サーファーが多い。裏道から、真鶴半島に入る。ここで参加のOさんの「魚の目・タコ」が痛みりタイヤ。タクシーで真鶴駅に向かい家に帰った。(とほほ)

真鶴半島を一周して岬の高台で昼食。生ビアがあったので頂く。木陰が涼しくサイコーだった。午後は、半島の北側を進み、お土産屋で「イワシの丸干し」を購入。以前も買ったが、これは逸品です。

暑い中、真鶴駅までダラダラ上る。ここで「ゆとろ嵯峨沢温泉」のマイクロバス迎えに乗り、温泉に向かった。帰りも送って貰い三島着。電車は前述の通り、非常に速く17:00前着だった。



[6月23日\(火\)曇・19度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月23日(火)05時20分3秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

先日の

伊豆ウオーキングで、松崎の安城岬（あじょうみさき）に初めて訪れた。名前のごとく、昔、城があったといわれる。場所は、仁科漁港の先端で、伊豆八十四番札所・法眼寺の裏になる。ちょっと目立たない所なので、前回はパスしてしまった。

小高い山を越えて行くと、浸食された岩場に着く。そこに写真・上の「亀甲岩（かめごういわ）」がある。名前の如く、いま正に亀が上陸せんとする格好に見える。そして何故か、ここの岩だけ岩質が違う。山も様々な景観を楽しめるが、海も捨てがたい魅力ありますね。

明日、日記休みます。





[6月22日\(月\)晴・19度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月22日(月)06時33分46秒

昨日の

定例ハイク＝天城・スズ台は、雨で中止でした。ところが、なかなか雨が降らず、イライラでしたね。

この時期、伊豆の浜辺には、天草が沢山干してある。トンボロでも、年配の海女さんが、海から重い天草を何回も背負って上げていた。随分、重そうで10Kg以上はありそう。

以前も書きましたが、天草には、雄・雌があるそうだ。雄は、ちょっとチジレタ感じ、雌は、キレイなストレートな感じ。雄は価値が低く、出荷の際、選別するそうだ。

天草は、結構イイ値段だ。販売のモノで50g＝500ーくらい。100g＝1000ー。1Kg＝10000ー。浜のオバサンの話では、加工前で、2Kg＝10000ーと言っていた。

前月、ウォーキング仲間のOさんが天草を購入し、今月、水ヨーカンを作り、皆さんに振舞った。しっとりした感食で美味しかった。

ちなみに、八ヶ岳・原村は、戸田村と姉妹町村だった。天草＝寒天の関係だろうか??意外な結びつきで驚きました。



[6月20日\(土\) 晴・22度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月20日(土)05時58分15秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今回の

トンボロ現象は、凄かった。同じ大潮でも、差がある。今回は、大潮中の大潮で、トンボロは飛行場のようだった。

「トンボロ」は、トンボロ 【(イタリア)tombolo】陸繋島(りくけいとう)の砂州(さす)の部分。

陸繋砂州という。

ただ、この現象を御存じの方は、多くなく、今回初めて知った方が多かった。

ちなみに、ここにある主な島は、手前から象島（50.6m）、中ノ島（61m）、高島（標高記載なし）。一番高いのが中ノ島。象島には、三角点が設置されている。以前、ここに上って確認したが、急な岩場でなかなか厳しかった。

明日、日記休みます。



[6月19日（金）曇・20度](#)

[返信・引](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月19日(金)06時03分50秒

[用](#)

松崎の

浜を歩いた。大潮で広大な浜辺が広がっていた。ここは遠浅で海水浴場になっている。

何処かのオバサンが浜で何かを拾っていた。聞けば「桜貝」といった。ネットでは、桜貝のアクセサリーが出回っている。

名前の通り、桜色・ピンクの美しい貝だった。時間があれば、拾ってみたいですね。



[6月18日\(木\)曇・19度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月18日(木)06時30分58秒

昨日は

6月度・伊豆ウォーキングでした。コースは、石部～日和山（ルート崩壊で途中まで）～岩地海岸～萩谷崎～室岩洞～松崎港～バス～トンボロ現象見学～バス～松崎港～亀甲岩～堂ヶ島手前。天気は快晴。参加は31名。

石部（いしぶ）からスタート。日差しは暑いですが、風があり快適。日和山に寄る。洞窟が見どころ。萩谷崎は、ジオパーク運動で雑草下刈りOK。コース看板完備だった。

室岩洞は、天然冷蔵庫で涼しい涼しい。ここもジオ関係でバッチリ整備。松崎港でバスに乗り、11:30大潮の「トンボロ見学」今回は超大潮で物凄い引き潮だった。もう少し「潮が欲しい」は贅沢だった。

午後は、亀甲岩で遊ぶ。ここは今回初見参だったが、なかなかイイ所だった。暑い中14:30まで歩き終了。今回も充実したウォーキングだった。





[6月16日\(火\)曇・19度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月16日(火)05時52分41秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

瑞牆山

の花は、芝生広場に蓮華躑躅（れんげつつじ）・途中に石楠花、山躑躅、黄花の駒爪、岩鏡・頂上に棲取草（つまとりそう）。林道に九輪草、二人静、などでした。

林道の九輪草は、特定の場所しかなかったが、以前はもっとあったかも。蓮華躑躅は、すでにお終い。

頂上の棲取草は、岩場の陰にヒっそりと。案外、気が付かない方が多かったかも。残り石楠花がなかなか良かった。北面下部の、これから咲く蕾は意外だった。

日記、明日休みます。





6月15日(月)晴・22度

[返信・引用](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年6月15日(月)09時23分26秒

昨日は

瑞牆山周遊＝カンマンボンロンコースでした。天気は曇り。参加は6名。

芝生広場から出発。カンマンボンロン（大日如来）コースに向かう。ここは、昨年も来たが全コースを歩けなかった。今回は、そのリベンジ。

順調に上って行くが、カンマンボンロン分岐を見落とし、今回もカンマンボンロンを拝めなかった。ま、ガスっていたので、次回の楽しみとしました。

残りシャクナゲを楽しみ大ヤスリ岩基部を回り込めば、一般道に出た。芝生広場から丁度、2時間だった。ひと上りで頂上着。すごい人。ローソクを立て、誕生日祝いの輩もいた。

時間が早く、天気がイマイチで、五月蠅いので、不動の滝に降りる。12時ちょっと前着。こ

ここで昼食とした。この下りで会ったのは、男性パーティー4名、山ガール2名、単独男性1名のみ。表の喧騒に比べ誠に静か。ホットしました。

午後は、岩登りを見学したり、野花を愛でたり、芝生広場までノンビリ歩き終了。いい一日でした。



[6月13日\(土\) 晴・22度](#)

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月13日(土)05時50分12秒

2009年

金剛寺を訪ねた際、杉本ふみさんに突撃インタビューをした。その模様を、拙本「伊豆八十八札所巡礼」に纏めた。

- ・・・その昔、結婚式があるから来いと言われ、ノコノコ出かけたら、それは「自分の結婚式」だった。
- ・・・その昔、高野山に御詠歌の免許を取りに行った。その頃は、地域の皆と御詠歌を詠ったものです。
- ・・・その昔、初恋の人がいた。彼は特攻隊員だった。鹿児島・知覧に見送りに行った。昭和20年8月10日、彼は南海に消えた・・・。

話は尽きなかった。いつもここで昼食だった。御世辞にもキレイな所でなかったが、「おしんこ・インゲン煮漬」など、数々の手料理を出していただいた。

お元気うちに、もっとイイ話を聞きたかった・・・。合掌。

明日、日記は休みます。





[6月12日\(金\)曇・17度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年6月12日(金)05時47分30秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

伊豆八十八札所・最新事情

1. 一番札所・嶺松院・・・今までの鈴木住職（92歳？）は現在入院中。
ご朱印は、二番・弘道寺で貰う。
2. 二番札所・弘道寺・・・山居住職（60歳）は、お元気。
鶴見の石原裕次郎菩提寺・総持寺で修行中だった息子さんは、
現在、湯ヶ島に帰り、役場に勤務。
3. 三番札所・最勝院・・・公務で長期出張中だった住職は、出張が終え帰った。が、多忙。
4. 四番札所・城富院・・・先代住職が亡くなり現在無住職。弟の伊豆市・永徳寺住職と息子
さんがご朱印をやってくれる。いずれは、息子さんが住職を務め
てくれるようだ。
5. 五番札所・玉洞院・・・吉岡宏之住職（52歳）は、お元気。
6. 七番札所・泉龍寺・・・先の住職は、体調を崩し療養中。4月、京都から、綱木住職が赴

任した。現在の修禅寺住職・吉野老師は昔、ここにいたという。
だとしたら、ここにくるのは出世コースかもね。

7. 六番札所・金剛寺・・・杉本ふみ・大ばあさまが5月4日亡くなった。92歳。誕生日
だったそうです。だから93歳ともいえる。

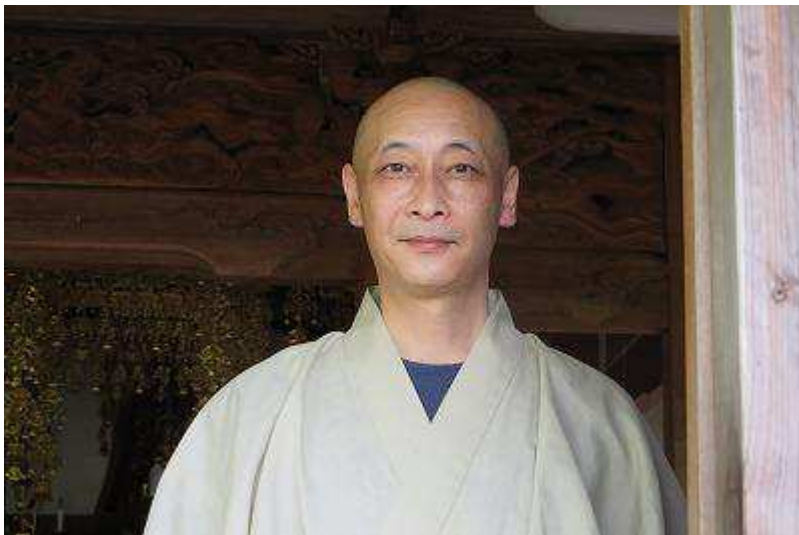
一緒にいた長女は次女宅に身を寄せている。従ってここも無人。
ご朱印は、三女の息子さんがやってくれる。また、大きな存在が消
えてしまった。

*伊豆札所は、一周二年掛かる。従って各寺は、二年に一回訪れる。二年の歳月が流れると、
各寺の状況はかなりの変化がある。多くの場合は、残念な方向の変化。今後、ますます無住職
が増える可能性がある。

写真・上＝城富院・鈴木住職

・中＝泉龍寺・綱木住職

・下＝金剛寺・杉本大ばあさま遺影





[6月11日\(木\) 晴・18度](#)

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月11日(木)05時58分18秒

昨日は

6月度・伊豆巡礼。コースは、3番・最勝院～4番・城富院～5番・玉洞院～7番・泉龍寺（昼食）～6番・金剛寺～益山寺下。天気は快晴。参加は28名。

梅雨の晴れ間で、朝から暑かった。最勝院でお参り。田植えが終わった田園風景を眺め城富院着。ここは現在無住職。修善寺に向かい玉洞院着。住職はお元気。少し話を聞く。

ここから泉龍寺まで結構長い。しかも、熱い中「熊坂」が続く。丁度、昼に到着。お勤め後の昼食が美味い。午後は、金剛寺着。大ババさまは、この5月4日亡くなった。誕生日だったという。

もう会うことが出来ずガックリ。益山寺下まで歩き14：30終了。暑い一日でした。



[6月9日\(火\) 雨・18度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月9日(火)06時07分53秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

高野山

詣では、今回で5回目。(1回は、四国お遍路帰り) 宿泊する宿坊は、見聞を深めるため、毎回変えている。過去、温泉付きだったり、秋で寒いのに掛け布団が短かったり、かなり遠い部屋で、クリームをつけて変えて貰ったり、受付係りの坊さんがタバコ、スパスパだったり、宿坊ではないが、出された徳利に小蠅が続けて二回入っていたりした。

高野山は一種の聖地だが、そう言っても、当たり前なの??!!人間の集まりだから、当然、いろいろある。

今回の宿坊はどうだったか??ま、普通・及第点だった。ただ、最初の夜、20時半に寝たが、上のお客が23時頃まで、騒いで五月蠅かった。ほか、本堂はやや狭い。また、最終日の朝のお勤めの住職の話が長かった。

6時45分から7時半まで延々と。それでも話が内容があればいい。しかし、高野山ガイド的な話に終始しガッカリ。折角、高野山に来た訳だから、とっておきの話を聞きたかった……。

それと、自分より若い住職に、もっともらしい、説教的な話を聞く事が、最近耐えられない自分がある……のは事実です。困ったものですね。(笑い)

ただ、夕食時世話をしてくれた、小坊主は、15歳からここで修行と言った。現在18歳。まだまだ、ウブで生真面目。なかなか、清々しい若い衆でした。

明日、日記休みます。





6月8日(月)晴・18度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月8日(月)05時54分46秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

今回の

高野山境内ガイドは、ガイド協会の林さんだった。結果的には、なかなかよいガイドだった。前回のガイドは、結構、大雑把で最後は、物品の販売を強いられた。

今回は、極めて丁寧な説明で、約2時間掛かった。しかし、それにしても仕事とはいえ、豊富な知識・的確な説明には驚いた。

奥の院は、最後にお参りする場所が、2～3ヶ所あるが、入場し手前は奥の院の神社の参拝場所。真ん中が弘法大師の参拝場所。今回、教えて貰い初めて分かった。前回、ガイドが何も教えてくれなかった。だから、知らない方は、神社をお参りして終わってしまう場合がある。

また、金剛峯寺は、「こんごうぶじ」でなく、「こんごうぶーじ」と、「ぶー」を伸ばすのが正しいそうです。ちなみに、写真・下の奥の院入り口の水かけ菩薩ですが、これも頭から掛けてはダメで、手や足に掛けるそうです。

ま、そんな訳で今回も勉強になりました。

林先生、ありがとう。(笑い)



6月7日(日)曇・18度

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月7日(日)05時17分18秒

3日～5日

は、第5回・高野山巡拝でした。行程は、3日＝高野山見学・奥の院お勤め。4日＝九度山～慈尊院～町石道～大門。5日＝金剛三昧院・多宝塔（北條政子建立＝国宝）～徳川霊廟～女人堂。天気は小雨、快晴、晴。参加は16名。

午後、高野山着。Hガイドで境内見学。Hガイドは、なかなか良かった。最後に奥の院でご朱印をいただき、お勤めをして、伊豆札所が結願。大圓院泊。

中日は、九度山駅から歩いて慈尊院着。お勤め後、町石道を歩く。天気は快晴・低温でサイコーだった。予定外で早く大門着。16名注12名完歩。このコースは、標高差＝約800m、距離＝約21Km。皆さん、よく頑張りました。

最終日は、再びノンビリ境内見学。北條政子の多宝塔を見て、女人堂でお勤めをして帰静。今回も、有意義な巡拝でした。





[6月6日\(土\)曇・15度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月6日(土)05時27分4秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

檜洞丸

には、青ヶ岳山荘がある。名前は、山荘だが、山小屋である。つい最近まで、ランプの宿だった。現在は、ソーラーで蓄電し、明かりはある。

ただ、ここは辺境の地で、物資は人力で賄っている。先日、頂上でその歩荷さんを見た。背負子の一番下は、350mlのビアがドカンとあった。これだけでも、相当の重量。

聞けば、「40Kgです」だった。これを自然教室から標高差1000mを上げる。小屋で美味しいビアを頂けるのは、この方のお蔭だ。350ml=500-は安い。

後姿が、さわやかな方でした。いつまでも、安全に頑張って下さい……。





[6月2日\(火\) 晴・18度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月2日(火)05時14分29秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

檜洞丸

を降りて来たら、こんな犬がいました。暑いから??!!

「ライオンみたい」と言ったら、飼い主は喜んでいました。しかし、犬の気持ちは??
結構、ライオンの気分かしら。(笑)

明日から、しばらく日記は休みます。



6月1日(月)晴・23度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年6月1日(月)05時29分32秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

檜洞丸

頂上で、丹沢ブナ党(党首??!!)梶谷氏に会った。梶谷氏とは、会創立の頃からの古い付き合いで、かれこれ20年。県連の講演を依頼したり、天城・愛鷹で交流山行も行った。

当会が愛鷹連峰で、ブナ定点観察を春・秋行っている。それと同じような調査・観察をブナ党も丹沢で行っている。それは、「方形調査」を呼び、毎回同じ場所で5m×5mの範囲のブナのあるなし、ブナ樹高計測・ほか樹木の太さを調べる。

今回、頂上で時間があつたので、その「方形調査」を手伝った。まず、20m×20mの範囲を決める。そして今度は5m・10m・15mの5m枡を区切る。

その中は、丸葉ダケブキ・バイケイソウ・ほかがグジャグジャに生えているが、その中のブナを探す。場所にもよるが、結構あった。中でも会員のMさん・Oさん・MFさんは、決して若くはないが、(失礼!!) 探すのが上手く、沢山探した。だから、ブナ党特別会員に推薦しました。(笑い)

結局、我々は1時間半ほど協力して下山した。中には何処かの子供が一生懸命探してくれた。これは、なかなかいい教育ではないか。ブナ党も看板を掲げPRしてもよいだろう。そんな訳で、いい天気も相まって、気分の良い下山が出来ました。

写真・上＝丹沢ブナ党の梶谷氏

- ・中＝10年生くらいのブナ
- ・下＝方形調査中





5月31日(日) 晴・20度

[返信・引](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 5月31日(日)08時55分57秒

[用](#)

昨日は

丹沢・檜洞丸でした。コースは、自然教室～用木沢～犬越路～檜洞丸～ツツジ新道～ゴーロ沢～自然教室。天気は無風快晴。参加は10名。

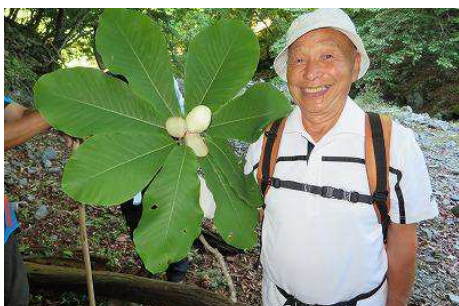
シロヤシオの混雑を見越して5時発。既に自然教室前駐車場は満杯だった。少し下に駐車し出発。用木沢を上る。朝の冷気が快適。

途中、高校生の集団を抜かず。西湘高校とのこと。先生が25歳と若い方で、生徒と見分けがつかず、「先生は、何処～！！」で、大笑いでした。

犬越路から急登をこなし、檜洞着。4時間9分。イイ、ペースだった。ただ、期待のシロヤシオは、全くダメだった。こんな年もあるのか。

昼食後、丹沢・ブナ党の梶谷氏にバッタリ。皆で方形調査を手伝った。これはなかなか、有意義だった。午後は、ツツジ新道を下る。青ヶ岳山荘に泊まる方が結構いるのに驚いた。

ゴーラ沢先から東沢を下った。こちらの道のが歩き易かった。長い下りだが、ユックリ降りたので楽だった。ブナの湯に入って帰った。





5月29日(金)曇・18度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月29日(金)05時32分21秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

写真は

富士山頂・剣ヶ峰から滑降するスキーヤーとボーダー。我々が頂上に着いた時、下から上って来た。九合五勺でも会った若い衆。

頂上の集合写真を頼んだら、気軽に応じてくれた。スキーのビンディングは、全員デアミールだった。

ブル道出口で昼食を摂っていた時、頂上からドロップ。と言っても、直下は相当な急斜面。しかも、足下はお釜がバックリ、口を開けている。

普通なら腰が引けて、ヘッピー腰になる。先頭者は流石に上手く一応ターンをして中程まで滑降。後の3名は、横滑りで何とかこなした。

この時期、富士山の雪は多いが、雪面が凸凹が酷く、スキーにならない。歩き下りは2時間程度だから、ま、スキーと余り変わらない。歩きが正解かもです。

明日、日記は休みます。



[5月28日\(木\) 晴・19度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年5月28日(木)06時18分50秒

[返信・引
用 編集
済](#)

昨日は

5月度、2回目の富士山頂でした。ルートは、富士宮往復。天気は晴れ・無風。参加は3名。

箱根ウォーキングの予定だったが、延期で急遽、富士登山になった。5：32五合目発。登山者は少ない。七合で沼津の年配者に会う。年齢を聞いたら65歳だった。八合でスキーを背負った東京の方に会う。年齢を聞いたら70歳。スキーセットは約10Kg。凄い方だ。

会わなかったが、下を上っている實川さんは72歳。すぐ上って来た方が76歳。この方、聞けば90歳まで上りたいとおっしゃる。う～ん、皆さま頑張っています。

九合五勺からブル道に行く。富士宮頂上経由が殆どだから、例によって頂上は誰もいない。頂上着11：56。5時間24分掛かった。前回、5時間1分。今日も苦しい登山だった。特に「酸欠状態」??で、頭がハッキリしない。やっぱり、日帰りは厳しい。

ブル道の終点まで降りて昼食。風がなく温いので20分昼寝。気持ち良く元気が回復。下りは快適だった。万年雪沢（仮称）をガンガン下る。これがあるから、この時期の富士山に来る。これがないと下山が厳しい。

結局、下山は1時間54分だった。前回は、1時間48分。下山は、殆ど変らなかった。相変わらず厳しい山ですが、イイ山でした。





[5月26日\(火\) 晴・18度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月26日(火)04時37分54秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

天城

猿山の標高は、1000.01m。

以前は、999.8mだった。が、数年前の標高再調査改定で、メデタク1000mになった。

天城連峰の最高峰は、万三郎岳で1405.6m。ちなみに愛鷹連峰の最高峰は、越前岳で1504.2m。似たような標高で覚えやすい。

天城連峰で1000m以上の山は少ないから、999mと1000mでは、たったの1mだが、その1mが大きい。

私が2006年に発刊した、「伊豆の里山・50山」(実際は61座)の2万5千図は旧標高で、999.8mになっている。

ただ、この標高は、国土地理院の三角点の標高で、実際の標高は三角点からやや南の御料地標

柱場所のが、やや高い。(写真・上)

ま、山の標高は、皆さん一番関心があるところで、たかが数センチでも、大騒ぎをする訳ですね。ちなみに、写真・下の猿山の看板は、下田の山仲間のOさんの作品ですね。



[5月25日\(月\)晴・18度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月25日(月)10時58分57秒

一昨日

は、天城・猿山（1000m）登山でした。コースは、河津七滝～萩ノ入川ゲート～東尾根～猿山～シャクナゲ見学～猿山～鉢巻道～東尾根～ゲート。天気は晴れ。参加は6名。

萩ノ入川ゲートから出発。黄金橋を渡って東尾根に取り付く。この橋名だが、昔、金が採れたのか??!!東尾根は白ペンキに沿って上る。

788m峰で一旦下って鉢巻道に出る。ここから本格的な上りで猿山山頂にいたる。シャクナゲがチラホラ。ただ、全体的に終わりで遅かった。小僧山方面に遊びに行く。イイものもあった。ただ、ここのシャクナゲは樹高があるので、花が見難い。

再び頂上に戻り、南斜面で昼食。そして昼寝。気持ち良かった。午後は南の峠に下り、鉢巻道を辿り788m下まで行った。ここから、鉢巻道を10分進んだが、ルートが悪いので戻り、東尾根を下った。これは正解だった。

温泉は、七滝温泉を探したが、高かったり、休憩室がなかったりで結局、踊り子会館に入った。来年は、一週間早い方がよいだろう。





5月22日(金) 晴・13度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 5月22日(金)06時10分3秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

烏帽子岩

の上りは、なかなかの手応えだった。階段は極めて急だ。しかも一段一段が狭い。かつ、平らでなく、傾いているので、不安定。

ここで荷物を背負って、上り下りを数回したら、相当の訓練になる。

説明版によると、このような地形は、火山のマグマの通り道が冷えて固まって、周りが浸食され残ったものという。

ならば富士山なども、浸食が進めば、巨大な岩塔が出現するかも知れない。いずれにしても、雲見付近の岩山は、そんな感じで出来たようだ。

明日、日記はやすみます。



[5月21日\(木\) 晴・18度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 5月21日(木)06時40分0秒

[返信・引用](#)
[編集](#)

昨日は

5月度・伊豆一周ウォーキング。コースは、高通山～雲見～千貫門～烏帽子岩～雲見霊廟～西伊豆歩道～石部。天気は晴れ。参加は30名。

前回最終の高通山に東登山口から上る。少しムシ暑かった。ここから雲見に降りて、千貫門を見学。なかなか素晴らしい岩山。一度、上ってみたい。

再び雲見に戻り、烏帽子岩に上る。ここは階段の連続。数は428段と言われている。看板には、下部の数が、320段になっていた。すると上部が108段だが、上部はハッキリしなかった。

ここの浅間神社は、コノハナノサクヤヒメノミコトの姉のイワナガヒメを祭っている。イワナガヒメは、いろいろ、言われているが、N氏の説明では、「誤解」だそうです。

下山して雲見海岸で昼食。やっているはずだった「足湯」は、湯が出ていなかった。2年前は、良かったのに……。午後は、雲見霊廟から、西伊豆歩道を石部（いすぶ）まで歩き終了。イイ、ウォーキングでした。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%9B%B2%E8%A6%8B%E6%B5%85%E9%96%93%E7%A5%9E%E7%A4%BE>





[5月19日\(火\) 晴・16度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月19日(火)06時09分5秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

富士山頂

直下で目撃した〇〇〇野郎。いや、女郎か。いよいよ、ここまで来たか、の感です。

勿論、こんな光景は初めて見た。そもそも、山岳に動物を連れ込むことは、本来、ご法度。犬など雑菌が多いので、山岳の動物に悪影響。それと、小動物を追いかけてまわしたり可能性もある。

立山は、ライチョウがいるので、犬の連れ込み禁止。富士山に、ライチョウはいないが、他の小動物はいる。犬の気持ちはどうか??!! 上りたいか、上りたくないか??!! そのうち、「犬と一緒に百名山」の記録を作る輩が出るかも知れない。(笑い)

いい加減にして欲しいな～。

(いい加減は、本来、仏教語で、いい状態を指します)



昨日は

半年ぶりの富士山頂でした。天気は晴れ・風強し。八合まで、一人。八合から九合五勺まで千葉君と合流。以後、再び単独。

朝、アナログ時計で、4時に起きたつもりだったが、デジタル時計は、12時20分だった。アナログの長針と短針を見間違いだった訳。バカだね～！！

体調は悪くないようなので、出かける。この日、富士山スキーの千葉君・その師匠も気になった。五合目発5：50。登山者は多い。風が強く手袋をしないと堪らない。

今日はスキーがないから楽だ。それでも一人では意気が上がらない。途中の雪渓で20名ほど抜かす。私は左の尾根を上った。彼らは雪渓でアイゼンを付けて上った。

途中でトレイルランの女子2名に抜かされる。彼女等は、スック・短パン・ピッケルなしだった。八合で千葉君にバツタリ。後からかなと思ったが先行していた。師匠が一緒になく単独だった。それでは、私もスキーを持参すれば良かった??!!

ここから二人で行く。現金なもので俄然エンジン全開でガンガン上って行く。やっぱり仲間の刺激は必要か。千葉君は不浄沢を滑るので、九合五勺で別れる。私はブル道を上る。頂上着10：51。丁度5時間だった。

頂上には二人しかいなかった。結局、九合五勺にいた50名ほどの登山者を抜かしたことになる。多分、彼ら、彼女らは、富士宮頂上で休んでいるのだろう。私が下山するころ、ゾロゾロやって来た。火山はモタモタしてはいけない。

昼食を食べて下山。スキーの名古屋の若い衆と一緒に雪渓をザックザックと下った。スキーと時間は余り変わらなかった。1：15五合着。2時間掛からなかった。メールで千葉君も不浄沢滑降成功を受信。

イイ山でした。今朝、全く疲れがなく、膝も痛くないのは何故??!!



[5月16日\(土\)曇・19度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月16日(土)06時49分2秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

久しぶりに

絵手紙を描きました。

ま、こんなモノでしょうか??!!

絵は小学校のころから、好きで上手かった。努力したわけでもなく、理屈でもなく、気が付いたらそうだった。

恐らく理系の方もそうでしょうね。出来る方は、始めからそのような能力を持っている。後は、少々の努力かも。

そもそも小学校の時、新聞部で謄写版（団塊の世代以前でないと分からない??!!・・・笑い）で手をまっ黒にしていた。

元々、そんな作業が好きだった訳です。絵は、先日の乾徳山、鳳岩のHさんがモデルです。





[5月15日（金）晴・19度](#)

[返信・引](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月15日(金)05時20分33秒

[用](#) [編集](#)
[済](#)

伊豆

筏場のワサビ屋「たか惣」は、集落の最奥の家。ここは、伊豆巡礼で2年に一回訪れる。国土峠を越えると、丁度、この辺りでお昼の時間になる。

前回まで、庭のテラスで休めたが、今回、テラスは朽ち果て使えなかった。2年経つと状況は結構変わる。店のオジイサンも亡くなったそうだ。ワサビをプラスチックの容器にヘラで詰めていたのが、印象的だったが・・・。

「たか惣」の名物は、何ととっても、「ワサビアイス」行く前バスで説明したので人気は上々。16個しかなかったので、全ていただいた。

お昼をいただいた後のデザートにはサイコー。300ーは、まあまあの価格でしょう。筏場に行ったら、是非、食べてみて下さい。



[5月14日\(木\) 晴・16度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 5月14日(木)06時53分55秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

5月度・伊豆札所巡礼でした。2014期の方は、13回目、2015期の方は、最初の巡礼でした。

台風が心配だったが、朝は快晴。ただ、風が強かった。88番・修禅寺で最初のお参りをして出発。2年後、無事ここに戻ることを祈願した。

工事中の南伊豆道路を見ながら、1番札所・嶺松院着。住職は入院中で無住職。ご朱印は、2番・弘道寺で貰う。弘道寺着。「紅長寿」という、可愛いツツジが咲いていた。先発した方を、住職が案内していた。

お勤め後、住職の話を聞き、熱いお茶とお菓子の接待を受ける。やっぱりお茶が美味しい。ここから標高差約300mの国土峠を越える。何回上っても手ごたえあり。数人バスだったが、無事越えて、昼食のワサビ店「たか惣」着。

店は定休日だったが、主人が開けてくれた。2階のテーブルで昼食。デザートは、「ワサビアイス」。ワサビをタップリ乗せて貰う。これは逸品だ。

午後は、貴僧坊に寄ったが、半分の規模になっていた。暑い中、3番札所・最勝院入り口まで歩き終了。今日は、初めての方もよく歩きました。





[5月12日\(火\)曇・18度](#)

[返信・引用](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月12日(火)08時51分39秒

十里木

登山道から、越前岳に上って行く。電波塔の脇から3～4名の男が出て来た。見ればザックに茶色いモノをくくりつけていた。

聞けば、第一展望台にベンチを作るという。「何処の方ですか？」の問いに、「沼津さんこう会」といった。裾野市役所の依頼で行うといった。ベンチの材料は、プラスチックだった。

現在、第一展望台には、やや傾いた木製のベンチが3台くらいある。完全に壊れている訳ではない。補強すれば、まだまだ使える程度。無粋なプラスチックのベンチを新設するなら、古い部分を交換すればいい。

裾野市に問い合わせたら、確かに工事依頼は業者にしてあった。ただ、話の中で、越前岳頂上にもプラベンチを新設するという。越前岳は現在、オーバーユースで表土が極端に減少している。

工事で掘り起し、更に表土が減ってしまう可能性がある。裾野市は、その辺を、どのように考えているだろうか？



[5月11日\(月\)晴・18度](#)

[返信・引](#)

[用 編集](#)

[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月11日(月)03時29分23秒

この時期

愛鷹連峰は、案外、花が良かった。目立ったもので、愛鷹躑躅・岩鏡・小岩桜・・・。

中でも、小岩桜の群落は見事だった。愛鷹山でこれほどの小岩桜を見たのは初めて。荒らさないで、いつまでも咲いて欲しいものだ。





5月10日(日) 晴・18度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月10日(日)14時27分2秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

静岡県連50周年国内記念山行・静岡百名山「一筆書き」山行でした。我が会は、JR 岩波駅～愛鷹連峰～沼津駅担当で、その第1回目。

5：40、岩波駅発。矢崎・トヨタ工場脇を通り、十里木街道を北上する。須山から上りが厳しくなる。街道の自動車の騒音と排気ガスが堪らない。

越前岳十里木登山口着。ここまで岩波駅から約16m。3時間40分で上って来た。予定より早い時間だった。ここから登山装備に変えて越前岳に上る。頂まで約1時間半。

頂上でブナ植樹地のロープ・杭を直して昼食。午後は呼子岳から割石峠を経て、山神社に14：30下山。長い一日だったが、第1回記念山行を無事終わった。





[5月8日（金）晴・19度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月8日(金)09時26分42秒

この時期

一番嫌いなモノが来た。自動車税である。金額は、66700-。この税金は、静岡県沼津財務事務所から通知。

で、ネットで税額を調べた。私の車、エル・グランドの標準税額は、58000-。だが、納税額は、8700-多い。

では、8700-は何か???私の車は古いディーゼル車。古い車は、グリーン化法律で、標準額に15%の増税額が課される。

従って、 $58000- \times 1.15 = 66700-$ という訳。ま、これで税額は分かった。つまり、年間環境迷惑料が、8700-ということ。

しかし、新車を購入してもイイが、新車では山には行けない。古いが大きく燃費が安い車は重宝だ。環境的には、新車がイイが、山を辞めるまで、手放せないかも。。。。。

明日、日記休みます。



5月7日(木)曇・18度

投稿者: たかチャン 投稿日: 2015年5月7日(木)05時57分9秒

[返信](#)・[引用](#) [編集](#) [済](#)

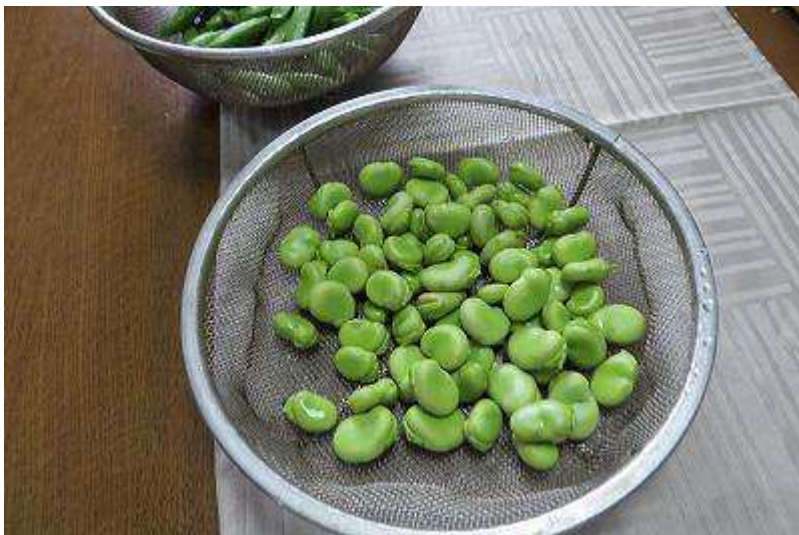
昨日は

五月豆を初収穫でした。いつも書いていますが、五月豆は「ソラマメ」とも言います。何故か、普通、エンドウマメなどの実は下に垂れて実ります。ところが、この「ソラマメ」は、上を向いて実るのです。ま、空に向かって伸びるので「空豆」が語源のようです。

ところで、ネットには、・・・・まずは“そら豆”は実がなると空に向かって成長。春の太陽を浴びてどんどん大きく、糖分を吸収してギュッと中身が濃くなって・・・・やがてサヤが垂れさがります。これが甘みをたくわえた合図。そら豆の収穫期間は7～10日と短いため、タイミングを逃しません・・・・

とありました。収穫時期が、意外と難しいようです。これでいけば、丸々太って大きくなり「下向きになったら収穫時期」のようです。

このタイミングで行きましょう！！



[5月6日\(水\) 晴・13度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月6日(水)06時22分55秒

乾徳山

から降りて来ると、駐車場で地元のオジサンが、ワラビ・ウドを売っていた。

いくら？と聞くと、オジサンは、商売に慣れていないのか、肝心の値段を言わないで、「スーパーでは、350円、350円」としか言わない。

「だから、いくら??」と再度正すと、「300円」と言う。これでは、全員シラ〜だった。

ま、いいところ200円だろう。オジサン、商売はもう少し上手くやらなきゃね。





[5月5日\(火\)曇・15度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月5日(火)08時34分33秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

乾徳山

錦晶水から国師ヶ原に上って行くと、新しい道路があった。この道は、以前歩行が出来る程度の道だったが、今度は車が通行できる広さになった。

何故か??道路の先には、真新しい建屋が出来ていた。ここには元々、国師ヶ原高原ヒュッテという山小屋があった。昔は、ここで牛乳を飲んだものだ。

しかし、登山客減などで、ずっと営業はしていなく、小屋も廃屋同然だった。ただ今回、登山客が増えたか、理由は定かでないが、再び営業の雰囲気である。

乾徳山は、展望も良く、上りやすい山で人気がある。この日も多くの登山客で賑わっていた。山が再び活況になるのはイイことだ。

しかし、山小屋なんかここに果たして必要なのか、はなはだ疑問である。しっかりしたトイレは必要かと思いますが・・・。



5月4日(月)曇・17度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月4日(月)10時54分28秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

乾徳山でした。コースは、徳和～国師ヶ原～道満尾根～頂上～水のタル～国師ヶ原～徳和。天気は無風快晴。参加は5名。

下土狩発5：00。登山開始7：15。天気はサイコー。登山者は多い。花は少ない。甲府の山女（やまめ＝山ガール）と前後して上る。月見岩から富士山が大きい。岩場を楽しみ進み、最後の鳳岩（おおとりいわ）に何人か挑んだ。

要領よく上手く上る方・鎖を掴まないでフリーで上る方・途中でダウンし下る方と様々。でも、結構なオバさまが、スルスル上ったのに驚いた。皆さん、楽しんだようだ。

頂上着10:58。足の踏み場もないほど混んでいる。この山の人気を窺えた。ここで昼食。空には一本の飛行機雲が伸びていた。暑からず寒からずでサイコーの宴。素足が気持ち良い。

下山は水のタルから降りる。このルートは案外歩き難い。以前、仲間が骨折をしたことがある。予想通り荒れていた。それでも早い時間に国師ヶ原着。天気は、依然良かった。シカが数頭いた。

下山は速い。14時ちょっとに駐車場着。ももの里温泉で汗を流した。この温泉は、JAFカードがあると、100ー引いてくれる。帰りの車は、全く混んでいなかった。





[5月2日\(土\) 晴・13度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年5月2日(土)06時09分0秒

春山合宿

最終日は、白馬乗鞍岳。天気は、相変わらず素晴らしかった。民宿から、榑池ロープウェイ駐車場に移動。既に多くの車が入っていた。

始発は8時。チケットを購入。購入時、計画書の提出を求められる。この措置は、3年くらい前、山慣れしていないボーダー・スキーヤーがイイ斜面に無計画で突っ込んで、遭難が多発してから始まった。

ま、先日の話ではないが、計画書を提出すれば、絶対に遭難がなくなる訳ではないだろうが、出さないよりイイだろう。多少でも事故に対する抑制はあるかも知れない。

ただ、多くの人たちは、その事実を知らないで、現場で書いている人が多い。私は出発前に現地の警察署に FAX を入れ、複写も持参してるので、バタバタすることはない。現場で書くのは、かなり面倒である。

計画書の提出で効果はあったか??確かに最近は、バカバカしい事故は減ったように思う。それはそれでイイことでしょう。この状況が長続きすることを期待しますね。

それと、最終駅で山の危険に対するレクチャーもあった。山を知っている人間には当たり前の事柄だが、山を知らない、若い人たちには、少しでも役立つかも。これも、やらないよりイイでしょう。

明日、日記は休みます。



[4月30日\(木\) 晴・13度](#)

[返信・引
用 編集
済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月30日(木)07時12分23秒

頸城

駒ヶ岳のホワイト・クリフにある「エンジェル・ホール」は見事な滝だ。
特にこの時期、残雪からの水量が豊富。目測でどのくらいだろうか??

地図で見ると100m位だが、目測では、200m??ま、200mは、ちとオーバーか。
ネットでは、120mになっていた。

冬は、これが凍り、「カネコロン（ツララ）」と呼ばれて
いるようだ。





[4月29日\(水\) 晴・17度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月29日(水)05時43分17秒

昨日の続き

山仲間の糸魚川労山、K氏からメールが来た。地元のK氏にして、今年の残雪の多さは驚きの様子。以下、メールの抜粋。

・・・駒ヶ岳の写真、ありがとうございました。やはり、雪多いですね～私の駒ヶ岳は、登山道調査を兼ねて早くても毎年5月中旬ごろです。もちろん雪はありますが、これほどの雪は経験ありません。今年の駒ヶ岳、来月中旬ごろに登山道の調査、下旬に登山道の整備、6月7日に山開きとなっています・・・。

フキは結局、味噌汁・天ぷら・フキ味噌で楽しんだ。静岡のフキと違い、雪下で養分を蓄えた雪国のフキは、そもそも味が違いますね。

上の登山口に戻り、フキを採りながら車に戻り、「ホワイト・クリフ」で入浴し17時、再び白馬に戻り「はばうえ」に着いた。この民宿は、2011年6月、針ノ木・雨飾山の時、初めて利用してから、常宿になっている。3月もI君と泊まった。

主人は、ゲレンデスキーの名手(らしい)、奥様は元国体のクロス・カントリーの選手という。ババさまの漬物は美味しい。

明日に続く。



[4月28日\(火\) 晴・14度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月28日(火)06時26分43秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日の続き

連休の頸城駒は、花がイイから三週連続で通った年もあった。ただ今年は、時期が早く、雪も多く、花は期待出来ないことは予想できた。

宿のホワイト・クリフを後にして林道を進む。この道は雨飾山にも通じている。小谷温泉は長野側だが、こちらは新潟側。例年、林道は標高約500mの山寺まで行ける。

所が今年は何と標高約350m付近に雪だまりがあって進めない。このことは宿でも出なかった。従って今回は、ここから出発となった。結局、この上も、至る所で雪があり、上まで行けるのは、まだ時間が掛かる状態だった。

下部は雪が多く、歩くのは楽。ただ、夏道が全く出ていないのでルートは経験がないと分かりにくい。中間部は、南面で夏道が出ていた。頸城駒を特徴つける「ホワイト・クリフ」(大岩壁)下は、急峻な雪壁が続いていた。

岩壁の「糸魚川バンド」に雪はない。上部を上げば「エンジェル・フォール」数百m落ちている。今、雪解けが進み素晴らしい景観。とにかくこの山は急だ。胸突き八丁が延々と続く。それでも岩壁が終わり、上部雪田に出れば、いくらか傾斜は落ちた。

無風快晴で紺碧の空。眼前に雨飾山。左奥は、妙高。背後は白馬連山。ただ、いつも見える日本海は靄で見えなかった。今日も、サイコーの山だった。3時間半で頂上着。厳しい山だった。ビア、二本が美味かった。下山は雪田をガンガン下る。

下山後のお楽しみは「フキ」。まだ、開いていない蕾状のがイイ。これは、今朝も味噌汁にしたが、美味しかった！！





4月27日(月)晴・14度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月27日(月)10時18分16秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

第一

春山合宿行って来ました。天気は3日間晴れ。参加は4名。

24日＝唐松岳(2696m)・・・標高差＝846m

25日＝頸城駒ヶ岳(1498m)・・・標高差＝1118m

26日＝白馬乗鞍岳(2469m)・・・標高差＝656m

24日、下土狩発4:00。ゴンドラ始発で上る。八方尾根はお彼岸に来たが、雪はそれほど減ってなかった。気温が高く、モーレツに暑く、雪は緩み結局、アイゼンは未使用だった。

金曜日だったので、お彼岸の様に登山者は多くなかった。3月はスキーがあったので、上りは厳しかったが、今回は楽だった。下りも雪が柔らかく、非常に楽だった。14:00リフト着。

下山後は、糸魚川に下り、ホワイト・クリフ着。アルカリのイイ温泉に入る。今回も雪解けが遅く、期待のフキはまだ小さかった。その代わり、フキノトウは物凄い数だった。

25日、駒ヶ岳に向かう。ところが標高350m付近で林道の雪が多くアウト。宿ではそんな情報は無かった??!!結局、いつもより標高差で約130m、楽しませて貰った。(笑い)

頸城駒は、過去数回上っている。多い年は、三週間連続で来たことがある。

以下、明日に続く。





4月23日(木) 晴・10度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月23日(木)06時20分7秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

遅きに

失する、の感は否めないが、環境庁からトレイルランに関する指針が出た。

<http://grannote.jp/%E7%92%B0%E5%A2%83%E7%9C%81%E3%80%8C%E5%9B%BD%E7%AB%8B%E5%85%AC%E5%9C%92%E5%86%85%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%91%E3%82%8B%E3%83%88%E3%83%AC%E3%82%A4%E3%83%AB%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%8B%E3%83%B3%E3%82%B0/>

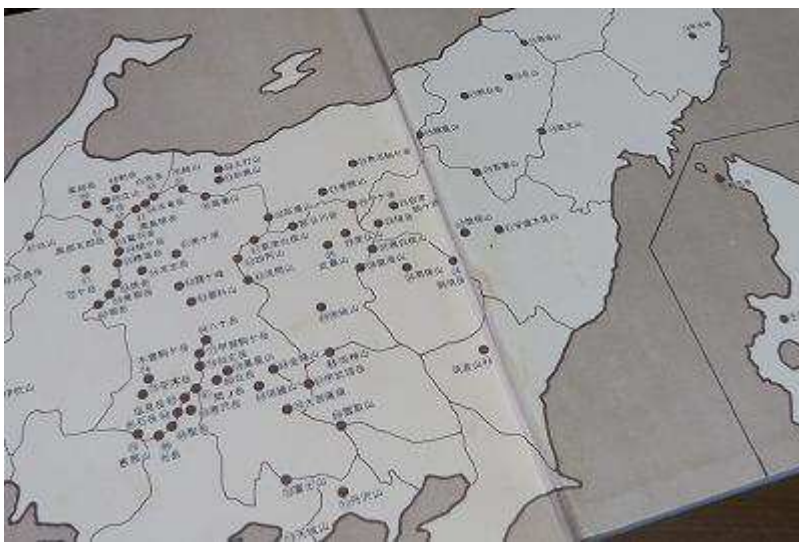
3. 取扱いの基本的な考え方

●今回の整理は、国立公園内で開催される、トレラン大会等を対象として扱う。

と、今回の指針の対象は、基本的に国立公園内のトレランのようだ。となると、松崎～修善寺の伊豆トレイルは、天城山・達磨山が国立公園なので、対象になる可能性が出て来た。

今年も3月14日に開催されたようだが、果たして来年はどうか。注視したい。

明日から、しばらく日記は休みます。



[4月22日\(水\) 晴・14度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 4月 22日(水)06時 47分 15秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

18日の

朝日新聞17面、「耕論」に「山の遭難、条例で防げるか」があった。岐阜県山岳連盟会長・木下喜代男氏と弁護士で登山家の溝手康史氏がそれぞれの立場で意見を述べている。

前者は、「自立できない登山者に対応」とし、

1. リスク管理として・・・登山届の提出義務付け
2. 救助ヘリ有料化
3. 最寄り山岳会に入会し学習

結論として、謙虚に山を知る、山に学ぶ、そして自立した登山者の増加こそ、最大の遭難防止策という。後者は、「登山義務化は自由を損ねる」とし、

1. 登山届に異論はないが、登山届を出したから行動が慎重になって遭難が減るとは思えない。
2. また、登山届を出すべきことと、そもそも憲法上、国民の自由を制限するような規制は、必要最低限にすべき。
3. 岐阜県は膨大な登山届を提出され、それをチェック出来なければ提出の意味がない。
4. ヘリ有料化は、救急車や海難救助が無料なのに、山岳救助有料は、バランスに欠ける。
5. 欧米では、個人が自然の中でリスクを伴う行動に寛容だが、日本はリスクのあることをすること自体非難される。
6. 本来、あらゆるものにリスクはある。登山には必ずリスクがある。リスクがある理由だけで、行動を制限することは、人間の創造的活動を阻害する。
7. 山岳事故のほとんどは、判断ミスから起きる。登山者は、リスクの判断力と危険回避能力を身に付けることが重要。
8. 山岳事故で行政がすべきは、救助体制の拡充・ガイド養成方法充実・ツアー登山の規制・一般登山者の技術・知識を学びやすい場提供。

結論は、行政がすべきことは、登山環境整備で、登山届義務化ではないという。

さてさて、皆さまは、如何に考えますか???



4月21日(火)曇・16度

投稿者: たかチャン 投稿日: 2015年4月21日(火)06時20分55秒

御殿場

[返信・引用](#)

の仲間に、北海道産の「行者ニンニク」を貰った。これは、この辺では採れない山菜。サッパリとして、ビアにはサイコーだ。

以前、雨飾山に上った帰り、少し収穫したが、モーレツな匂いが一週間家の中に漂った。

今回は栽培種だろうか、強烈な匂いはない。やっぱり野生のものは、半端でない。あの匂いが懐かしい。連休に探してみよう。





[4月20日\(月\)雨・13度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月20日(月)06時15分23秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

昨日は

富士山宝永山2352m峰でした。コースは、水ヶ塚～宝永第三火口～2352m峰～水ヶ塚。天気は曇り～小雨～晴れ。参加は3名。

当初、八ツの予定だったが、悪天候予報だったので、近場に変更。十里木の友人宅に寄って水ヶ塚着。富士山には、早くも笠雲が掛かった。

須山登山道は途中で西に曲がるので、直下から真っ直ぐの尾根を上り、上部に出る。この辺りから雪は多くなった。今日は新人のアイゼントレーニングなので、良かった。

第三火口に降りて、2352m峰に向かう。この頃から小雨がパラパラ。同時に雷鳴がゴロゴロ・・・。と思ったら、その音はどうやら、演習場の砲音のようだった。

グングン上り2352m峰着。寒く本物の雷が怖いので、すぐ下る。樹林帯に入り、小雨の中昼食。この日は登山者は0。誰にも会わなかった。

水ヶ塚もガラガラで観光客も少なかった。ミヤゲ物屋は取り壊されていた。作り直すのか。一日、ハッキリしない天気だったが、訓練としてはいい山だった。



[4月18日\(土\) 晴・8度](#)

投稿者：たかちゃん 投稿日：2015年4月18日(土)06時37分30秒

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

富士山

ウォーキング最終日、柿田川から三島田町を通過して、大社に向かった。田町で懐かしい店跡を発見??した。

知る人ぞ知る「トラヤ帽子店」だった。注=店名は、写真では、「トラヤ」だが、ネットでは、「トラヤ」になっている。子供頃、学生帽子は、わざわざ、ここに買いに来たものだ。

しかし、帽子店を営んでいた、福尾氏（お名前は失念）既に他界し、店跡のみ健在??だった。ただ、店の名前・苗字・提灯などが、しっかり残っていたのには驚いた。

ネットを見ると、芸能人になった子息の記事が多い。店主の福尾氏は面識があった。市民活動家でもあり、地道な活動をした方でした。いつも、ベレー帽を被り、温和な表情が印象的だった。

<http://fukuonobo.net/%E3%83%97%E3%83%AD%E3%83%95%E3%82%A3%E3%83%BC%E3%83%AB>

明日、日記休みます。





4月16日(木) 晴・8度

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月16日(木)06時37分1秒

昨日は

4月度・富士山一周ウオーキング＝満願成就・結願・完歩でした。コースは、清水町地先～柿田川～三嶋大社。天気は、雨～晴。参加は17名。

朝から雨。今回の富士山ウオーク、3回目の雨。よく降られた。清水町地先から柿田川湧水に向かう。柿田川で大きな魚がジャンプ。大きな魚もいるのか。

第二展望台で湧水の歴史を聞く。私は子供の頃、ここでよく遊んだ。今、湧水期で水量は少なかった。ここから大社に進む。回転すしの駐車場を歩かせて貰ったら、従業員のエールを受けた。愛想の良い方々だった。

三島市役所から旧下田街道を通り、大社鳥居正面から境内着。これで完全一周を達成。私は2011年から開始したので、これで4回目。

境内で「三島市ふるさとガイドの会」の大社ガイドを受ける。これはなかなか面白い。11：30終了。午後は、東名・駿河の湯で祝賀会。15：30まで、楽しい時間でした。

明日、日記休みます。



[4月15日\(水\) 晴・13度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月15日(水)07時28分18秒

友峰さま、

[返信・引用](#)

投稿ありがとうございます。相変わらずの、御活躍ですね。

今、畑のエシャレットが甘くて美味しいです。「シャキ」とした食感と、ちょっとした辛味。ビアの友にサイコーですね。

今日は、富士山一周ウォーキング、結願です。天気がマアマアでヨカッタ。





おめでとうございます

投稿者：友 峰 投稿日：2015年 4月 14日(火)14時 01分 55秒

返信・引用

伊豆八十八ヶ所めぐり、素晴らしいです。
継続は力なりと言いますが本当ですね、いつまでも続けて下さい。
そして後藤さんには、いろんな面で脱帽です。

http://blogs.yahoo.co.jp/yuho_0425/

4月15日(火)曇・10度

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年 4月 14日(火)06時 14分 48秒

返信・引用

ちょっと

写りが悪いですが、先日の静岡新聞記事です。静岡新聞には、お世話になっています。
感謝・感謝です。





[4月13日\(月\)曇・12度](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月13日(月)06時49分17秒

[返信](#)・[引用](#)・[編集](#)・[済](#)

昨日は

丹沢・ミツバ岳～権現山ハイキングでした。コースは、丹沢湖・滝壺橋～ミツバ岳～権現山～二本杉峠～上ノ原。天気は晴。参加は16名。

8時、滝壺橋発。山梨からバスの団体がいた。ミツバ岳まで物凄い急登が続く。早くもミツマタが現れるが、下部はややお終いだった。風が冷たく心地よかった。

頂上下で今盛りのミツマタ群落が現れ、歓声上がる。凄い群落だった。皆、写真をバシバシ撮った。そして、西には富士山もバッチリ見えた。この所、ハッキリしない天気が続いたが、今日はサイコーだった。

ここから、権現岳に向かう。途中、豆桜がキレイだった。ひと上りで権現岳着。他の登山者は早くもランチタイム。我が隊は、まだ時間が早いので、歩を進める。権現岳から物凄い下りをこなすと、丁度イイテラスがあったので、ここでランチとした。

例によって「焼き物大会」で、美味しいものが、次々と回って来る。風もなく温かく幸せだった。おなか一杯になり、記念写真を撮って下山。「ぶなの湯」で汗を流し帰った。





[4月11日\(土\)曇・10度](#)

[返信・引用](#)
[編集](#)
[済](#)

投稿者：たかチャン 投稿日：2015年4月11日(土)06時56分10秒

先日

富士山ウォーキングで、駿河湾堤防を歩いたら、以前なかった大きな高い塔があった。正確には不明だが、高さは20mくらいだろうか???

特に表示がなかったので、何の塔か分からなかった。近くに関係者がいたので聞いたら、「・・・津波（波を）観察（監視）する塔・・・」のような事を言っていた。

確か昨年はないかと思うが、有人か無人かも不明です。ま、有人では、なかなか厳しいものがありますね。

明日、登山で日記休みます。



